

【附属資料】

1. 景観まちづくり市民アンケート調査結果

五島市では、景観まちづくりの指針となる「五島市の景観まちづくり」の策定にあたり、計画づくりの参考とさせていただくため、お住まいの地区のまちなみや景観について広く市民の皆様からご意見や感想を伺いました。

- ・調査対象：18歳以上の市民 1120人
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・回収結果：430人（38.4%）

目次	
その1 属性	57
問1-1 居住地区	57
問1-2 年齢	57
問1-3 性別	58
問1-4 職業	58
その2 五島市の景観について	58
問2-1 都市景観への関心度	58
問2-2 五島市の景観の感じ方	59
問2-3 景観を守り、つくり、育てるために必要なこと	59
問2-4 個別の市内景観の印象	60
問2-5 今後五島市が目指すべきイメージ	69
問2-6 今後五島市が力を入れる必要の度合い	70
その3 居住地区の景観について	76
問3-1 居住地区の景観に対する満足度	76
問3-2 居住地区の景観に対して感じること	78
問3-3 居住地区に必要と思うルール	79
問3-6 景観形成に重要だと思う建造物、樹木、公共施設、農用地	83
その4 アンケート自由回答結果	85
問3-4 （居住地区の中で）五島らしいと感じる景観について	85
問3-5 （居住地区の中で）特に景観を損ねているもの	85
■美しいまちづくりについての自由意見（まとめ）	86

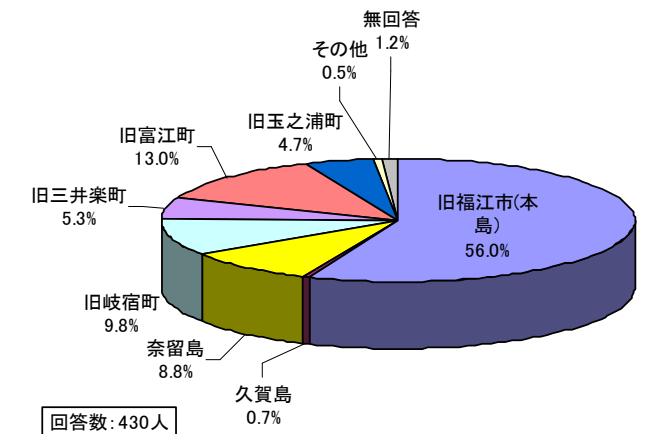
その1 属性

本アンケートの回答者属性は以下の通りです。

問1-1 居住地区

旧福江市（本島）が最も多く、56.0%と過半数を超え、次いで旧富江町（13.0%）、旧岐宿町（9.8%）等の順となりました。本アンケートで最も居住者が少ない地区は久賀島で、わずか0.7%となっています。

	回答数	構成比(%)
旧福江市(本島)	241	56.0
久賀島	3	0.7
奈留島	38	8.8
旧岐宿町	42	9.8
旧三井楽町	23	5.3
旧富江町	56	13.0
旧玉之浦町	20	4.7
その他	2	0.5
無回答	5	1.2
合計	430	100.0

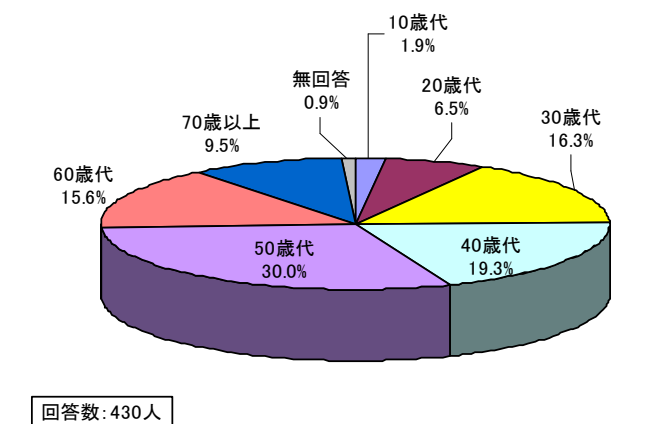


※「その他」の2票は、梶島在住の方の回答です。梶島は旧福江市であるものの、本島と離れた別島のため別枠としています。なお、これ以降に記載されている居住地区別クロス集計についても、「その他」は、「久賀島」と共にサンプル数が極端に少ないため、参考程度の数字です。

問1-2 年齢

50歳代が最も多く（30.0%）、次いで40歳代（19.3%）、60歳代（15.6%）、30歳代（16.3%）の順となっています。また70歳以上の高齢者の割合が9.5%であったのに対して、20歳代は6.5%、10歳代はわずか1.9%と、高齢者層が若年層を越える比率となりました。

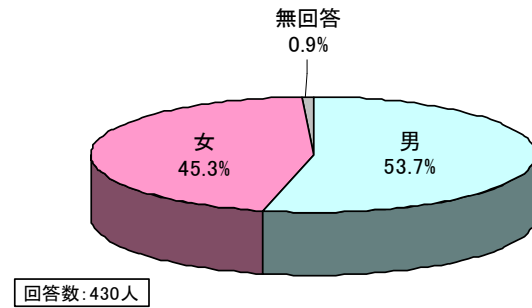
	回答数	構成比(%)
10歳代	8	1.9
20歳代	28	6.5
30歳代	70	16.3
40歳代	83	19.3
50歳代	129	30.0
60歳代	67	15.6
70歳以上	41	9.5
無回答	4	0.9
合計	430	100.0



問 1-3 性別

男性 53.7%、女性 45.3%と、男性が過半数を超えています。

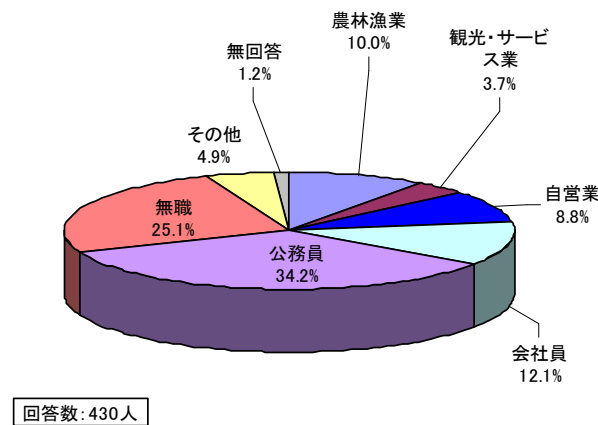
	回答数	構成比(%)
男	231	53.7
女	195	45.3
無回答	4	0.9
合計	430	100.0



問 1-4 職業

公務員の占める割合が非常に高く、全体の 34.2%となっています。次いで無職 (25.1%)、会社員 (12.1%)、農林漁業 (10.0%)、自営業 (8.8%) の順となっています。無職が多い理由としては、60 歳以上の高齢者の割合が高いことも一因すると考えられます。

	回答数	構成比(%)
農林漁業	43	10.0
観光・サービス業	16	3.7
自営業	38	8.8
会社員	52	12.1
公務員	147	34.2
無職	108	25.1
その他	21	4.9
無回答	5	1.2
合計	430	100.0



その2 五島市の景観について

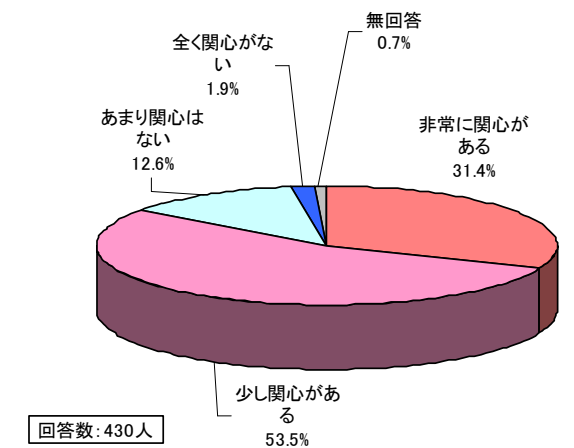
問 2-1 都市景観への関心度

五島市の都市景観へは、全体では「少し関心がある」が 53.5%と最も多く、「非常に関心がある」31.4%と併せると、84.9%が関心を持っていることとなります。「あまり関心はない」は 12.6%、「全く関心がない」はわずか 1.9%にとどまり、都市景観への関心の高さが伺える結果となりました。

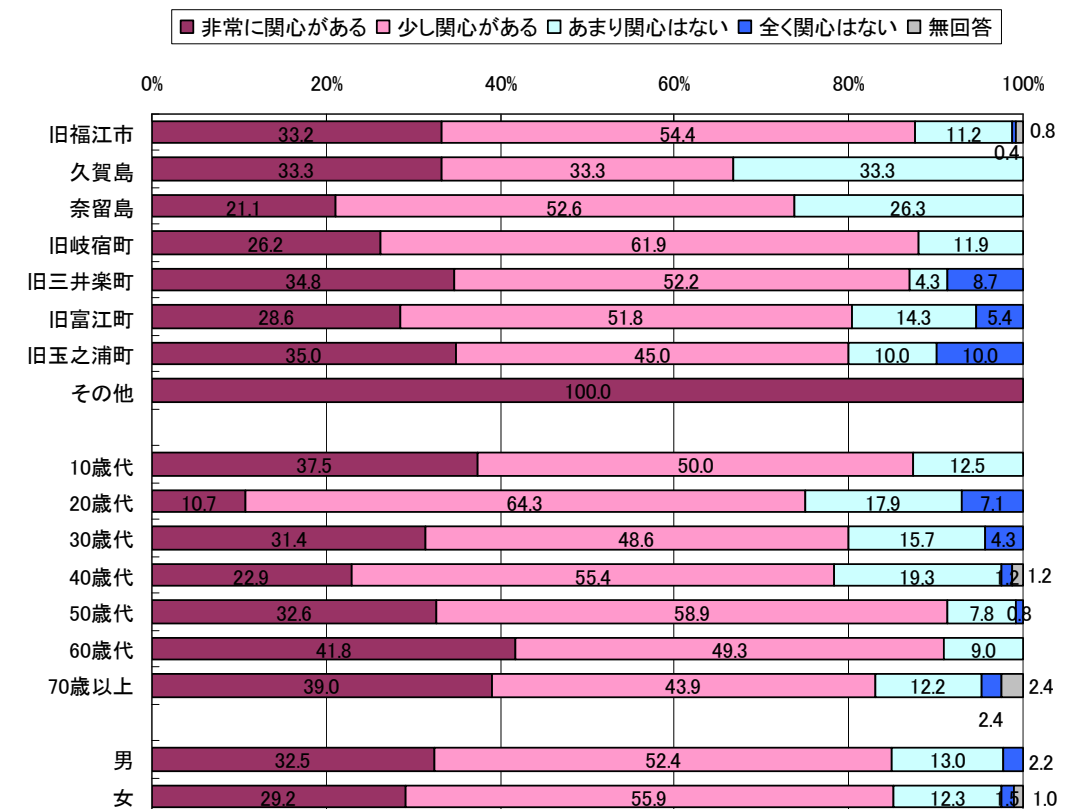
また、クロス集計 (地域別) でも奈留島において「あまり関心がない」と答えた人の割合が若干高いものの、地域別、年齢別、性別の全項目において、「非常に関心がある」と「少し関心がある」の合計が「あまり関心がない」、「全く関心はない」の合計を大きく上まわっています。

【単純集計結果】

	回答数	構成比(%)
非常に関心がある	135	31.4
少し関心がある	230	53.5
あまり関心はない	54	12.6
全く関心がない	8	1.9
無回答	3	0.7
合計	430	100.0



【クロス集計結果】



問2-2 五島市の景観の感じ方

五島市の景観について全体では、「まあ良い」が52.1%と最も多く、次いで「あまり良くない」26.0%、悪い4.0%の順となっています。「まあ良い」と「良い」を併せると、69.3%の人が五島市の景観に対しては良好な印象を抱いていると言えます。

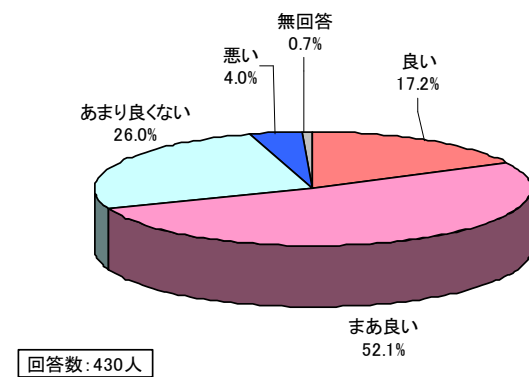
また、居住区別では、旧三井楽町で「あまり良くない」が30%以上とやや高い値となりましたが、全ての地域で「良い」（「良い」, 「まあ良い」の合計・以下同）が、悪い（「あまり良くない」「悪い」の合計・以下同）を大きく上回る結果となりました。

年代別では20歳代で「あまり良くない」が39.3%とやや高い値となりましたが、全ての年代において「良い」の合計が「悪い」の合計を大きく上回っています。

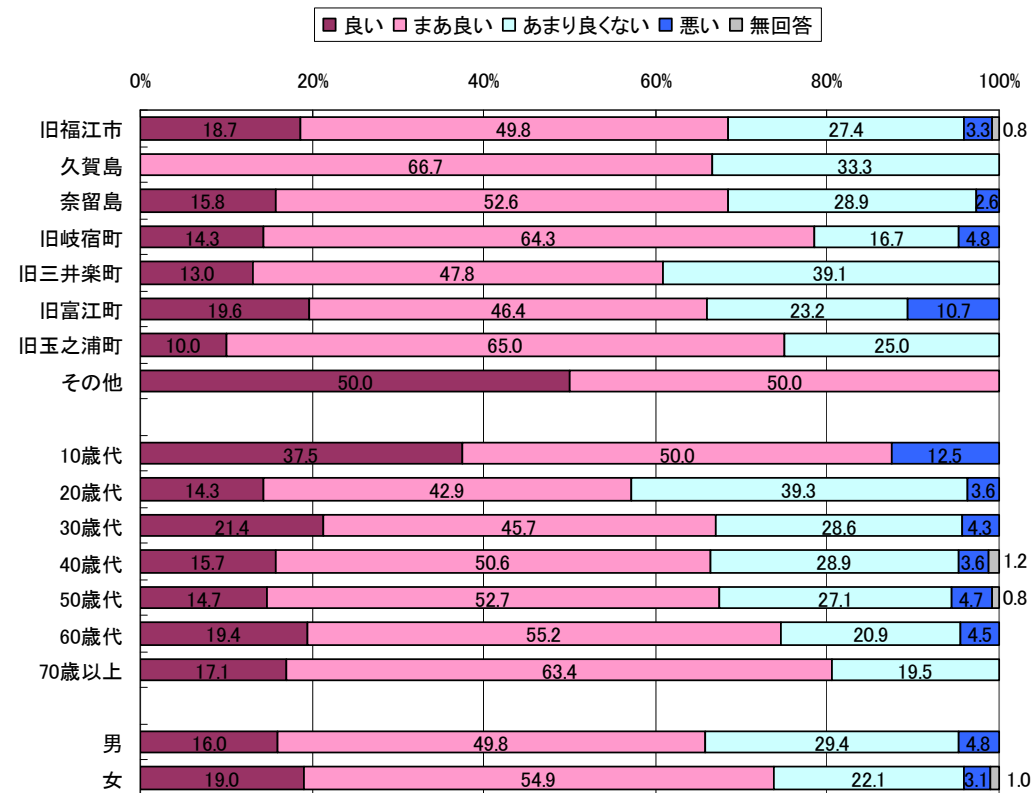
性別でも、男女ともに「良い」が「悪い」を大きく上回る結果となりました。

【単純集計結果】

	回答数	構成比(%)
良い	74	17.2
まあ良い	224	52.1
あまり良くない	112	26.0
悪い	17	4.0
無回答	3	0.7
合計	430	100.0



【クロス集計結果】



問2-3 景観を守り、つくり、育てるために必要なこと

全体では、「地域の景観の特長を活かす取り組みを進める」(23.5%)、「景観づくりに対する意識を高める」(22.1%)、(20.5%)などの順となっていますが、上位3位の構成比には大きな違いは見られません。

地域別では、サンプル数が少ない久賀島で「皆が共有できる景観づくりの目標を持つ」が66.7%と非常に高い構成比になっている他、旧三井楽町や旧富江町、旧玉之浦町では「地域の景観の特長を活かす取り組みを進める」などが多いなど、構成比は居住区による違いが認められます。

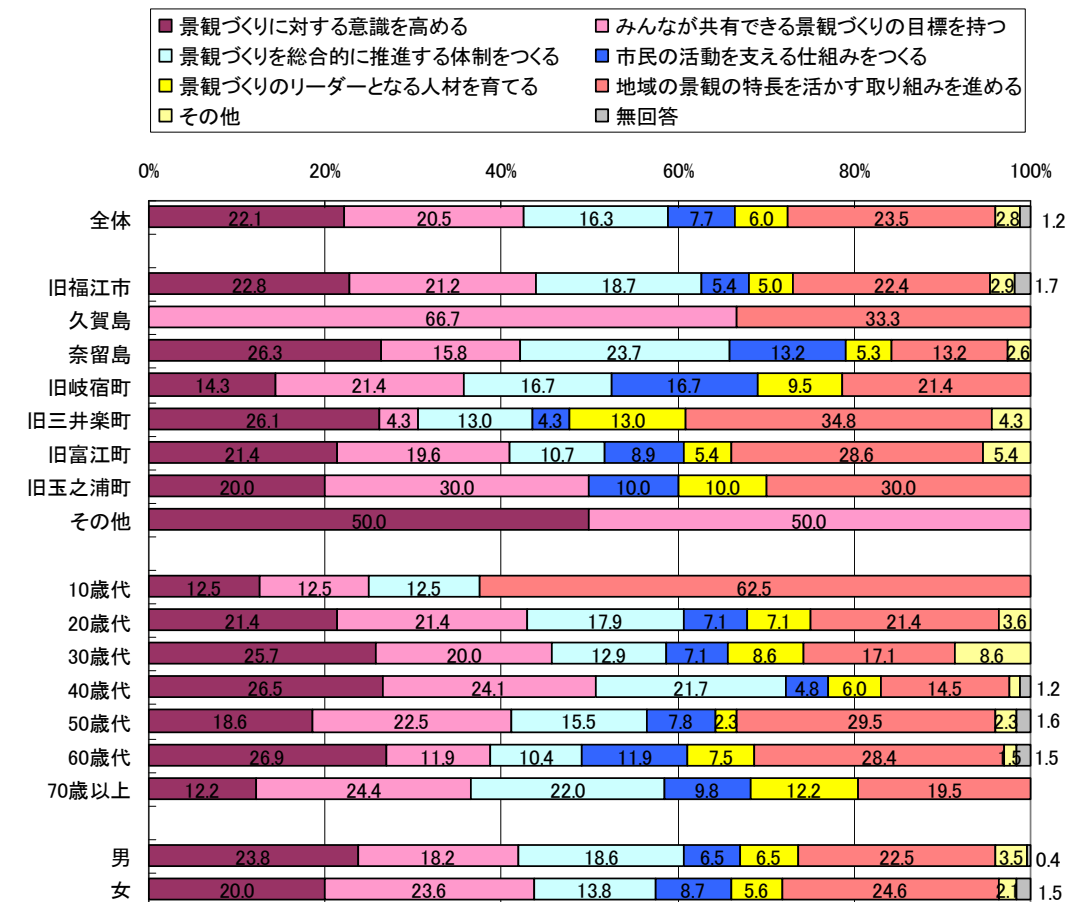
また、年代別でも、10代において「地域の景観の特長を活かす取り組みを進める」が62.5%の高い割合となるなど年齢層による違いが認められます。

性別では、男女間による大きな違いは認められませんでした。

【単純集計結果】

	回答数	構成比(%)
景観づくりに対する意識を高める	95	22.1
みんなが共有できる景観づくりの目標を持つ	88	20.5
景観づくりを総合的に推進する体制をつくる	70	16.3
市民の活動を支える仕組みをつくる	33	7.7
景観づくりのリーダーとなる人材を育てる	26	6.0
地域の景観の特長を活かす取り組みを進める	101	23.5
その他	12	2.8
無回答	5	1.2
合計	430	100.0

【単純&クロス集計結果】



問 2-4 個別の市内景観の印象

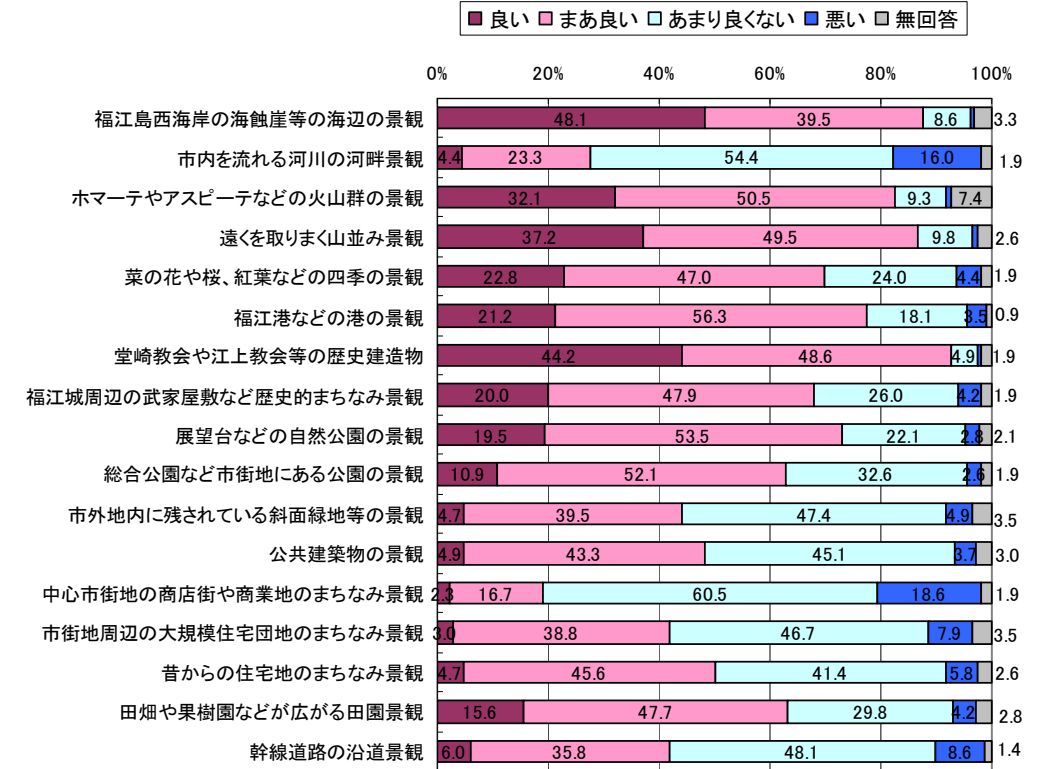
「良い」の値が最も高いのは「堂崎教会や江上教会等の歴史建造物(44.2%)」で、「まあ良い(48.6%)」と合わせると、92.8%と非常に高い値となります。また、「中心市街地の商店街や商業地のまちなみ景観」は、「あまり良くない」「悪い」の合計が 79.1%に上り、印象の悪いものとなっています。

これらを評価点で表すと、「堂崎教会や江上教会等の歴史建造物(1.336)」、「福江島西海岸の海蝕崖等の海辺の景観(1.305)」「遠くを取りまく山並み景観(1.153)」、「ホマーテやアスピーテなどの火山群の景観(1.123)」等の順となり、何れも評価値 1.0 以上の高い評価を受けています。反対に「中心市街地の商店街や商業地のまちなみ景観(-0.777)」は、最も低い評価値となりました。

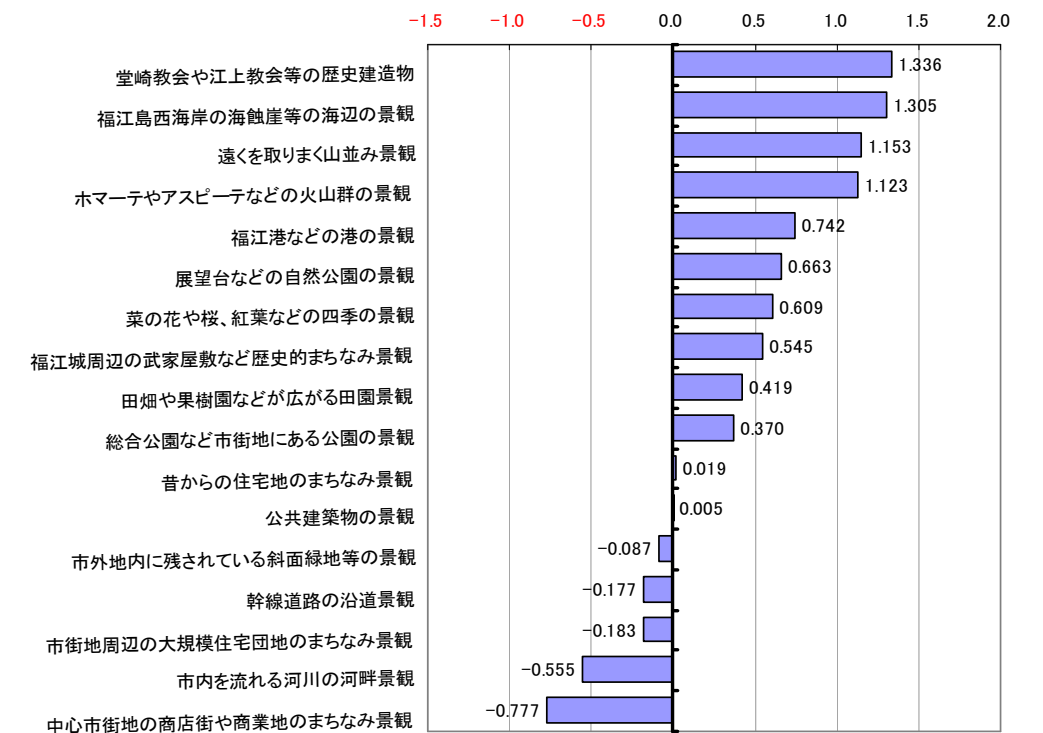
以上の結果から、自然景観や歴史的建造物の景観に対する評価値は高いものの、住宅地や商業地などの都市景観は低くなっています。

【単純集計結果】

		良い	まあ良い	あまり良くない	悪い	無回答	合計
福江島西海岸の海蝕崖等の海辺の景観	回答数(件)	207	170	37	2	14	430
	構成比(%)	48.1	39.5	8.6	0.5	3.3	100.0
市内を流れる河川の河畔景観	回答数(件)	19	100	234	69	8	430
	構成比(%)	4.4	23.3	54.4	16.0	1.9	100.0
ホマーテやアスピーテなどの火山群の景観	回答数(件)	138	217	40	3	32	430
	構成比(%)	32.1	50.5	9.3	0.7	7.4	100.0
遠くを取りまく山並み景観	回答数(件)	160	213	42	4	11	430
	構成比(%)	37.2	49.5	9.8	0.9	2.6	100.0
菜の花や桜、紅葉などの四季の景観	回答数(件)	98	202	103	19	8	430
	構成比(%)	22.8	47.0	24.0	4.4	1.9	100.0
福江港などの港の景観	回答数(件)	91	242	78	15	4	430
	構成比(%)	21.2	56.3	18.1	3.5	0.9	100.0
堂崎教会や江上教会等の歴史建造物	回答数(件)	190	209	21	2	8	430
	構成比(%)	44.2	48.6	4.9	0.5	1.9	100.0
福江城周辺の武家屋敷など歴史的まちなみ景観	回答数(件)	86	206	112	18	8	430
	構成比(%)	20.0	47.9	26.0	4.2	1.9	100.0
展望台などの自然公園の景観	回答数(件)	84	230	95	12	9	430
	構成比(%)	19.5	53.5	22.1	2.8	2.1	100.0
総合公園など市街地にある公園の景観	回答数(件)	47	224	140	11	8	430
	構成比(%)	10.9	52.1	32.6	2.6	1.9	100.0
市外地内に残されている斜面緑地等の景観	回答数(件)	20	170	204	21	15	430
	構成比(%)	4.7	39.5	47.4	4.9	3.5	100.0
公共建築物の景観	回答数(件)	21	186	194	16	13	430
	構成比(%)	4.9	43.3	45.1	3.7	3.0	100.0
中心市街地の商店街や商業地のまちなみ景観	回答数(件)	10	72	260	80	8	430
	構成比(%)	2.3	16.7	60.5	18.6	1.9	100.0
市街地周辺の大規模住宅団地のまちなみ景観	回答数(件)	13	167	201	34	15	430
	構成比(%)	3.0	38.8	46.7	7.9	3.5	100.0
昔からの住宅地のまちなみ景観	回答数(件)	20	196	178	25	11	430
	構成比(%)	4.7	45.6	41.4	5.8	2.6	100.0
田畑や果樹園などが広がる田園景観	回答数(件)	67	205	128	18	12	430
	構成比(%)	15.6	47.7	29.8	4.2	2.8	100.0
幹線道路の沿道景観	回答数(件)	26	154	207	37	6	430
	構成比(%)	6.0	35.8	48.1	8.6	1.4	100.0



◇評価点順で並び替え



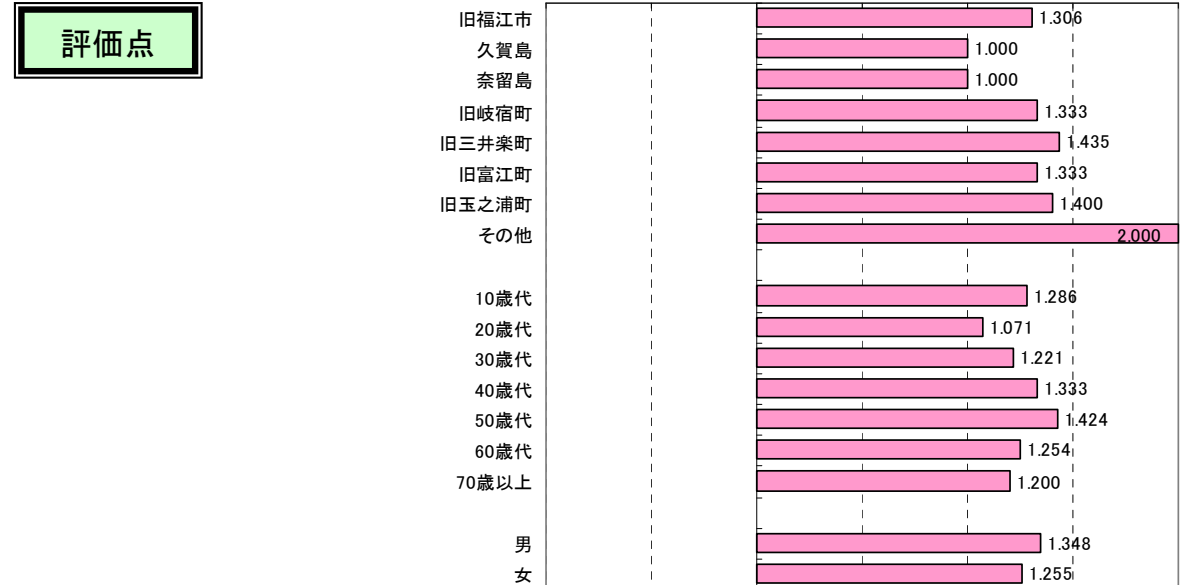
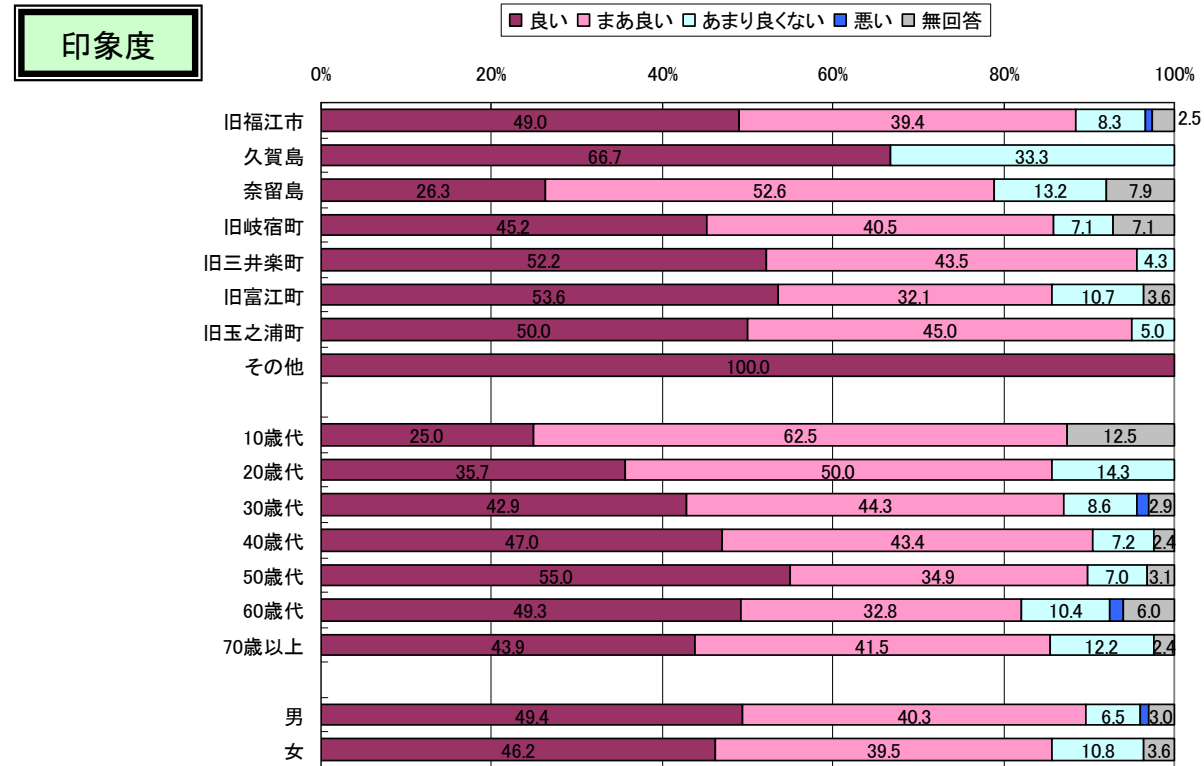
【クロス集計結果】

1 福江島西海岸の海蝕崖等の海辺の景観

地区別、年代別、性別のそれぞれの項目において、「良い」または「まあ良い」が1位、2位となり、「あまり良くない」「悪い」の合計を大きく上回りました。

◆評価点

地区別、年代別、性別のそれぞれの項目において、プラス評価となり、評価点も全て1.0以上と良好なものとなっています。



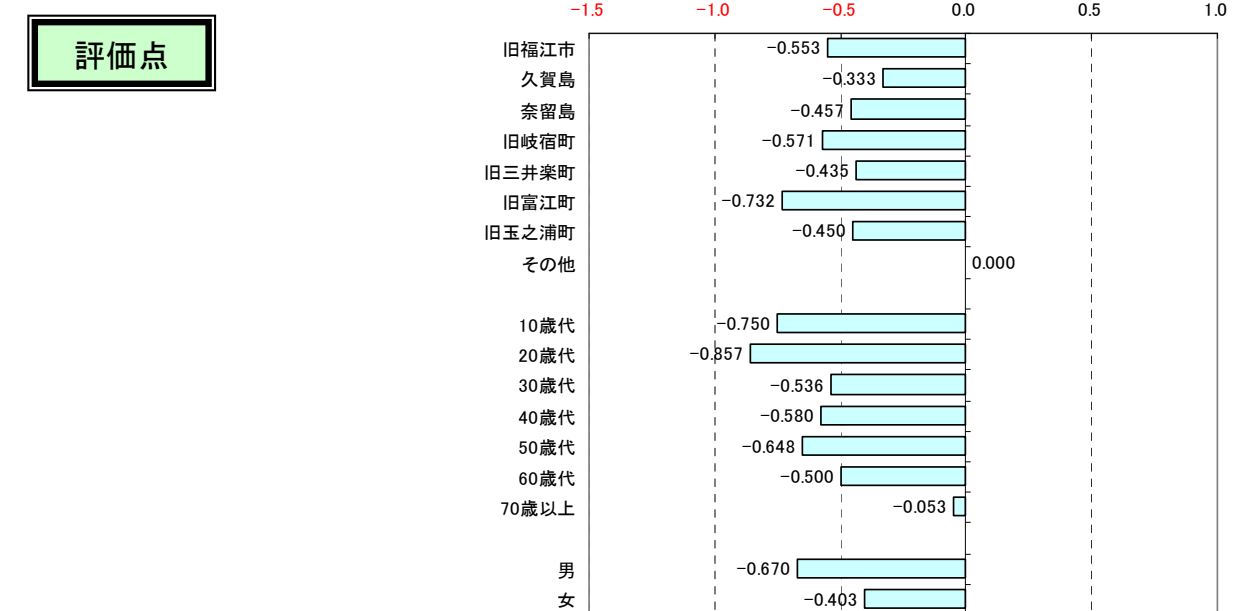
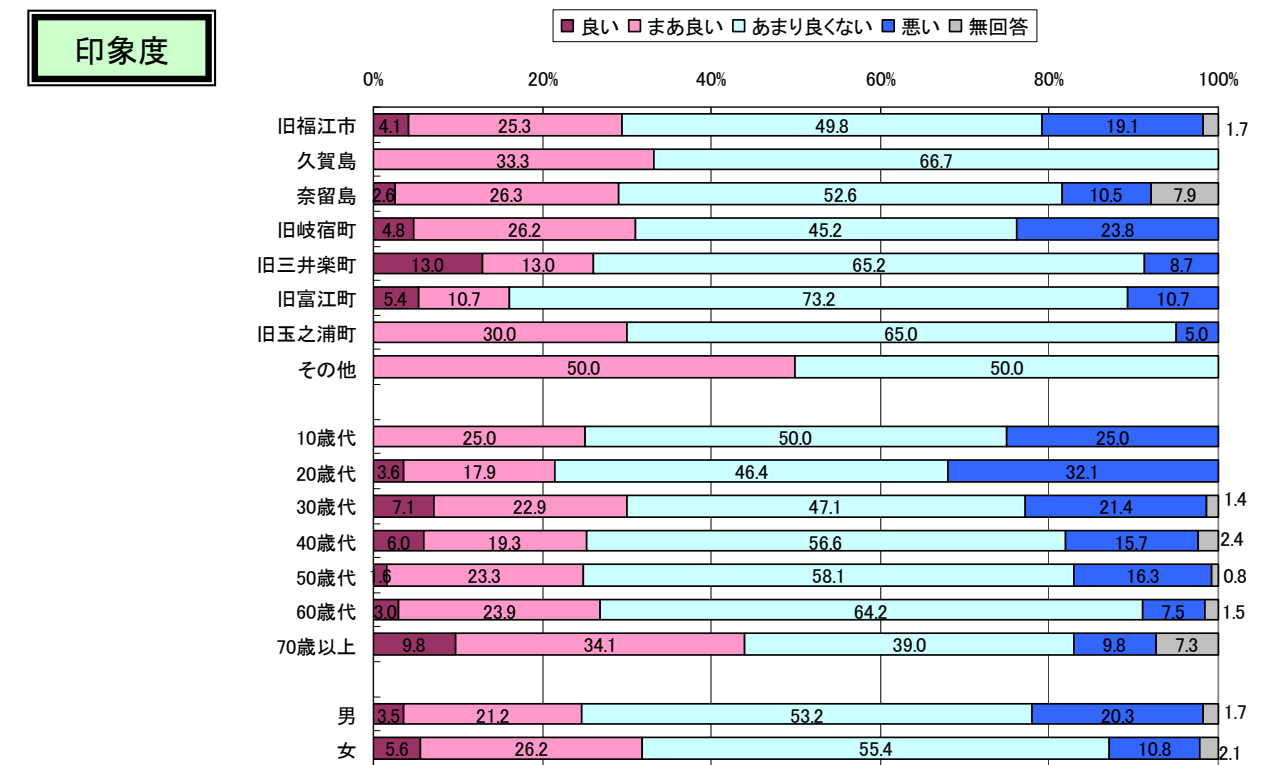
2 市内を流れる河川の河畔景観

全ての居住地域、年代、性別で「あまり良くない」が第1位となり、特に居住地区別の旧富江町や久賀島、旧三井楽町、旧玉之浦町でその割合が高くなっています。また、年代別70歳以上は「まあ良い」の割合が最も高く(34.1%)、「良い」(9.8%)との合計は43.9%にのびりました。

◆評価点

全ての居住地域、年代、性別でマイナス評価となり、特に旧富江町の評価点は低いものとなりました(-0.732点)。また年代では10~20歳代の若い年代で評価点が低くなっています。

性別では男性-0.66、女性-0.39と、男性の評価点が低くなっています。

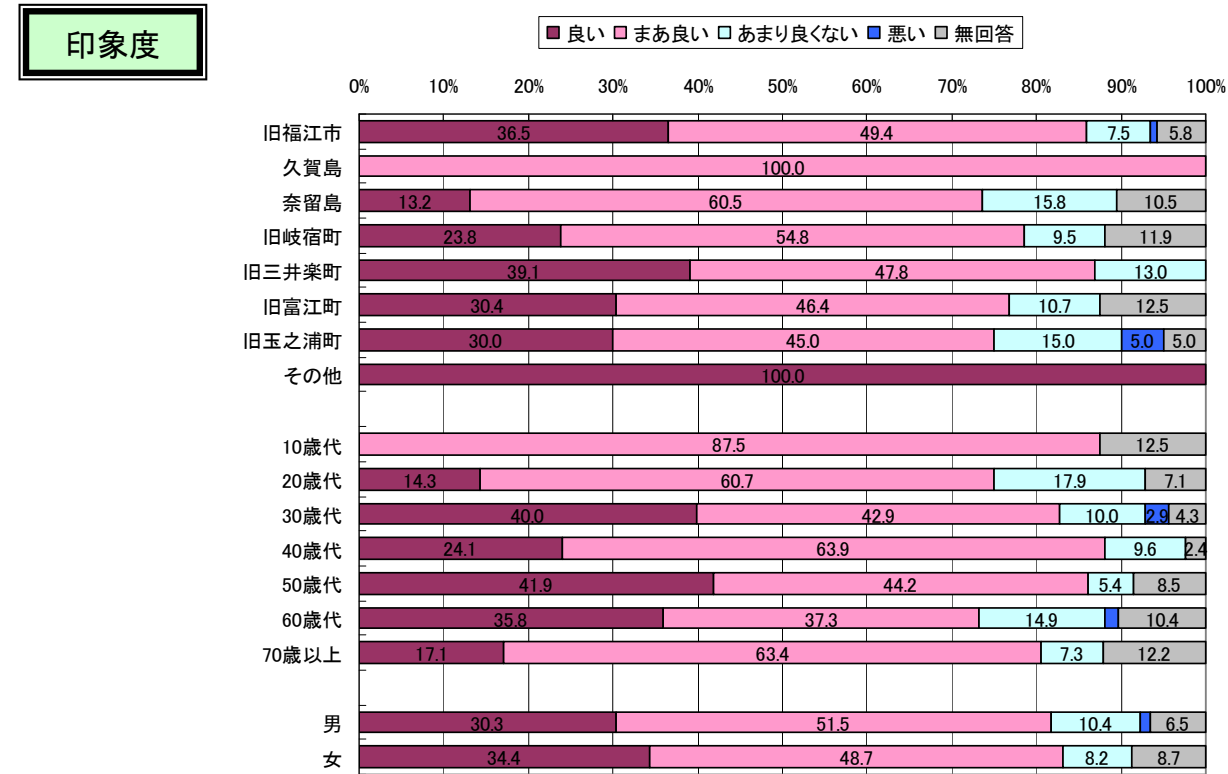


3 ホマーテやアスピーテ等の火山群の景観

全ての居住地域、年代、性別で「まあ良い」が第1位となり、「良い」と合わせると非常に高い値となりました。

◆評価点

全ての居住地域、年代、性別でプラス評価となり、特に旧福江市、旧富江町、旧三井楽町などの居住地区で1.0以上の評価点となりました。年代別では、20歳代でやや低い評価点となりましたが(0.71)、その他の年代で1.0以上の高い評価点となっています。

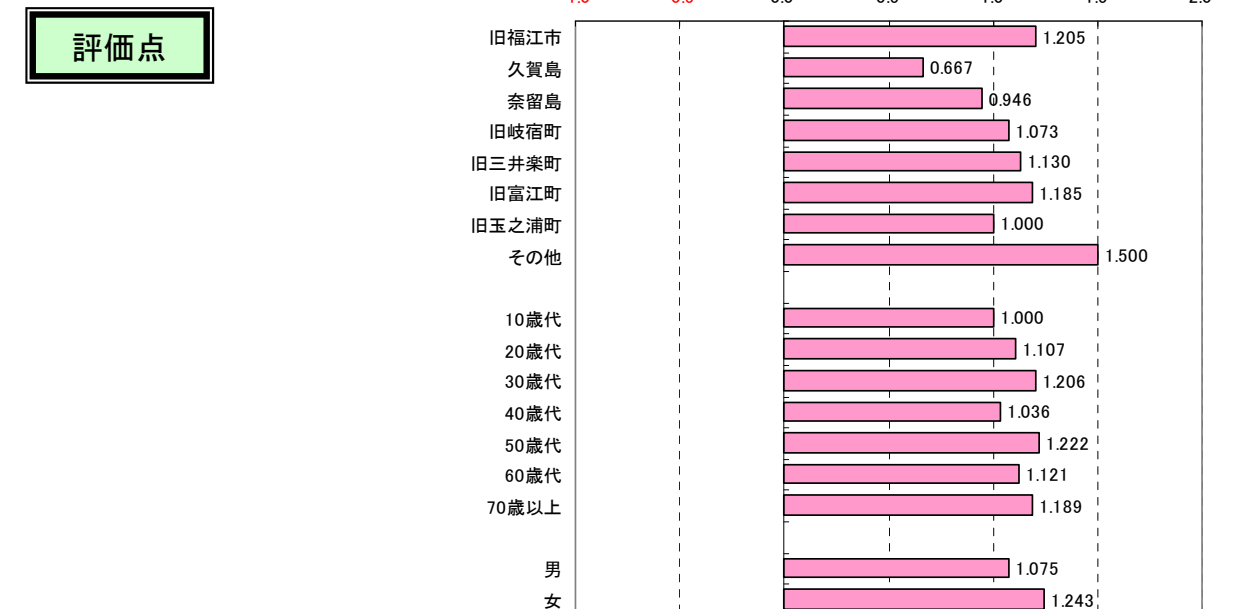
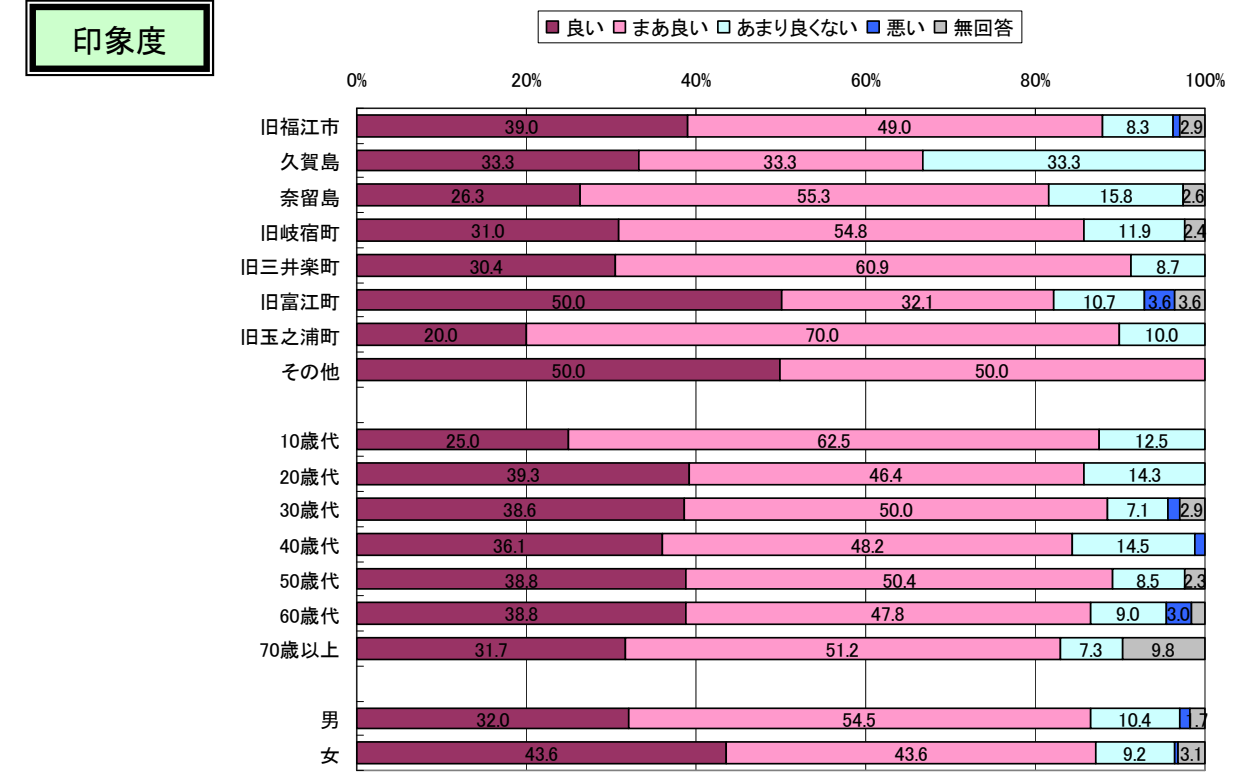


4 遠くを取りまく山なみ景観

全ての居住地域、年代、性別で「まあ良い」、「良い」の順となり、その合計は「あまり良くない」、「悪い」の合計を大きく上まわりました。中でも旧富江町は「良い」が50.0%にのぼり、第1位となりました。

◆評価点

全ての居住地域、年代、性別でプラス評価となり、奈留島等一部居住地区を除き、1.0以上の高い評価値を示しています。

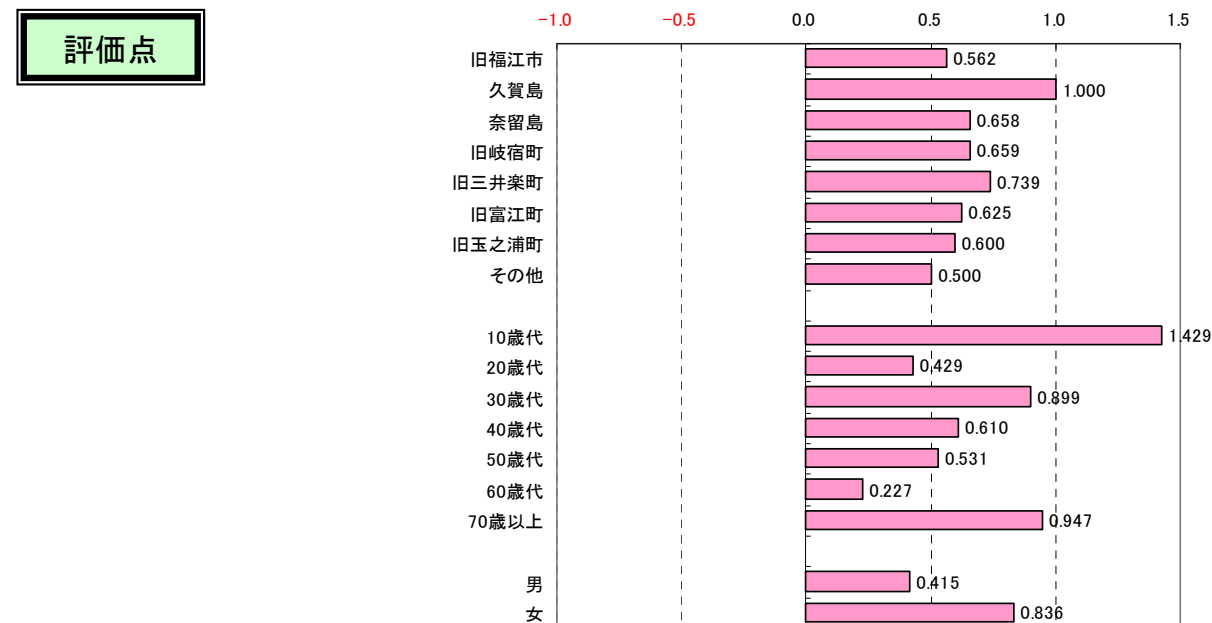
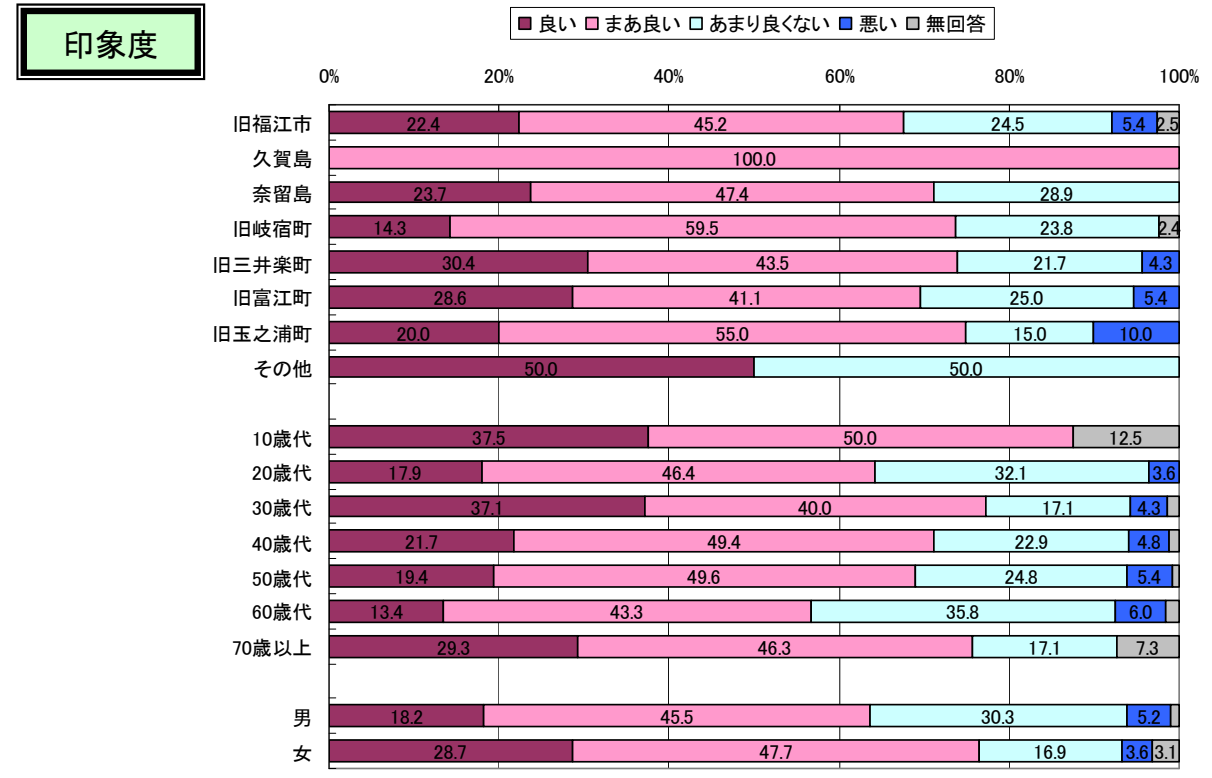


5 菜の花や桜、紅葉等の四季の景観

全ての居住地、年代、性別で「まあ良い」、「良い」の順となり、その合計は「あまり良くない」、「悪い」の合計を大きく上まわりました。

◆評価点

全ての居住地、年代、性別でプラス評価となりましたが、10歳代で1.429の高得点に対し、60歳代は0.227、女性0.835に対し、男性0.415となるなど、評価点はそれぞれの属性内で開きが見られます。



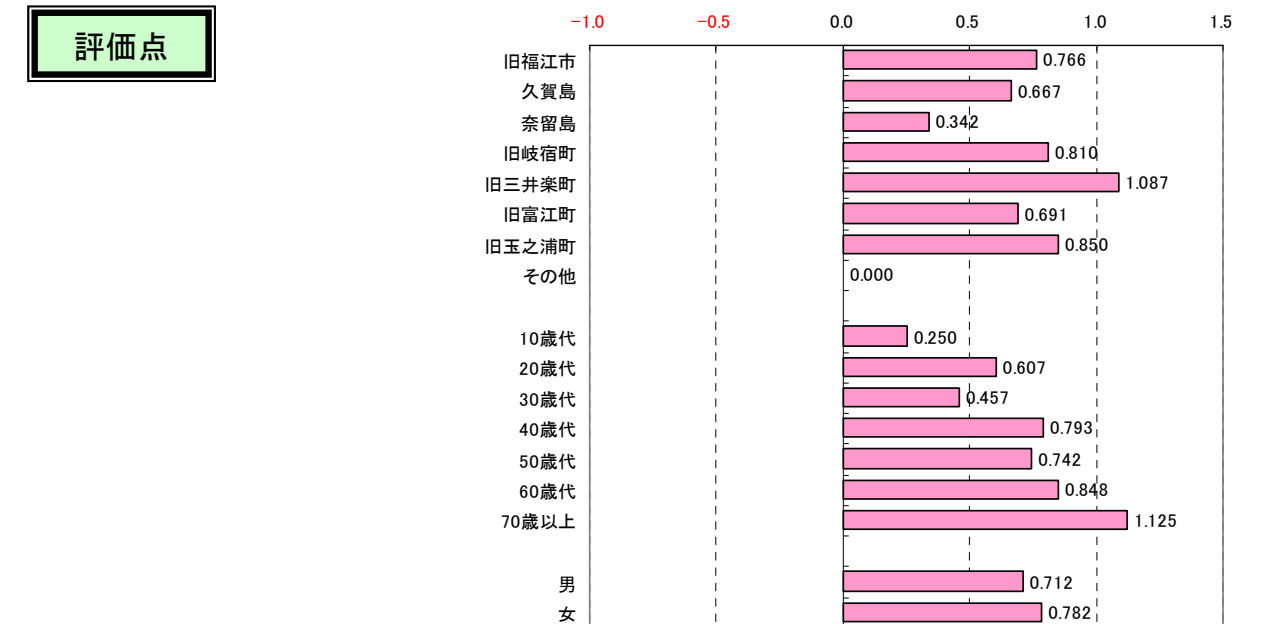
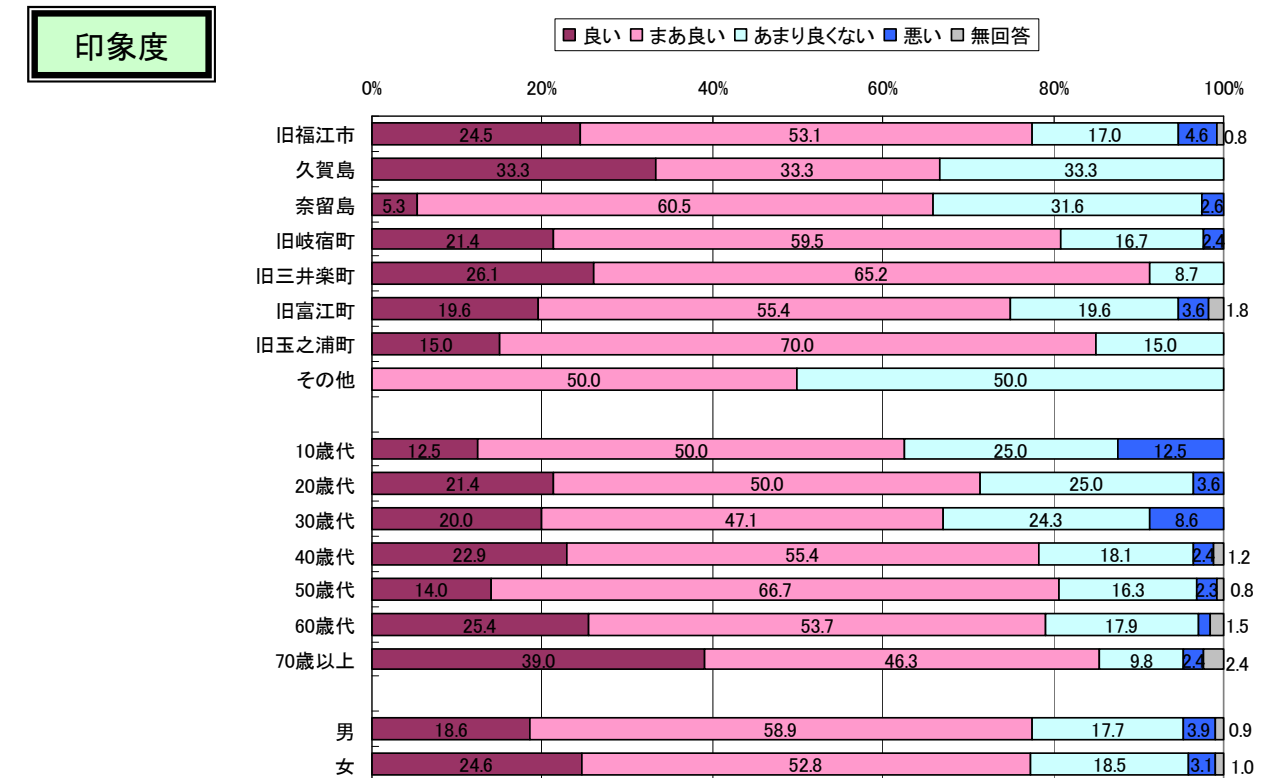
6 福江港など港の風景

全ての居住地、年代、性別で「まあ良い」、「良い」の順となり、その合計は「あまり良くない」、「悪い」の合計を大きく上まわりました。

◆評価点

全ての居住地、年代、性別でプラス評価となりましたが、奈留島の評価点0.342に対し、旧三井楽町は1.087となるなど、居住地区により評価値に違いが認められます。

また年代でも10歳代の評価点は0.250と低いものの、70歳以上は1.125の高評価値となるなど、年齢層による違いが見られます。性別では評価値にほとんど差はありませんでした。

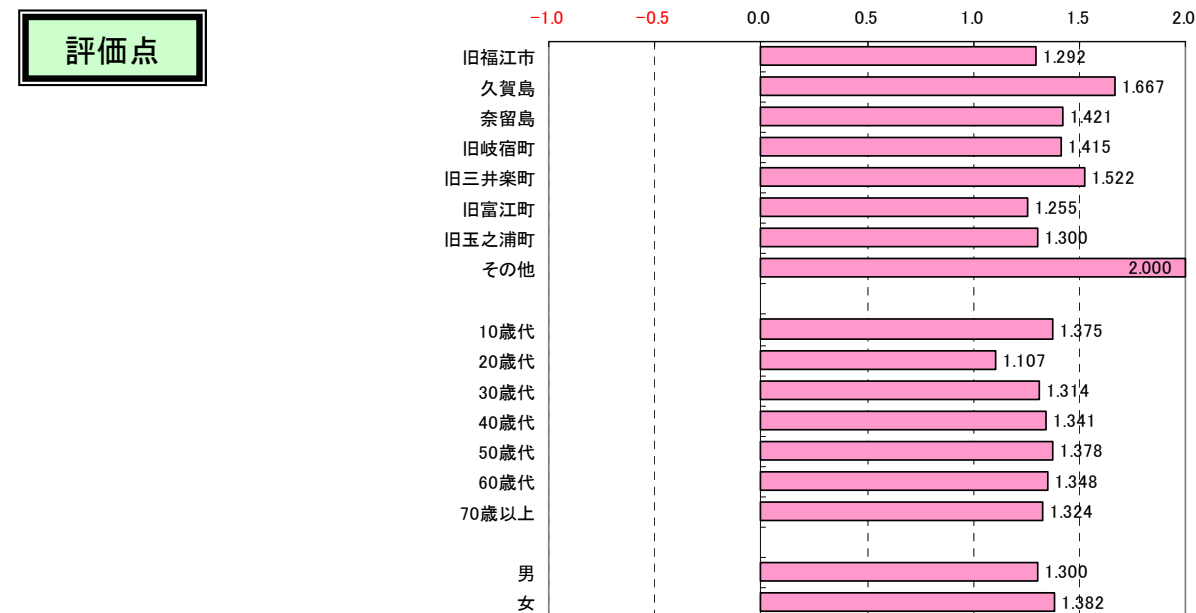
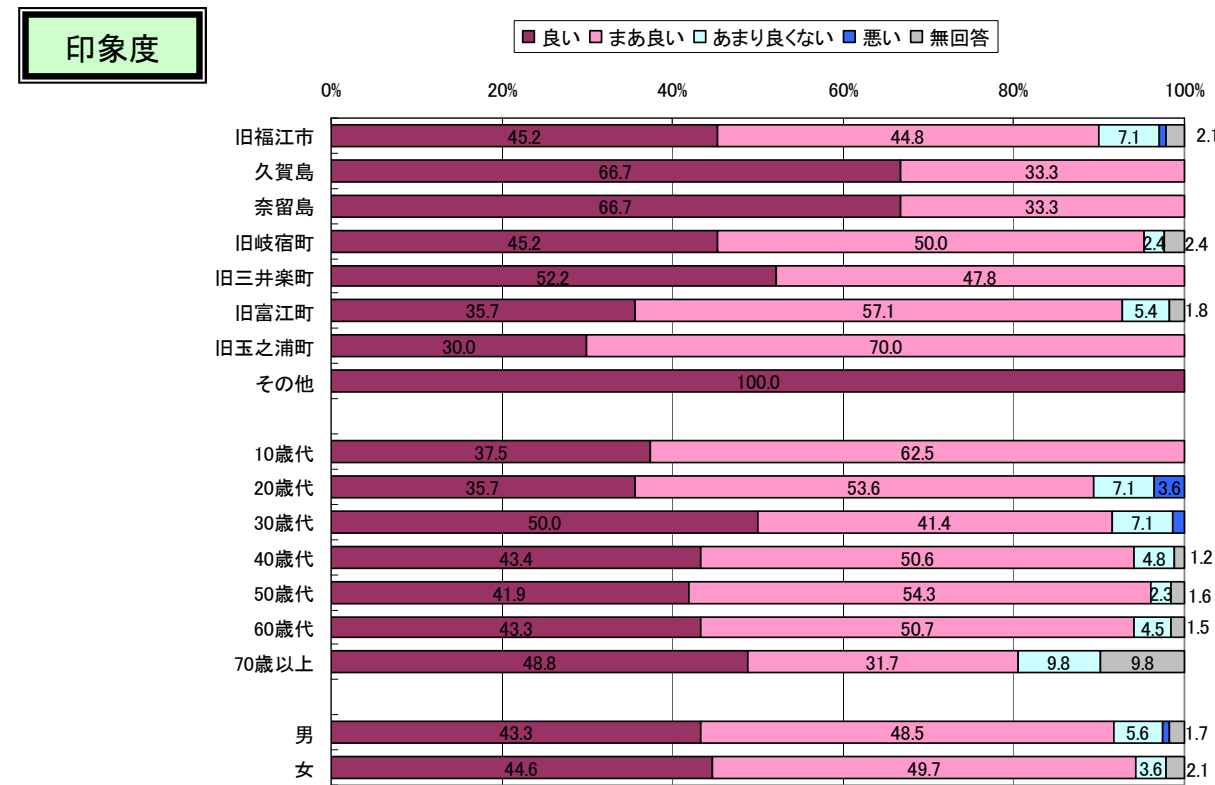


7 堂崎教会や江上教会等の歴史的建造物

全ての居住地域、年代、性別で「まあ良い」、「良い」が1位または2位となり、その合計は「あまり良くない」、「悪い」の合計を大きく上まわりました。奈留島、旧玉之浦町の居住地区や10歳代などは、「あまり良くない」、「悪い」の回答が皆無となるなど、非常に高い評価となっています。

◆評価点

居住地区別、年代別、性別それぞれの属性、それぞれの項目全てでプラス評価となり、また、全ての評価値が1.00以上の高いものとなりました。

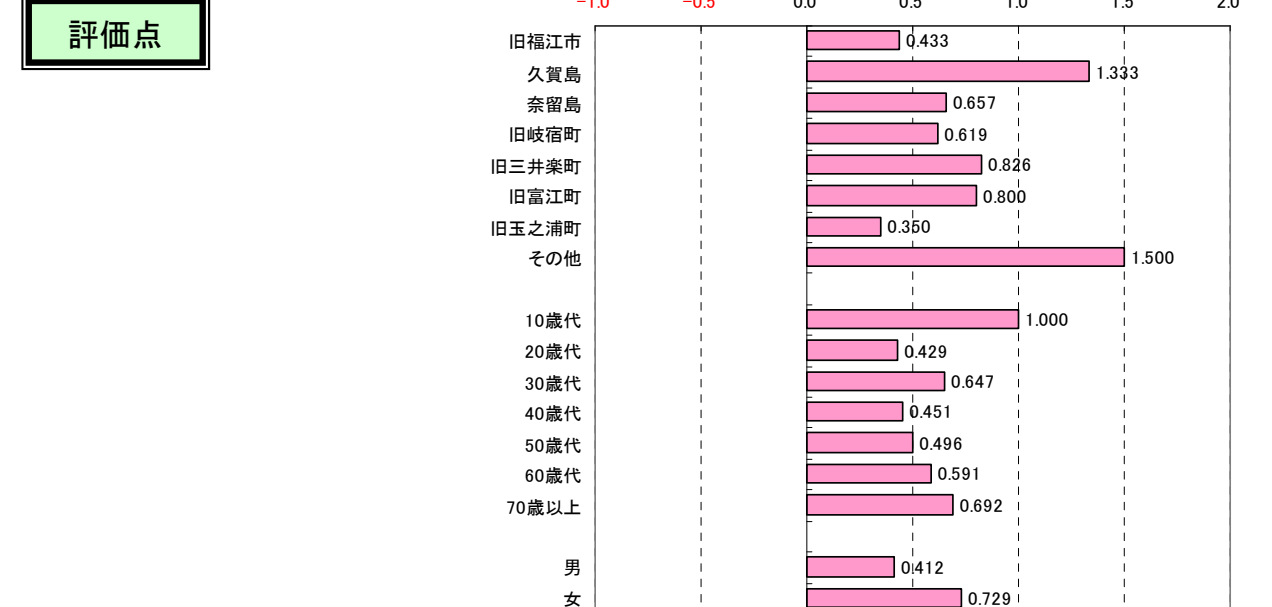
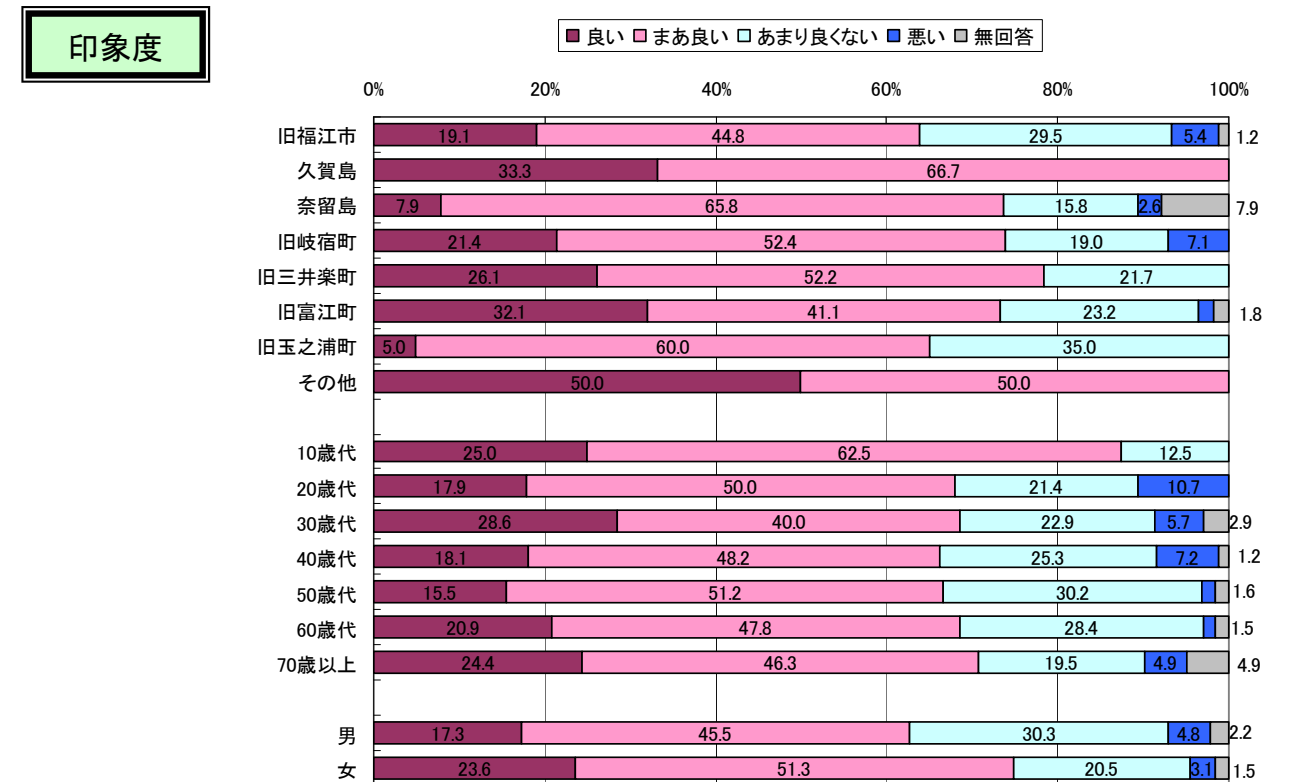


8 福江城周辺の武家屋敷など歴史的まちなみ景観

全ての居住地域、年代、性別で「まあ良い」、「良い」、「あまり良くない」、「悪い」の順となり、何れも「まあ良い」、「良い」の合計が「あまり良くない」、「悪い」の合計を大きく上まわっていますが、その構成比はそれぞれの属性内において異なります。

◆評価点

居住地区別、年代別、性別全ての属性でプラス評価となりましたが、久賀島が1.333の高得点に対し、旧玉之浦町は0.350、また、10代が1.000であるものの、20代は0.429、女0.729に対し、男0.412となるなど、それぞれの属性内において評価値には違いがあります。

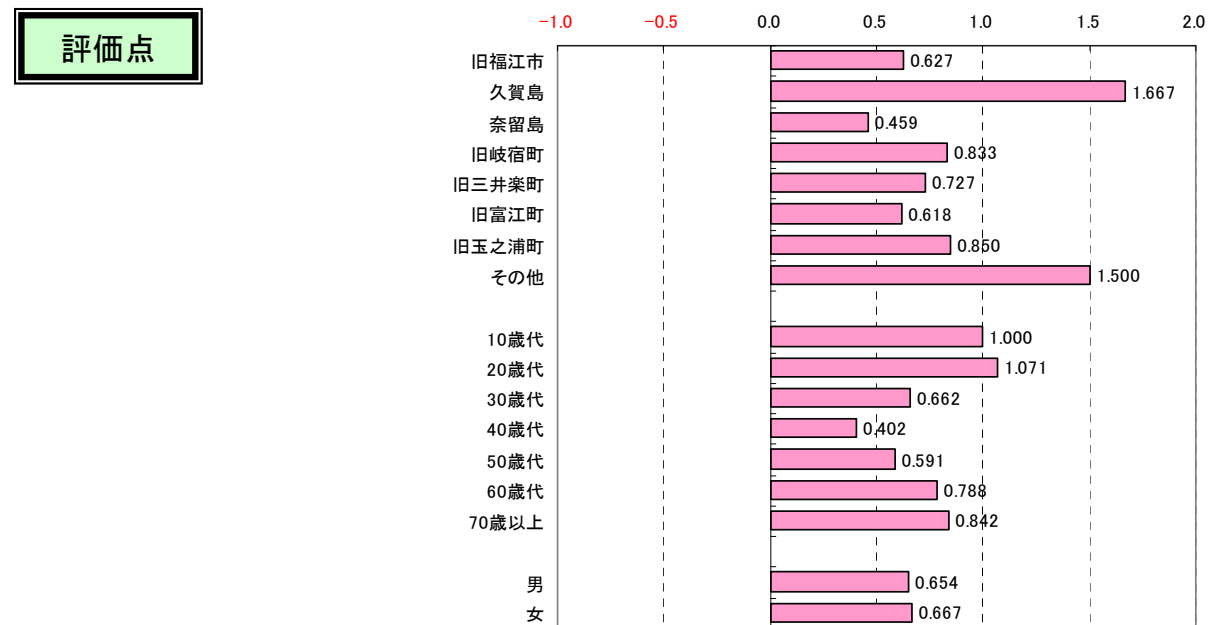
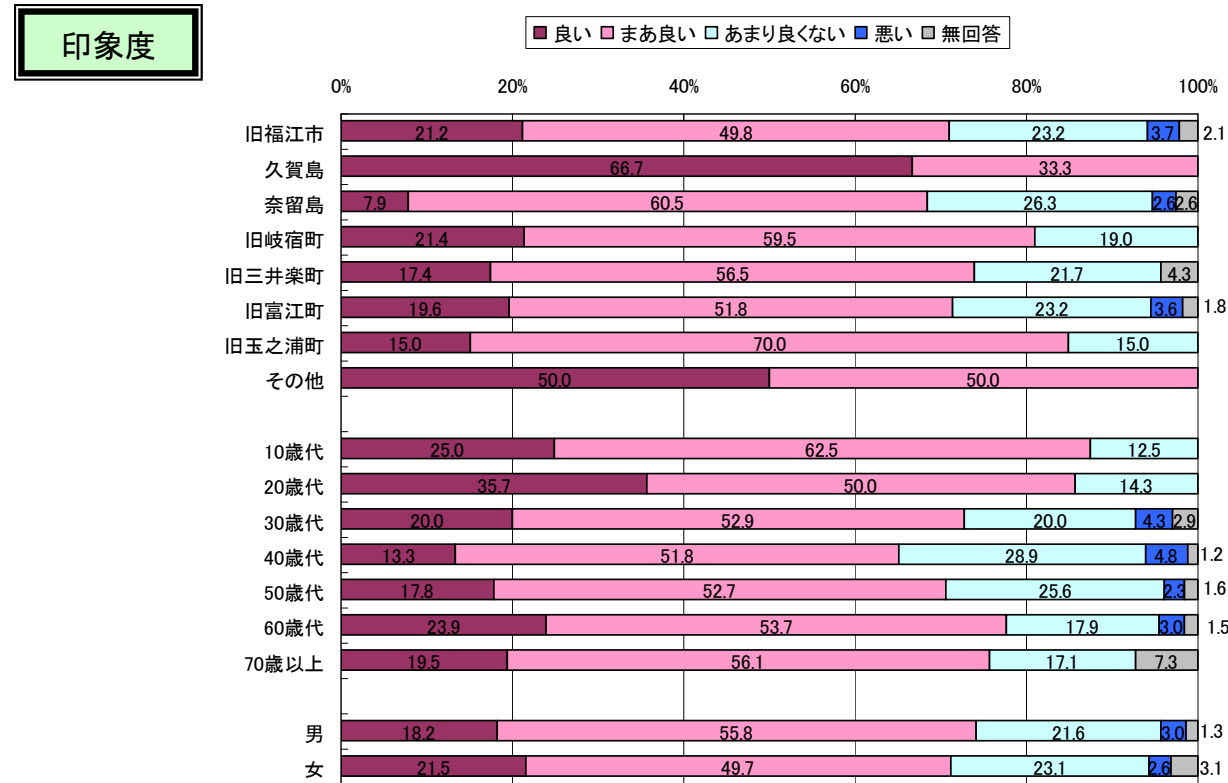


9 展望台などの自然公園の景観

全ての居住地域、年代、性別で「まあ良い」、「良い」が1位または2位となり、その合計はあまり良くない、「悪い」の合計を大きく上まわっていますが、その構成比はそれぞれの属性内において違いが見られます。

◆評価点

居住地区別、年代別、性別全ての属性でプラス評価となりましたが、10～20代の若い世代で評価値が高く、40歳代では0.402となるなど、年齢層で評価点に違いが認められます。

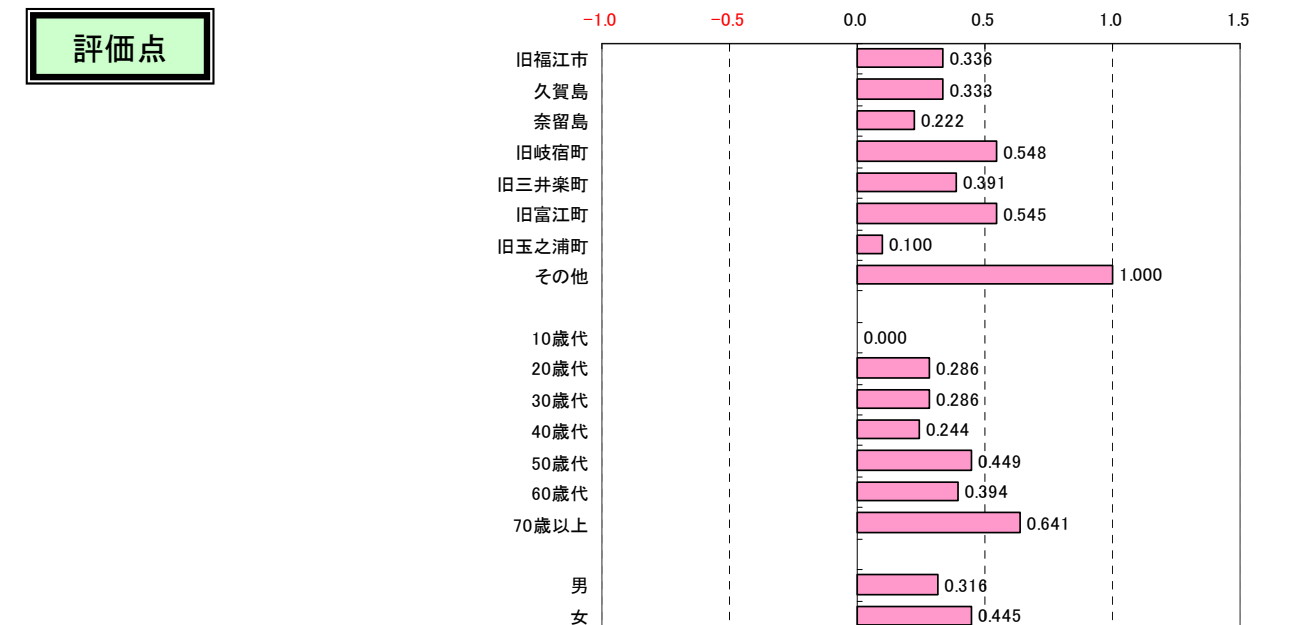
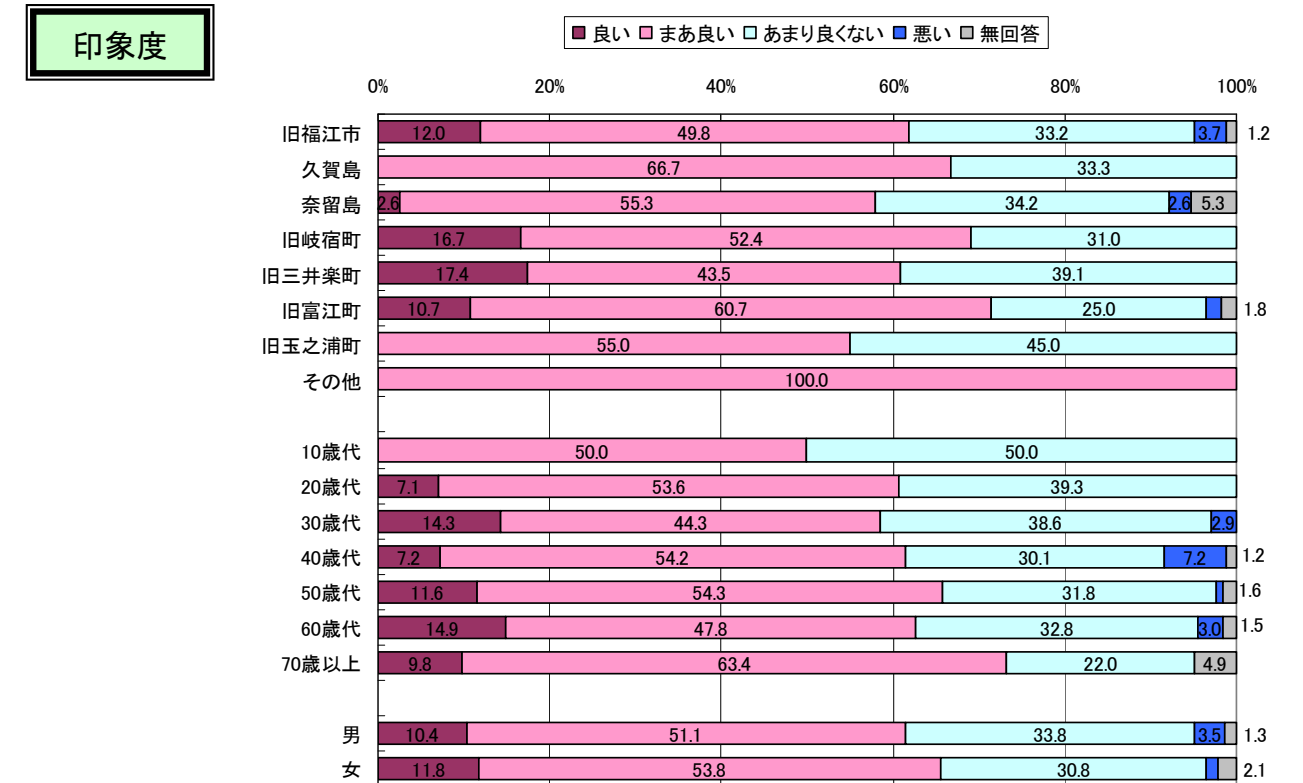


10 総合公園など市街地にある公園の景観

年齢層別10歳代のみ「まあ良い」と「あまり良くない」が50.0%で同率になった以外は、全ての居住地域、年代、性別で「まあ良い」、「あまり良くない」の順となりました。しかしその構成比はそれぞれの属性内において違いが見られます。

◆評価点

居住地区別、年代別、性別全ての属性でプラス評価となりましたが、全体的に評価点はさほど高いものではなく、特に旧玉之浦町は0.100と最も低い居住区となりました。



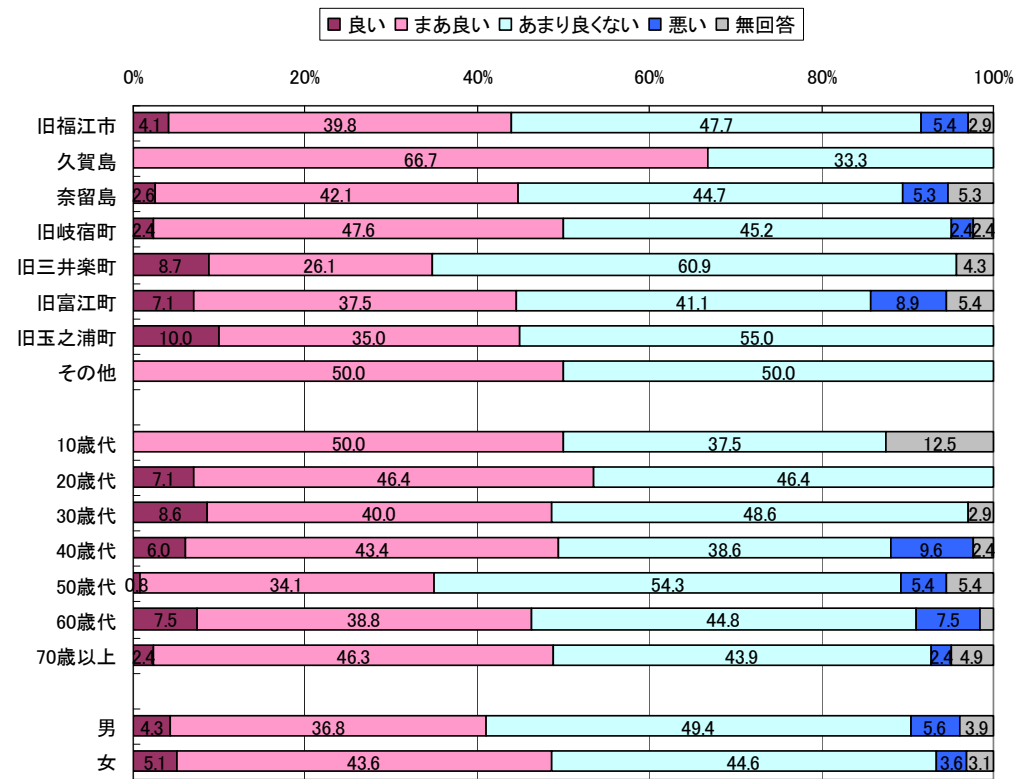
11 市街地内に残されている斜面緑地等の景観

「あまり良くない」が多い地区は、旧三井楽町や旧玉之浦町で、年齢別では30、50歳代の割合が高くなっています。「まあ良い」は旧岐宿町、10、70代での割合が高くなるなど、それぞれの属性内で違いが認められます。

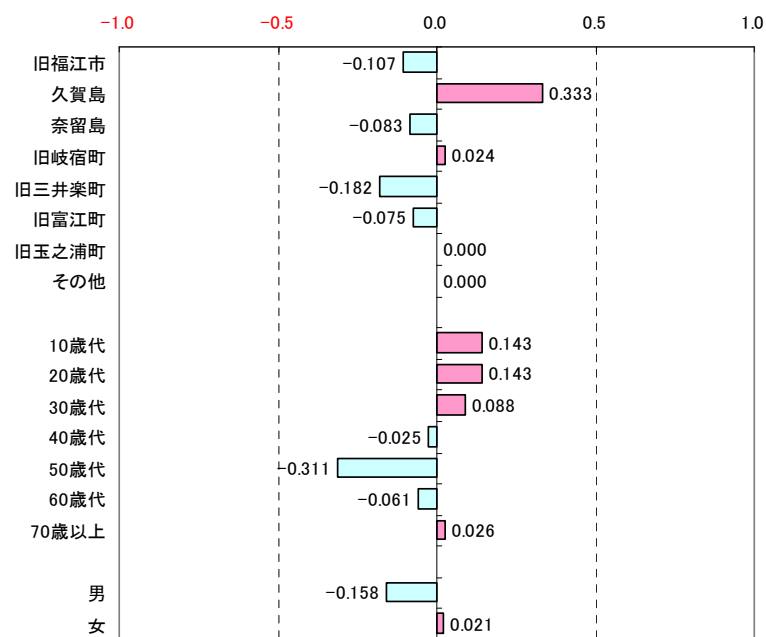
◆評価点

旧岐宿町を除く全ての居住区で、±0.0 またはマイナス評価となり、年代別では10～30歳代及び70歳以上でプラス、40～60歳代でマイナス評価、性別では、男性がマイナス、女性はプラス評価となるなど、それぞれの属性内においてもばらつきが見られます。

印象度



評価点



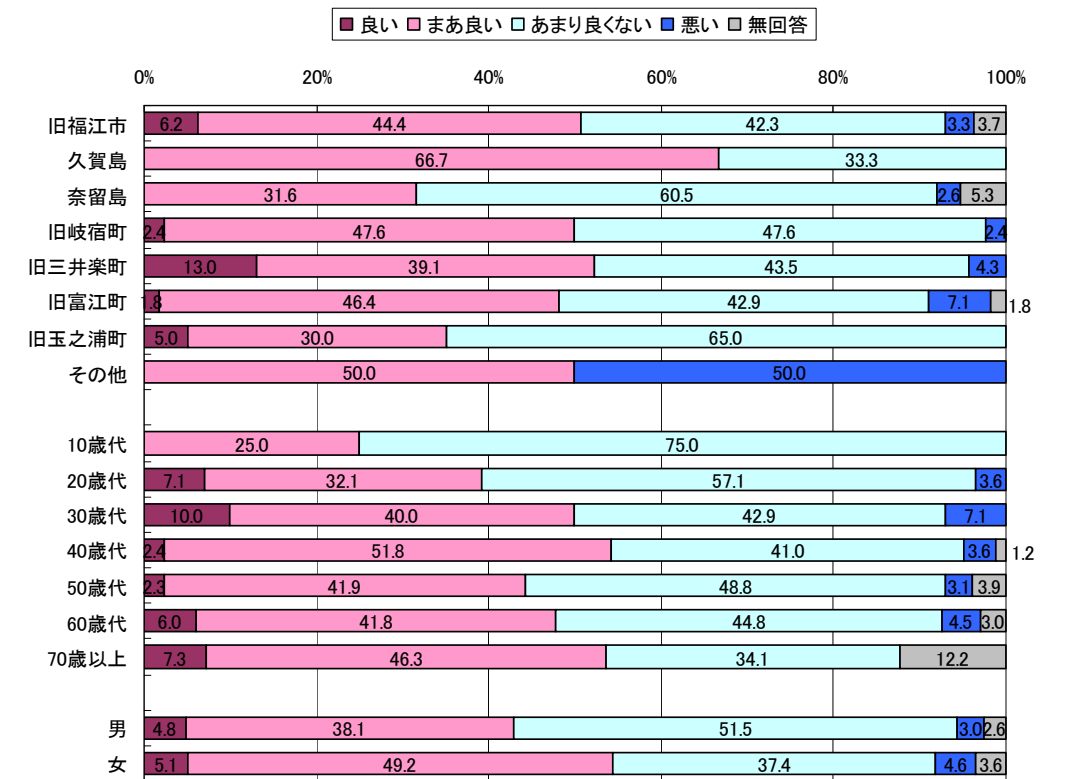
12 公共建築物の景観

「あまり良くない」が多い地区は、奈留島や旧玉之浦町で、何れも60%を超えています。また、年齢別では10歳代で75%と非常に高い値となり、反対に「まあ良い」は旧富江町、40代で割合が高くなっています。

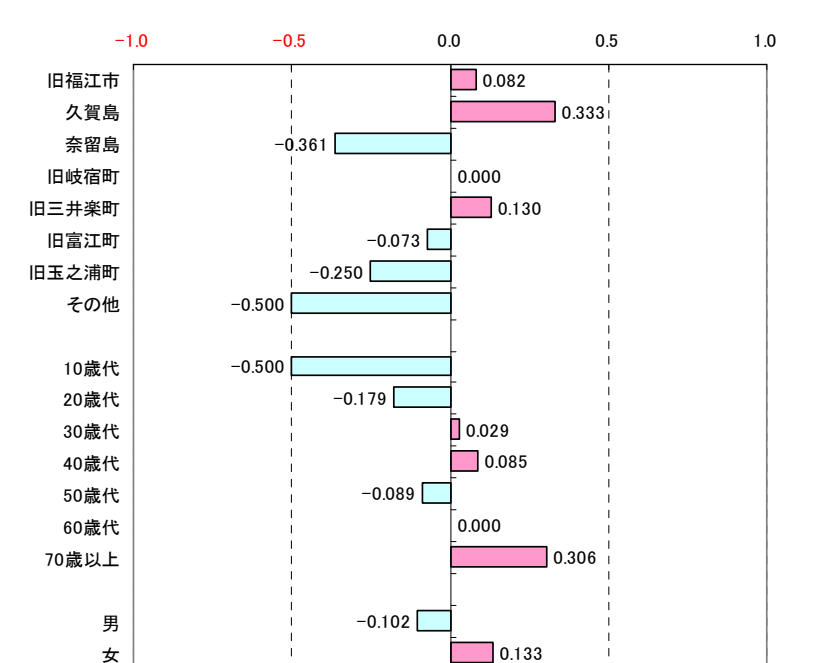
◆評価点

居住地区別では旧福江市や旧三井楽町がプラス評価、奈留島、旧玉之浦町などがマイナス評価に分れ、年代別でも10～20歳代等でマイナス、30～40歳代他でプラス評価に、性別では、男性がマイナス、女性はプラス評価となるなど、それぞれの属性内において様々な評価に分れました。

印象度



評価点



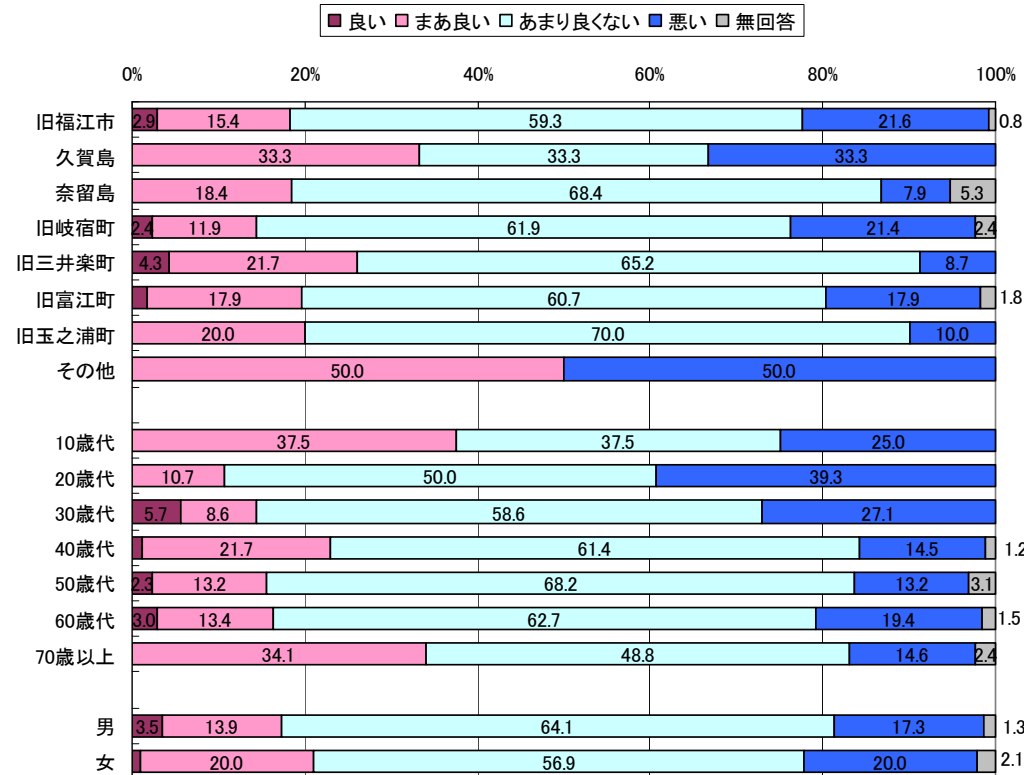
13 中心市街地の商店街や商業地のまちなみ景観

全ての居住地域、年代、性別で「あまり良くない」「悪い」の合計が「良い」「まあ良い」の合計を大きく上まわりました。「まあ良い」の値が高いのは10歳代と70歳以上の年齢層で、何れも30%代となっています。

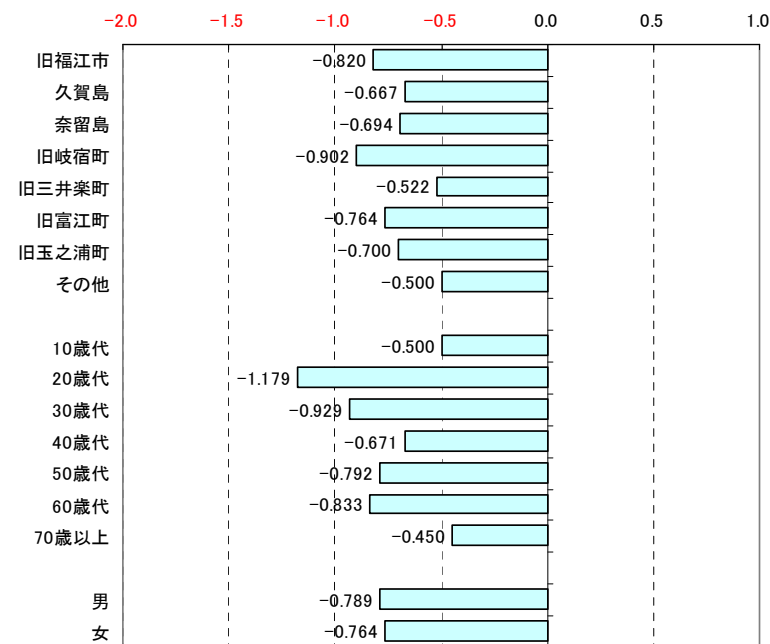
◆評価点

居住地区別、年代別、性別全ての属性内でマイナス評価となり、特に旧岐宿町や20～30歳代での評価点が低くなっています。

印象度



評価点



14 市街地周辺の大規模住宅団地のまちなみ景観

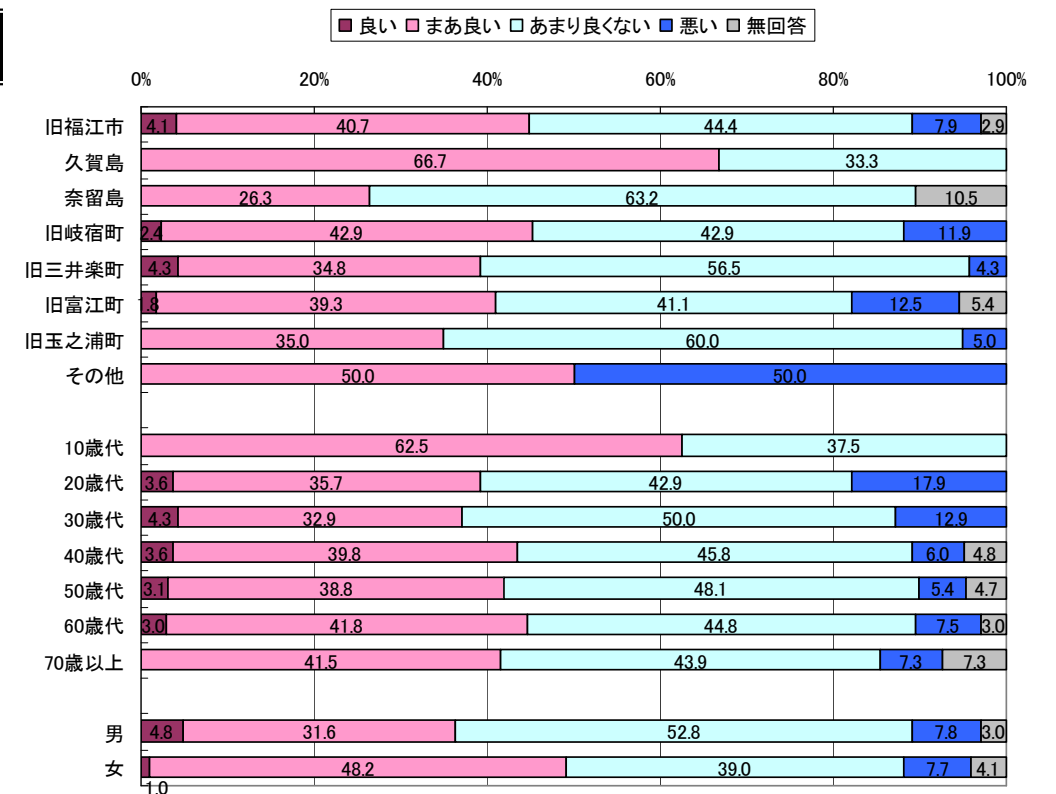
「良い」「まあ良い」の合計が「あまり良くない」「悪い」の合計を上まわったのは、年齢層の10歳代(62.5%)と、性別の「女性」のみとなり、他は全て「あまり良くない」「悪い」の合計が過半数を超える結果となりました。

◆評価点

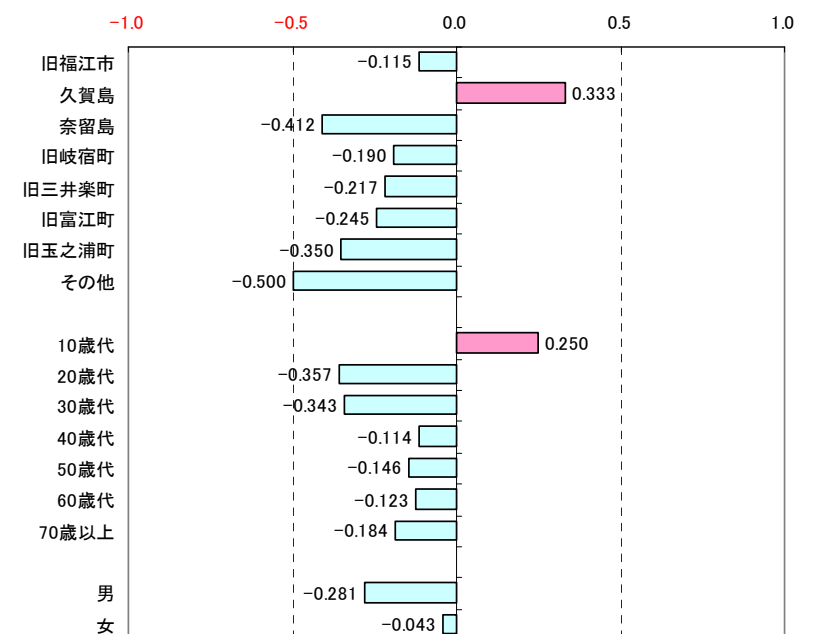
居住地区別では、久賀島以外はマイナスの評価となり、年代別でも10歳代以外は全てマイナス評価、さらに男女ともマイナス評価となっています。また、プラス評価となった10歳代も評価点自体は0.5を下回る低いもので、全体的に「市街地周辺の大規模住宅団地のまちなみ景観」に対する評価が低いことが伺えます。

※サンプル数が少ない「久賀島」と「その他(椏島)」は居住地区の判断材料から除く

印象度



評価点



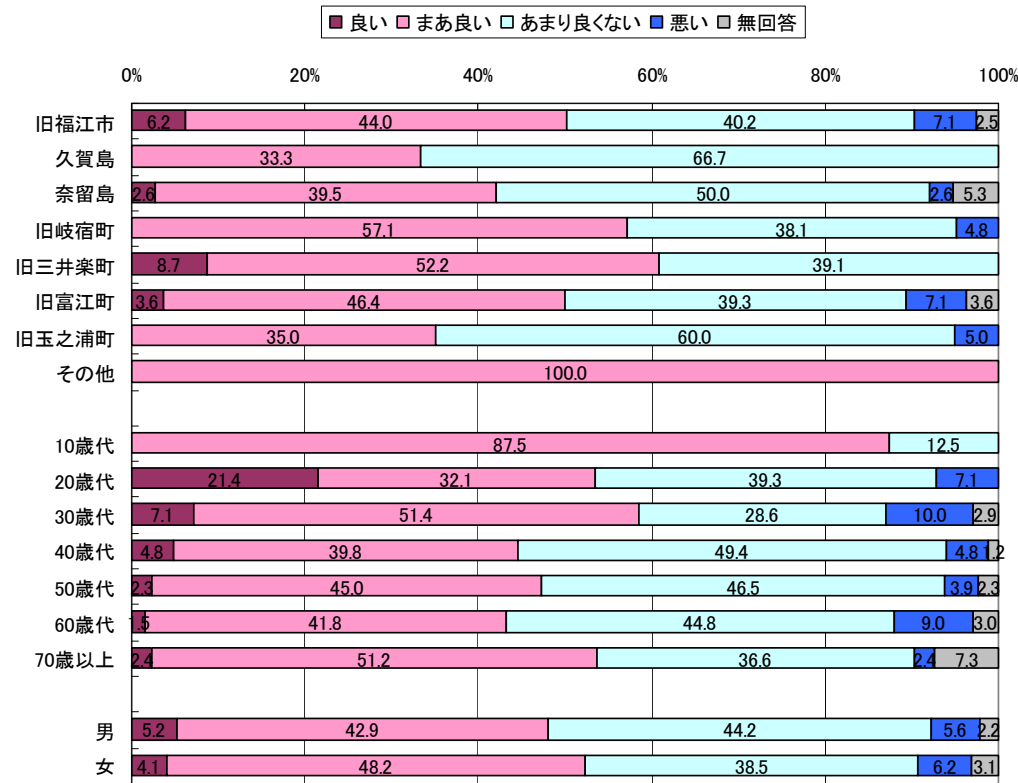
15 昔からの住宅地のまちなみ景観

「良い」「まあ良い」の合計が「あまり良くない」「悪い」の合計を上まわった居住区は旧岐宿町、旧三井楽町、旧富江町などで、年代では10～30歳代、及び70歳以上となるなど、それぞれの属性内で印象、構成比にばらつきが見られます。

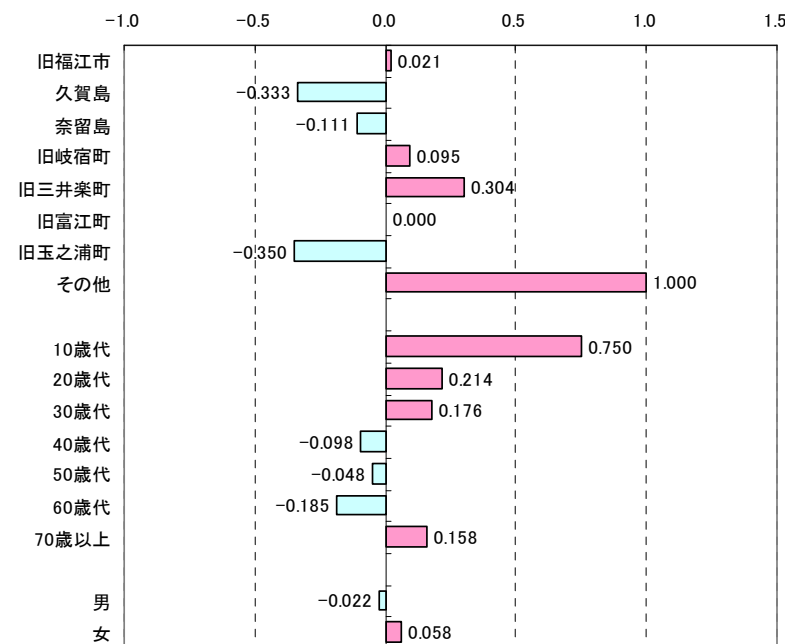
◆評価点

居住地区別では、旧三井楽町や奈留島などでマイナス、旧玉之浦町などでプラス評価、年代別では、10～30歳代、70歳以上でマイナス、40～60歳代でプラス、また性別でも、男性がプラス、女性はマイナス評価となるなど、それぞれの属性内で評価にばらつきが見られます。

印象度



評価点



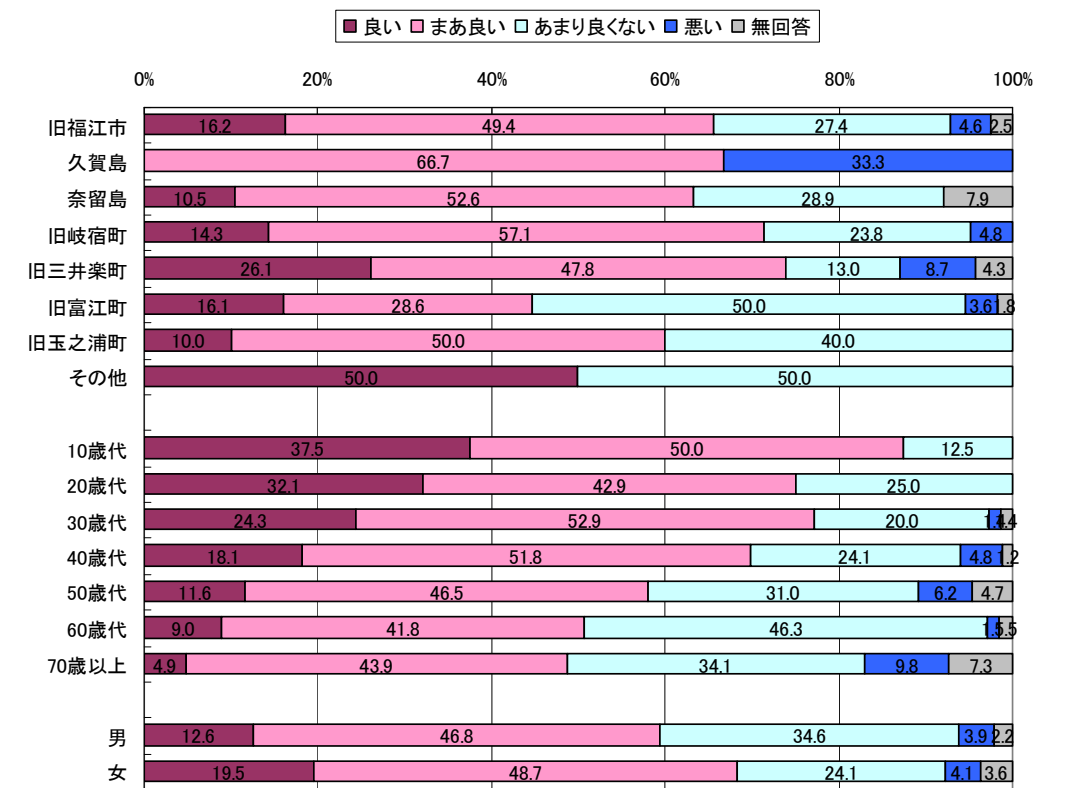
16 田畑や果樹園などが広がる田園景観

旧富江町を除く居住区全てで「良い」「まあ良い」の合計が「あまり良くない」「悪い」の合計を上まわり、年代では年齢が若いほど、「良い」「まあ良い」の合計値が高くなっています。

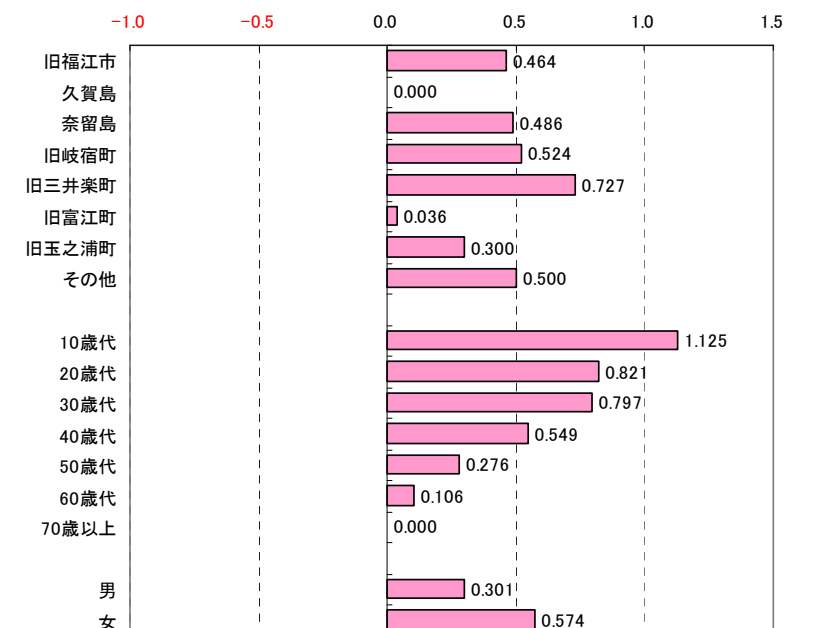
◆評価点

評価点±0.00となった久賀島と70歳以上以外の全ての居住地域、年代、性別でプラス評価となりましたが、その評価点はそれぞれの属性内で差があり、最も高い評価値は年齢層10歳代の1.125となりました。

印象度



評価点



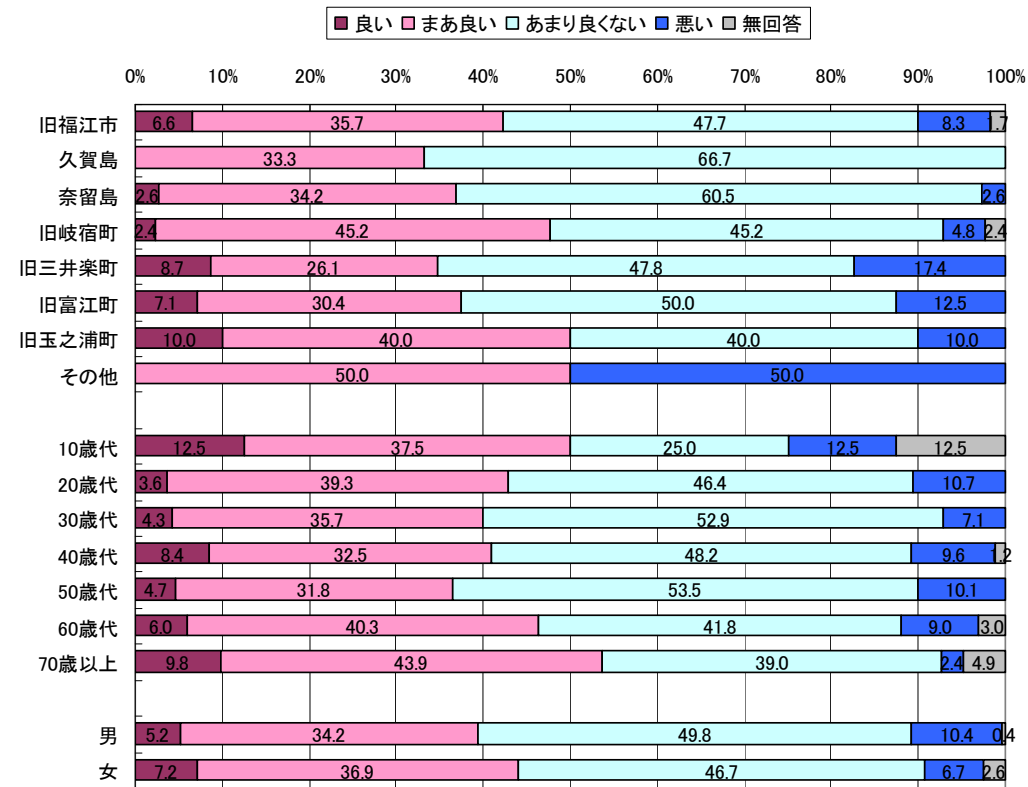
17 幹線道路の沿道景観

「良い」「まあ良い」の合計が「あまり良くない」「悪い」の合計を上まわったのは、年齢層の10歳代と70歳以上のみとなりました。

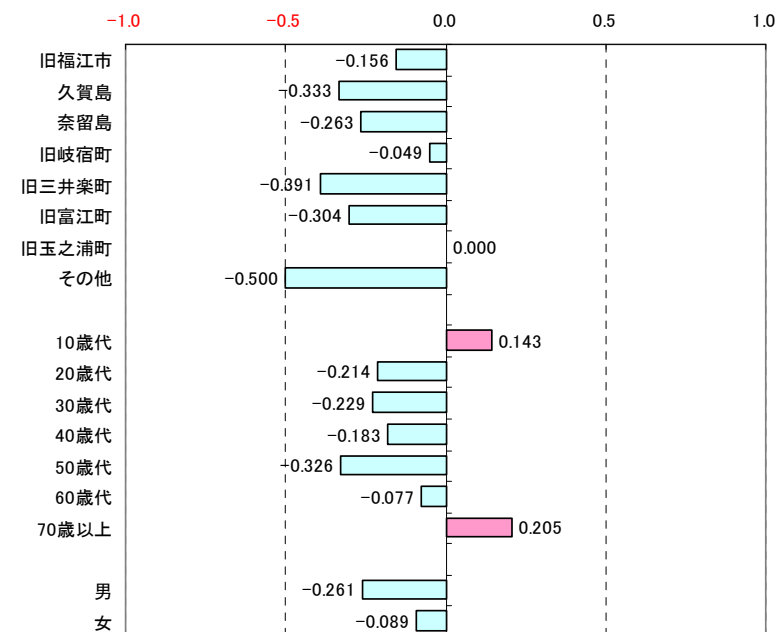
◆評価点

プラス評価となったのは年齢層別の10歳代と70歳代のみですが、何れの評価点も高いものではありません。上記以外は全てマイナスの評価値となっています。

印象度



評価点

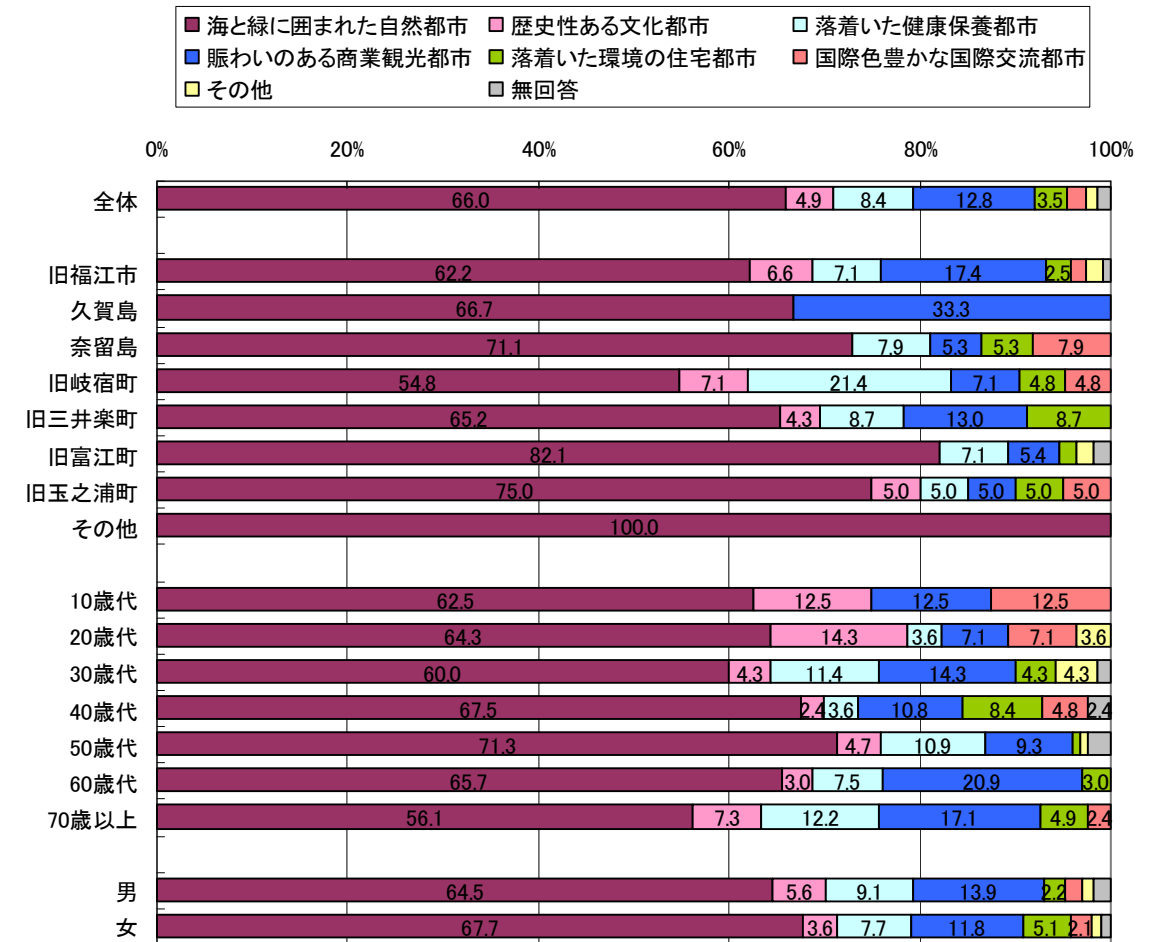


問 2-5 今後五島市が目指すべきイメージ

全体では「海と緑に囲まれた自然都市」を望む声が最も高く（66.0%）、地域別、年代別、性別それぞれの属性においても全て第1位となっています。中でも旧富江町では82.1%と特に高い値となりました。

また、居住地区、年代別、性別でも、「海と緑に囲まれた自然都市」が第1位となりました。また、「賑わいのある商業観光都市」は、年齢別の60歳代、70歳以上において、やや高い値となりました。

【単純&クロス集計結果】



問 2-6 今後五島市が力を入れる必要の度合い

全ての景観整備について「まあ必要」と回答した人が最も多く、「是非必要」を併せると「あまり必要ない」「不必要」の合計を大きく上回る結果となりました。

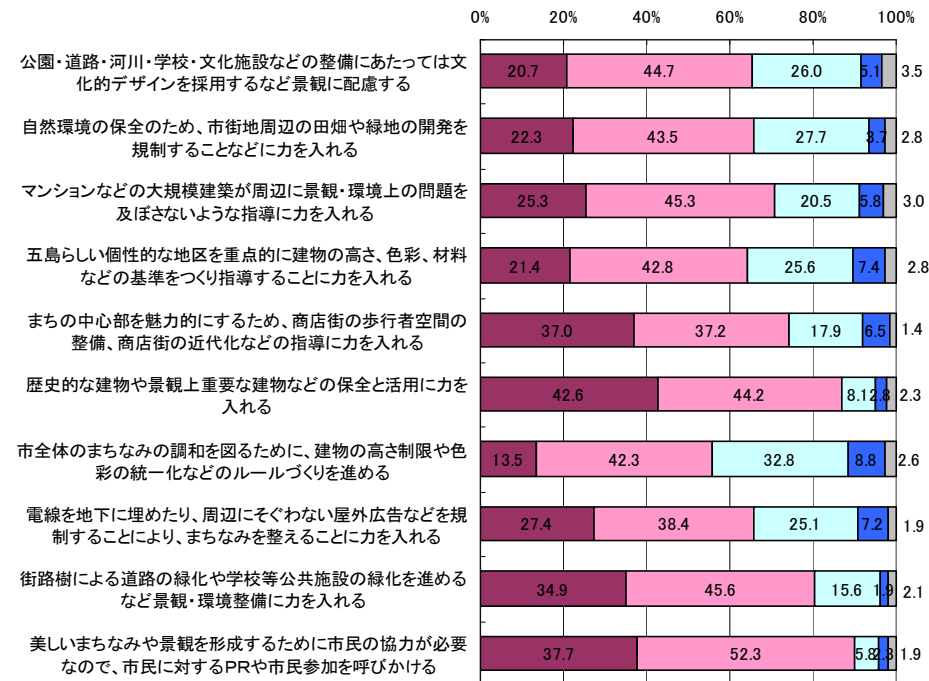
必要の度合いを点数化・順位化すると、「市民に対するPRや市民参加を呼びかける」が第1位(1.194)、次いで「歴史的、景観上重要な建物などの保全と活用」(1.183点)、「公共施設の緑化を進めるなどの景観・環境整備」(0.981点)等の順となっています。

また、「建物の高さ制限や色彩の統一化などのルールづくり」は、0.193点にとどまり、必要性は最も低いと考えられています。

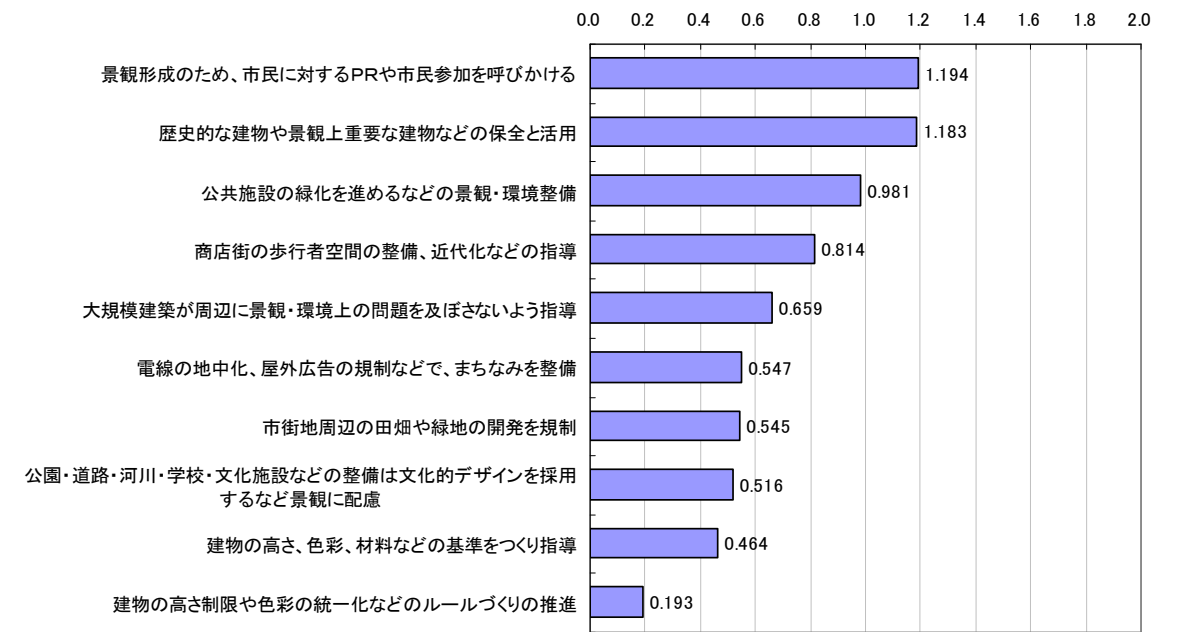
【単純集計結果】

		是非必要	まあ必要	あまり必要ない	不必要	無回答	合計
公園・道路・河川・学校・文化施設などの整備にあたっては文化的デザインを採用するなど景観に配慮する	回答数(件)	89	192	112	22	15	430
	構成比(%)	20.7	44.7	26.0	5.1	3.5	100.0
自然環境の保全のため、市街地周辺の田畑や緑地の開発を規制することなどに力を入れる	回答数(件)	96	187	119	16	12	430
	構成比(%)	22.3	43.5	27.7	3.7	2.8	100.0
マンションなどの大規模建築が周辺に景観・環境上の問題を及ぼさないような指導に力を入れる	回答数(件)	109	195	88	25	13	430
	構成比(%)	25.3	45.3	20.5	5.8	3.0	100.0
五島らしい個性的な地区を重点的に建物の高さ、色彩、材料などの基準をつくり指導することなどに力を入れる	回答数(件)	92	184	110	32	12	430
	構成比(%)	21.4	42.8	25.6	7.4	2.8	100.0
まちの中心部を魅力的にするため、商店街の歩行者空間の整備、商店街の近代化などの指導に力を入れる	回答数(件)	159	160	77	28	6	430
	構成比(%)	37.0	37.2	17.9	6.5	1.4	100.0
歴史的な建物や景観上重要な建物などの保全と活用に力を入れる	回答数(件)	183	190	35	12	10	430
	構成比(%)	42.6	44.2	8.1	2.8	2.3	100.0
市全体のまちなみの調和を図るために、建物の高さ制限や色彩の統一化などのルールづくりを進める	回答数(件)	58	182	141	38	11	430
	構成比(%)	13.5	42.3	32.8	8.8	2.6	100.0
電線を地下に埋めたり、周辺にそぐわない屋外広告などを規制することにより、まちなみを整えることに力を入れる	回答数(件)	118	165	108	31	8	430
	構成比(%)	27.4	38.4	25.1	7.2	1.9	100.0
街路樹による道路の緑化や学校等公共施設の緑化を進めるなど景観・環境整備に力を入れる	回答数(件)	150	196	67	8	9	430
	構成比(%)	34.9	45.6	15.6	1.9	2.1	100.0
美しいまちなみや景観を形成するために市民の協力が不可欠なので、市民に対するPRや市民参加を呼びかける	回答数(件)	162	225	25	10	8	430
	構成比(%)	37.7	52.3	5.8	2.3	1.9	100.0

■是非必要 ■まあ必要 □あまり必要ない ■不必要 □無回答



◇評価点順で並び替え



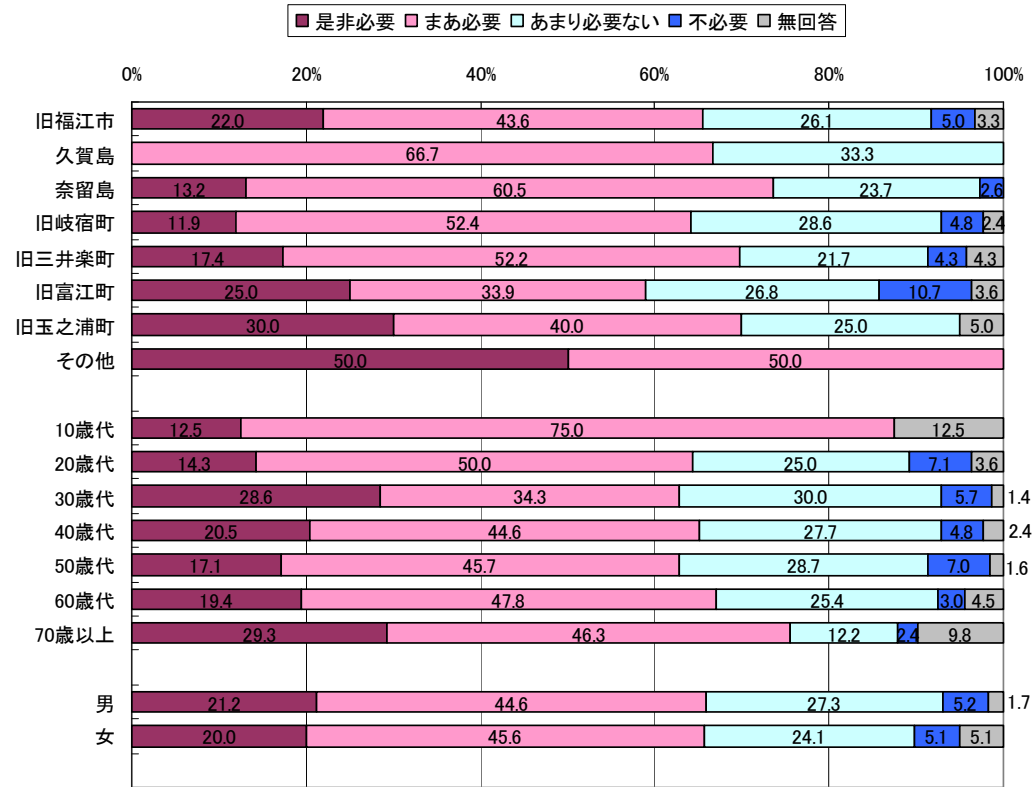
【クロス集計結果】

1 公園・道路・河川・学校・文化施設などの整備に文化的デザインを採用

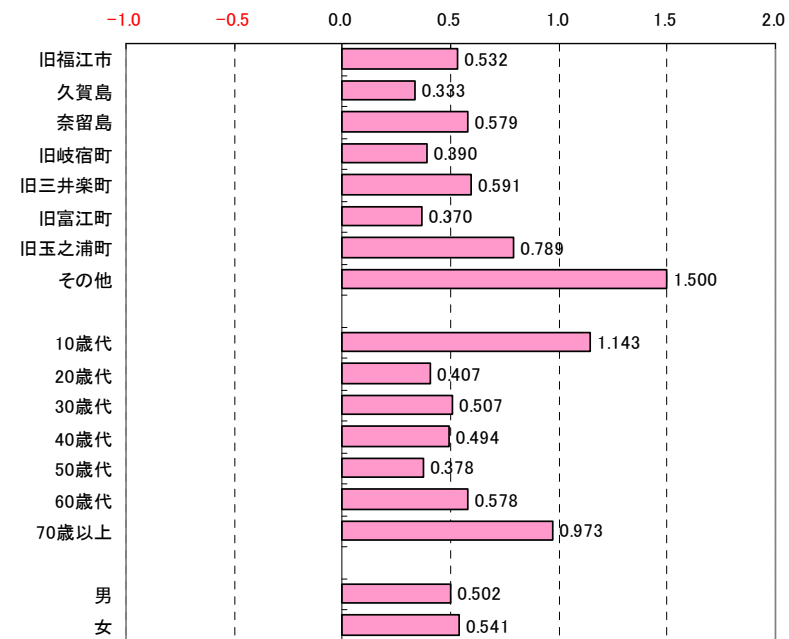
居住地区別、年代別、性別の全ての属性においてプラス評価となりました。

性別による違いは認められなかったものの、それぞれの居住地区や年齢層によって評価点に若干の差が見られました。

必要度



評価点



2 自然環境の保全のため、市街地周辺の田畑や緑地の開発を規制する

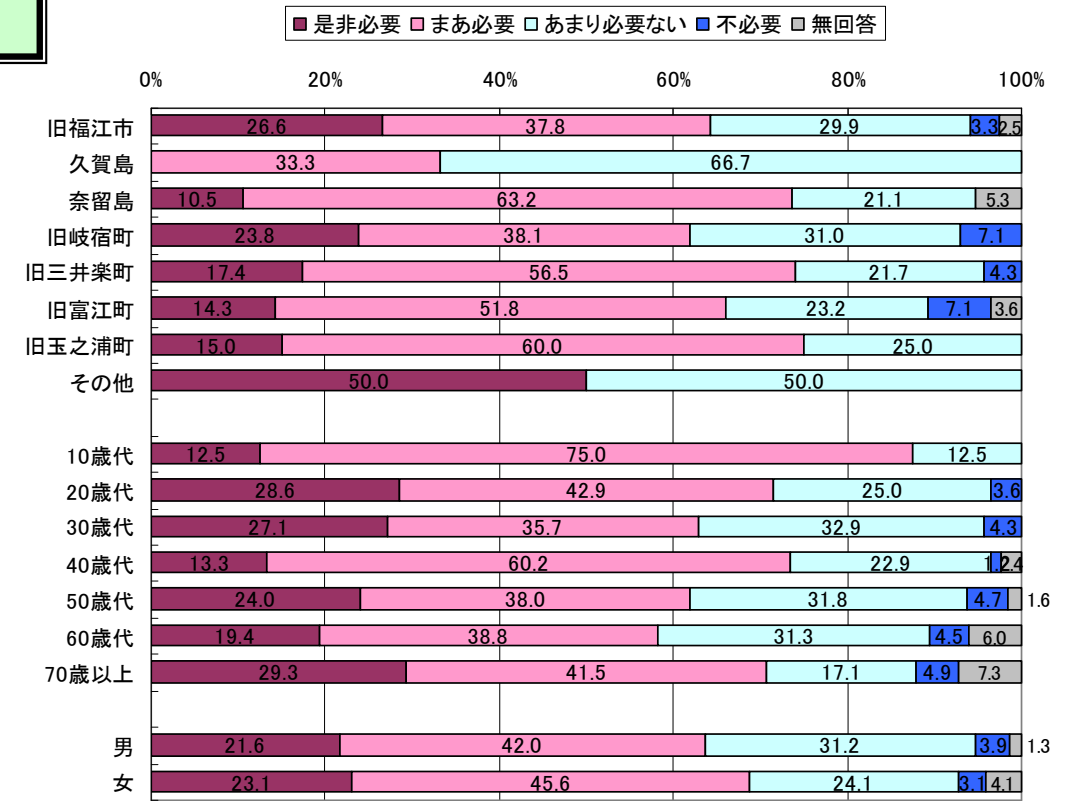
居住地区別では、久賀島以外は、全ての地区でプラス評価となりました。

(久賀島はサンプル数が極端に少ないため、正確性に欠けたものと考えられます)

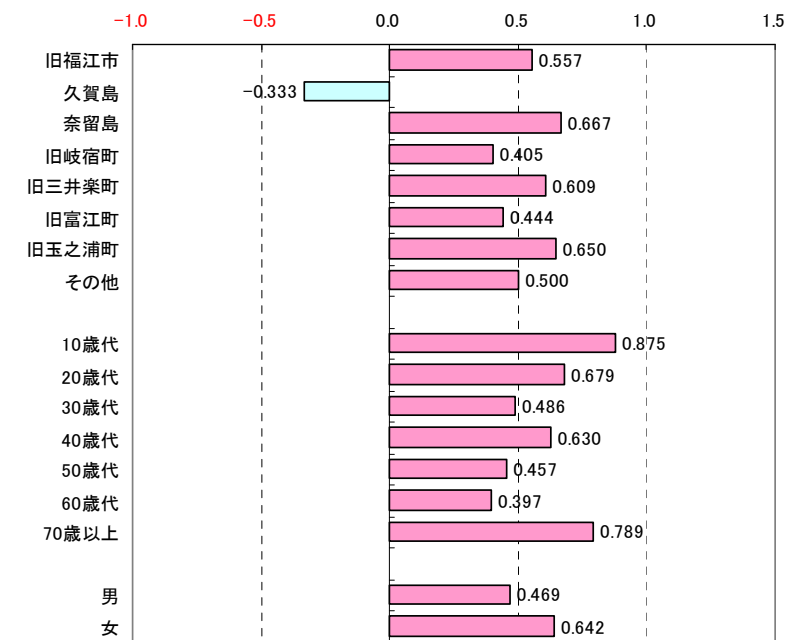
年代別では全ての年代でプラス評価となり、中でも10歳代、70歳以上の年齢層での評価点が若干高くなっています。

性別でも男女ともにプラス評価となりました。

必要度



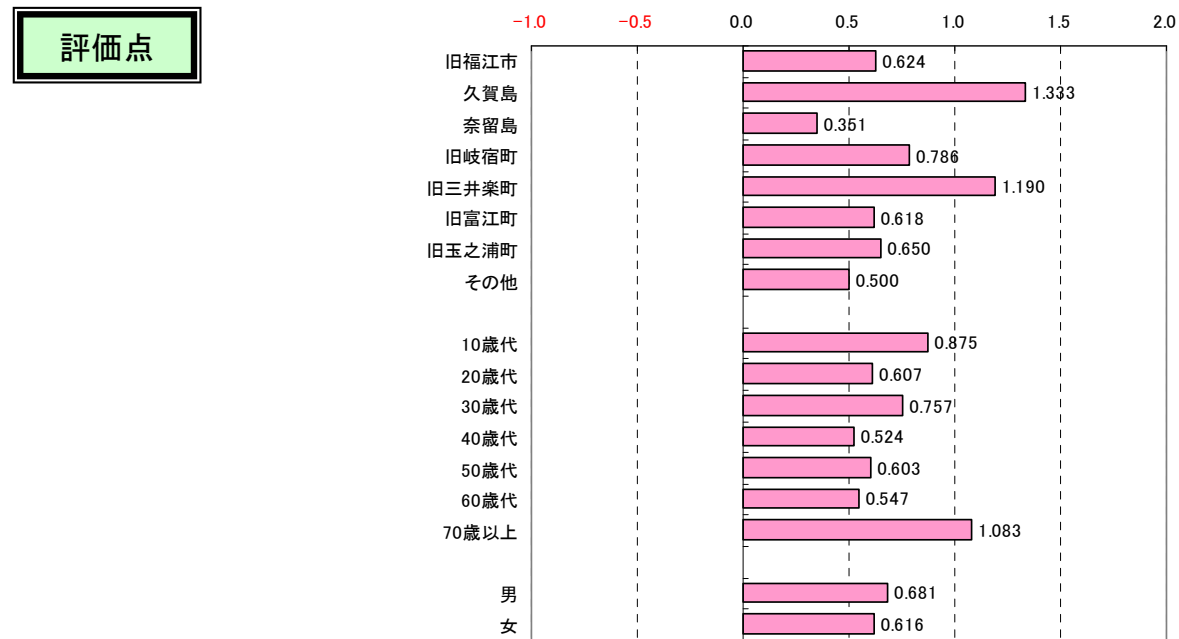
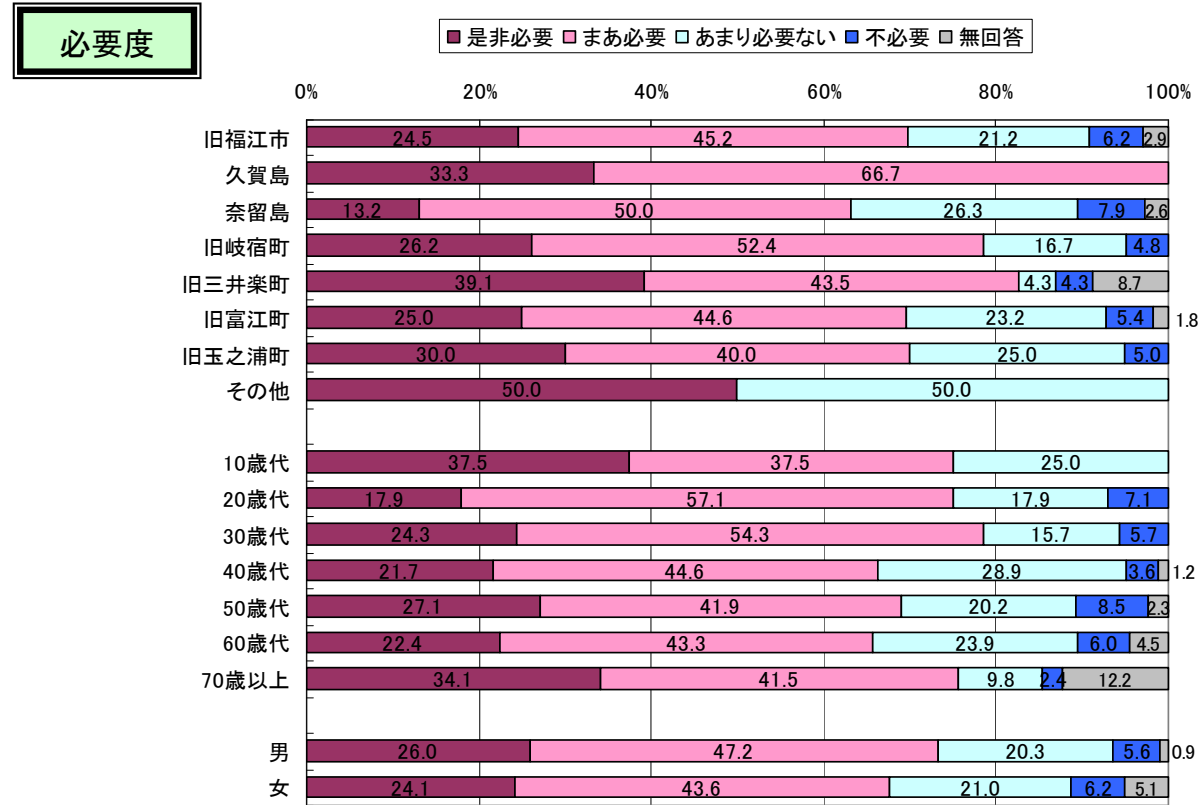
評価点



3 大規模建築が周辺に景観・環境上の問題を及ぼさないよう指導に力を入れる

全ての属性で、プラスの評価となりましたが、特に旧三井楽町の評価値は高く(1.190)、奈留島は 0.351 と最も低い評価値となり、居住地区により、要望の度合いに違いが認められます。

また、年齢別では10歳代と70歳以上でやや要望が強いと考えられます。

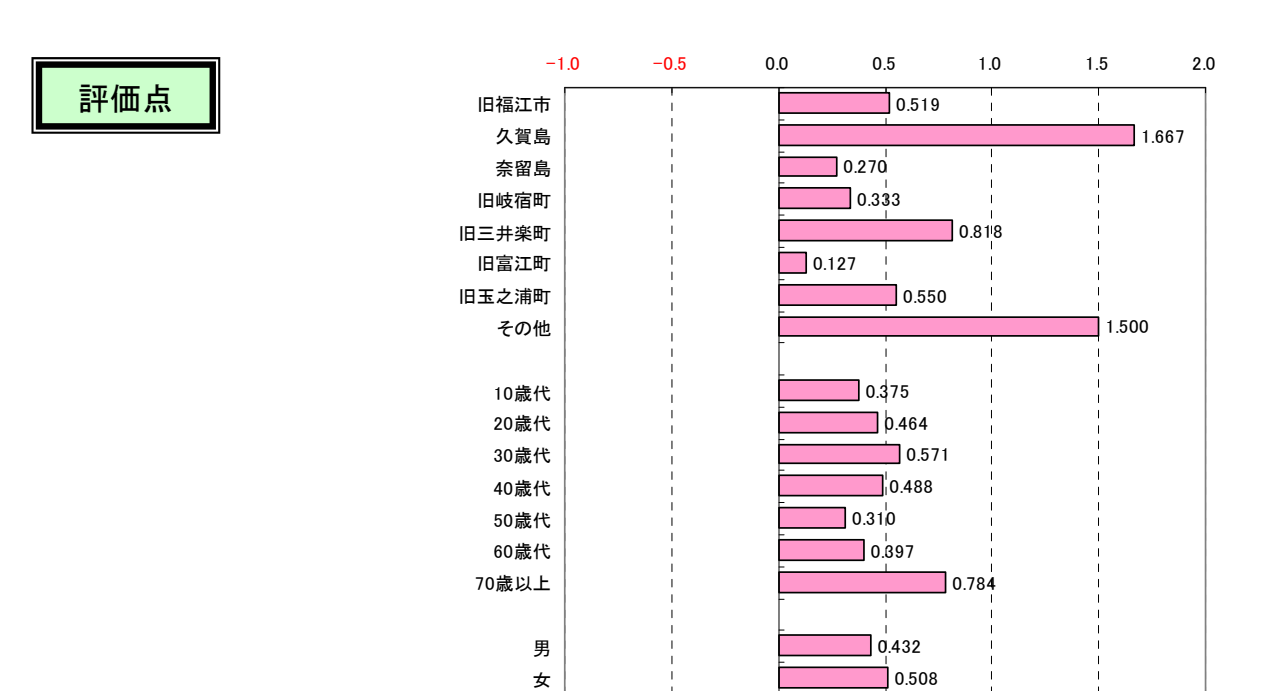
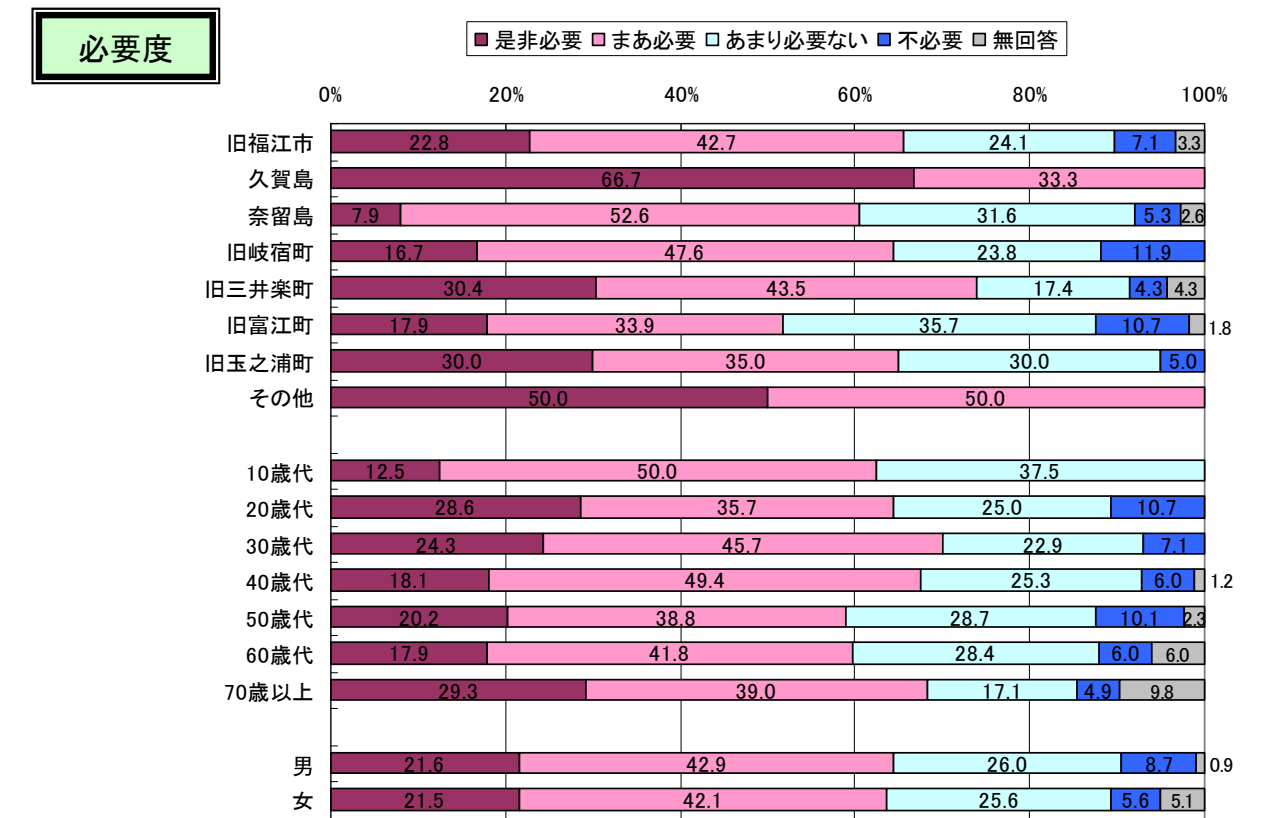


4 建物の高さ、色彩、材料などの基準をつくり指導することに力を入れる

全ての居住地区でプラスの評価となりましたが、旧富江町の評価値は0.127と最も低く、地区によるバラツキが見られました。

年齢別では70歳以上の評価値がやや高く(0.784)となっています。

性別では評価値に大きな差は見られませんでした。



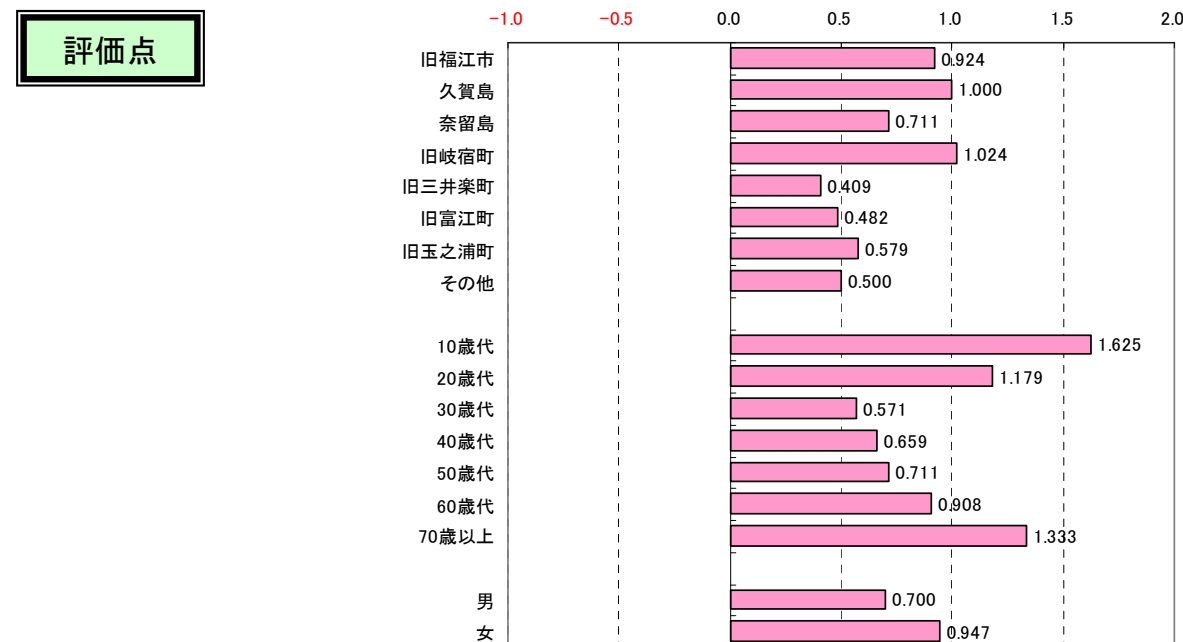
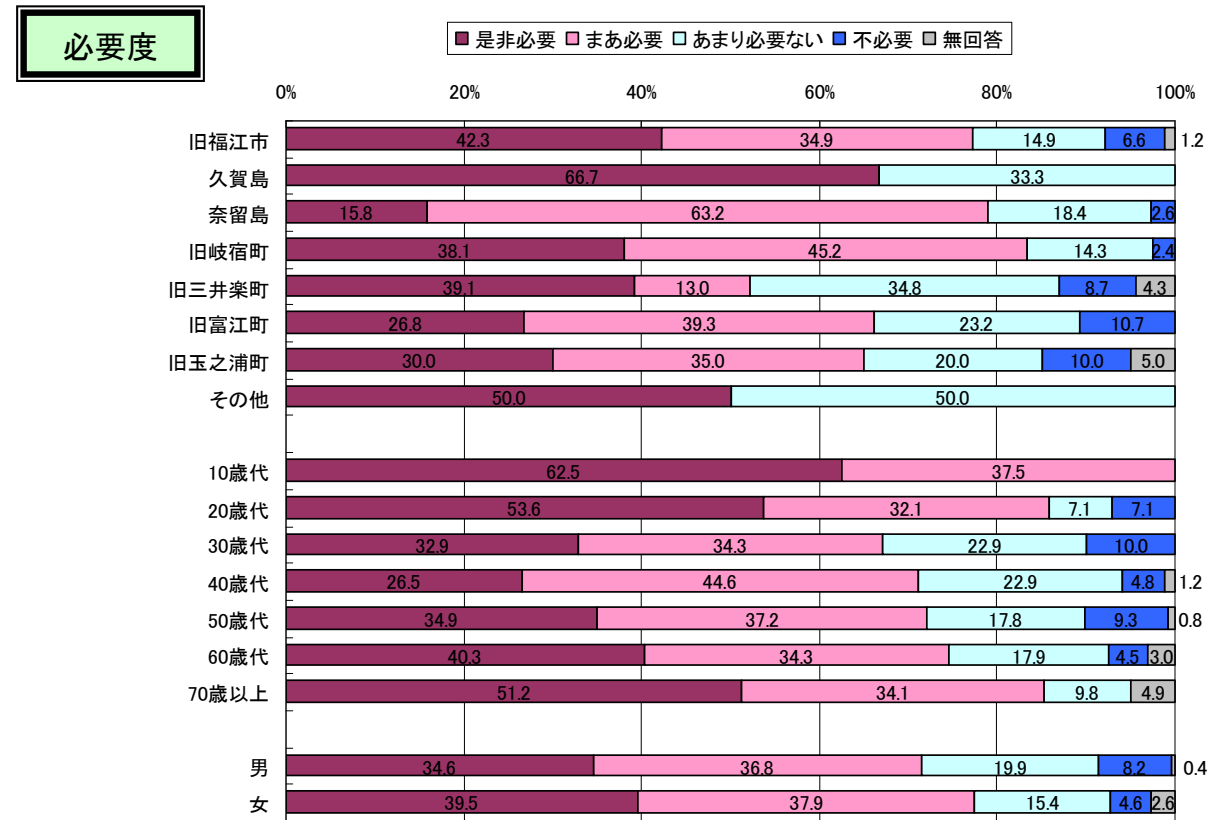
5 商店街の歩行者空間の整備、商店街の近代化などの指導に力を入れる

全ての属性においてプラス評価となりました。

居住区では旧岐宿町で最も高い評価値となり（1.024）、最も低い評価値は旧三井楽町（0.409）となりました。

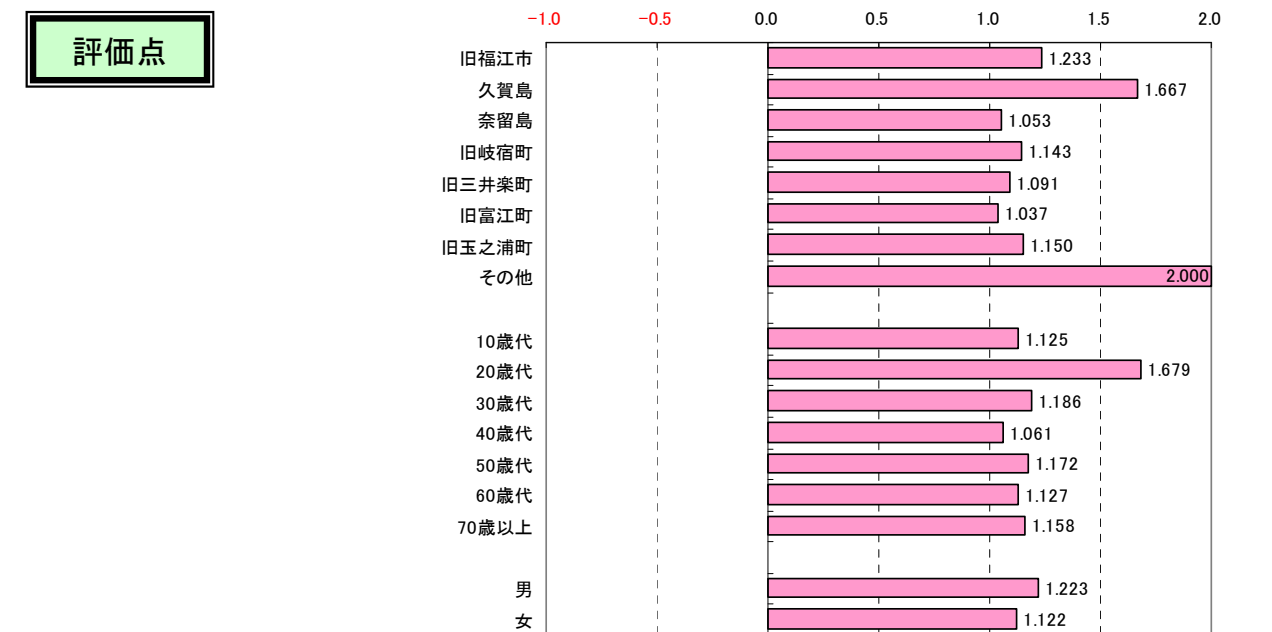
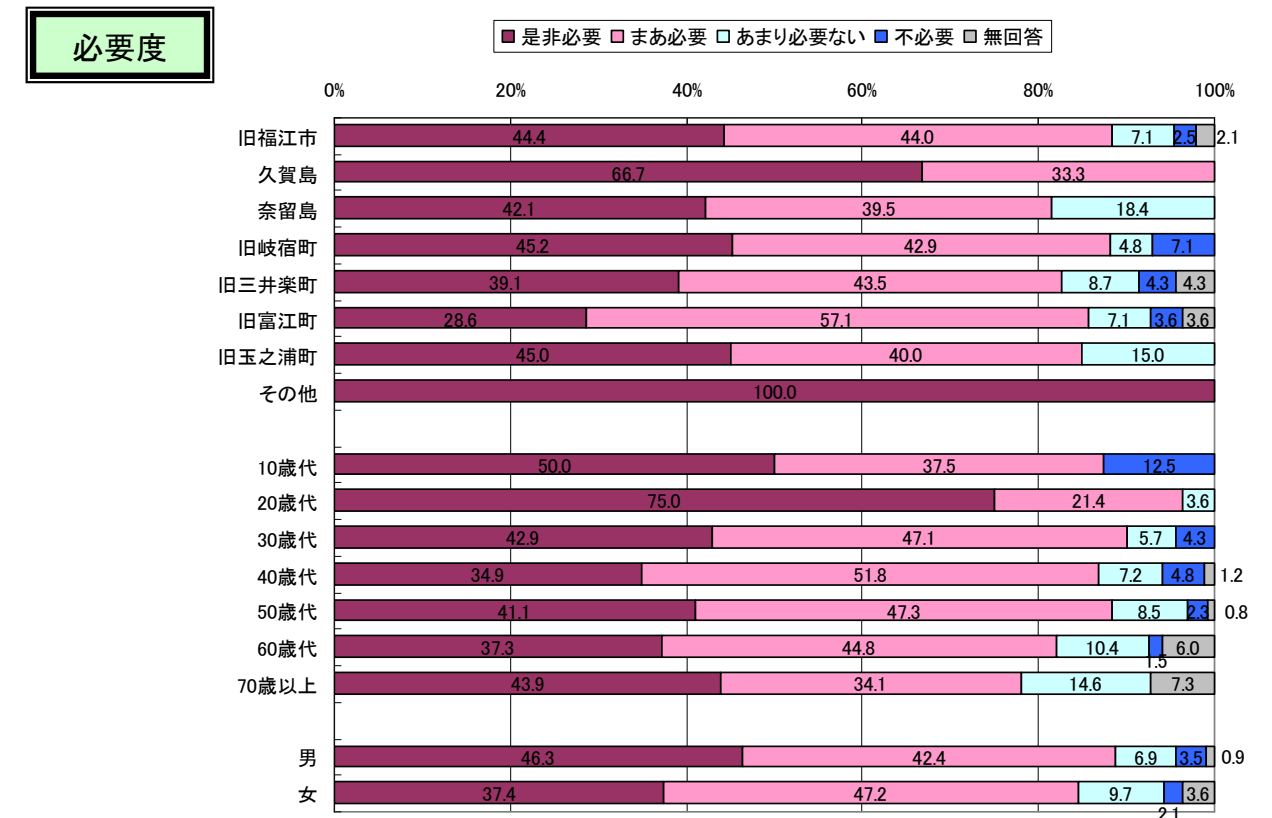
年代別では10～20歳代の若者層と、70歳以上の高齢者の評価値が高く、これら世代の要望が特に高いと思われます。

性別では女性がやや高い評価値（0.947）となっています。



6 歴史的な建物や景観上重要な建物などの保全と活用に力を入れる

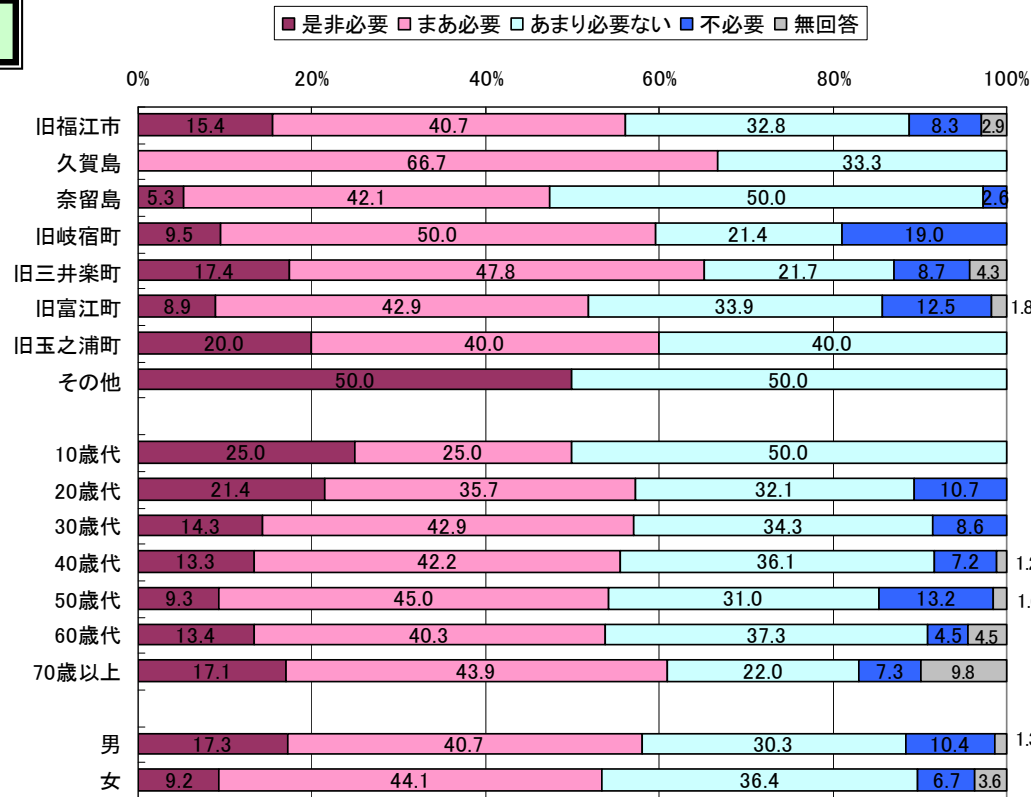
全ての居住地区、年齢層、性別においてプラス評価となり、何れも 1.000 を超える高い評価値となっていることから、要望の高い整備項目であると考えられます。



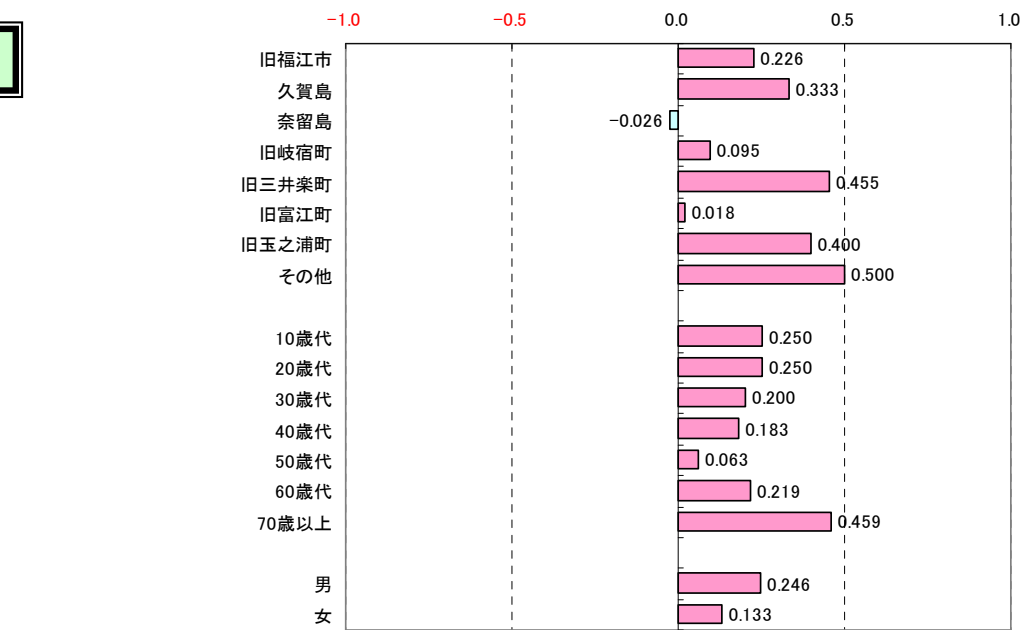
7 建物の高さ制限や色彩の統一化などのルールづくりを進める

居住地区別の奈留島を除く全ての属性内でプラスの評価となったものの、評価値は全て0.500以下でどれも高い評価値とは言えない結果となりました。

必要度



評価点



8 電線地中化や周辺にそぐわない屋外広告などを規制するなど

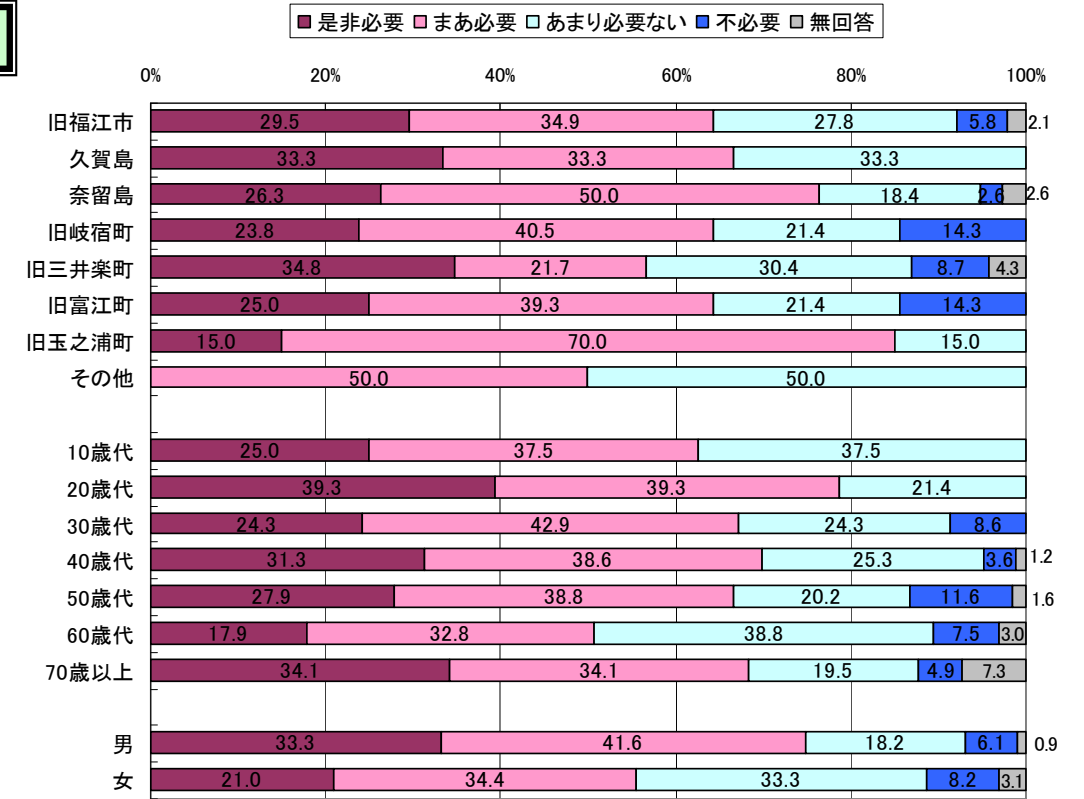
全ての属性内においてプラス評価となりました。

居住地区別では特に奈留島、旧玉之浦町で評価値が高く、要望の高い地域だと考えられます。

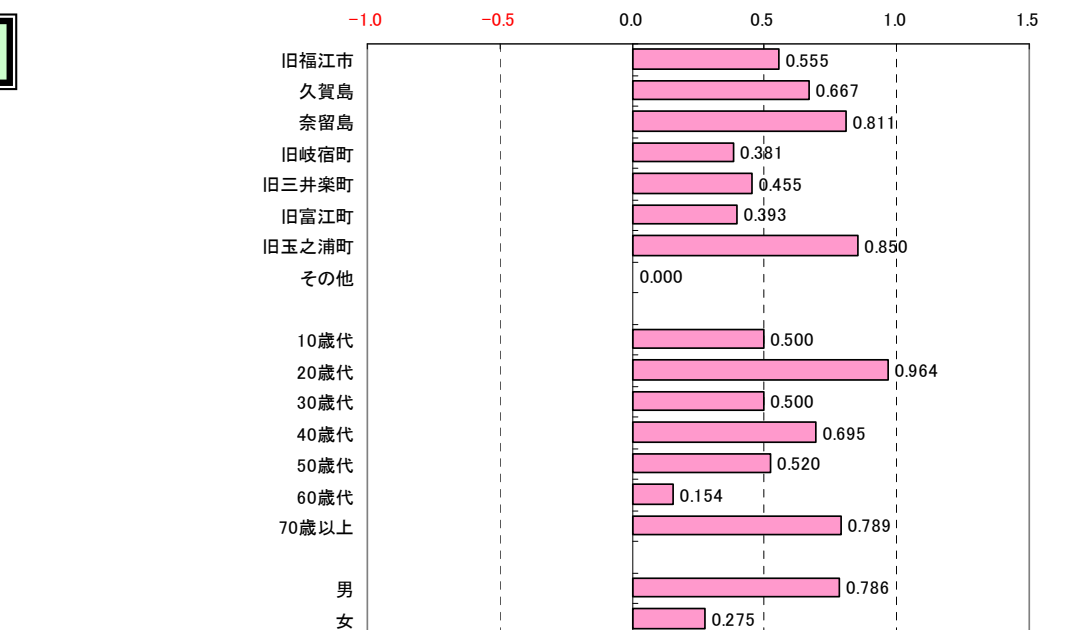
また、年代別では20歳代が最も高い評価値となり(0.954)、60歳代の評価値が最も低くなっています(0.154)。

性別では男性の評価値(0.786)が女性の評価値(0.275)を上まわりました。

必要度

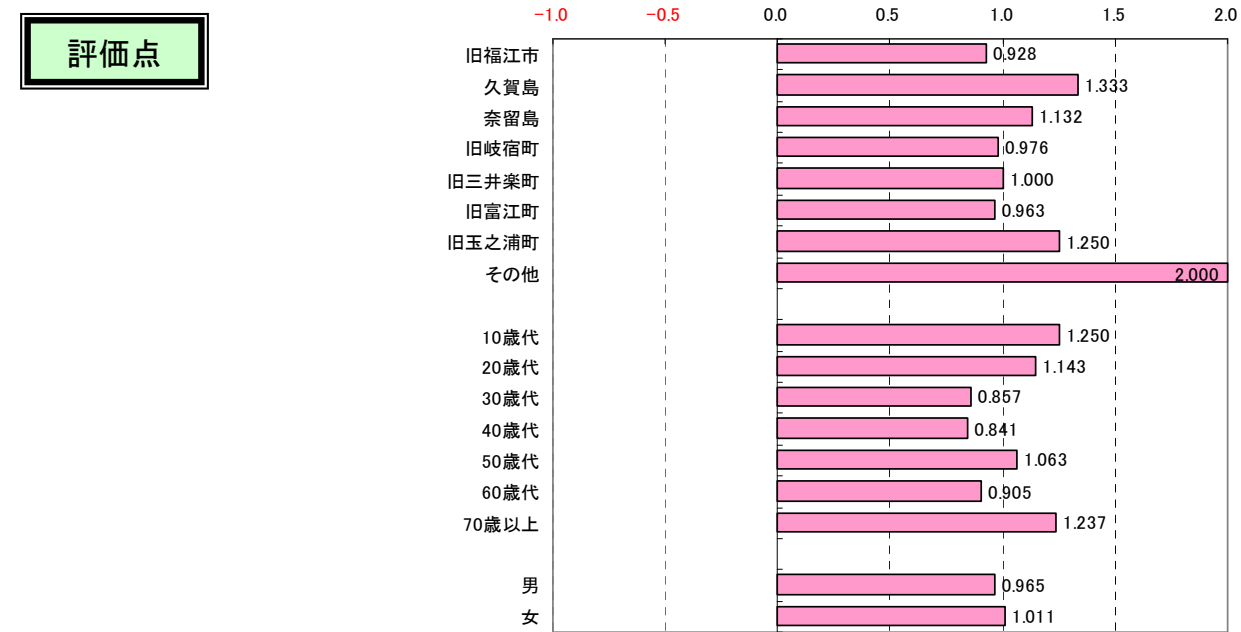
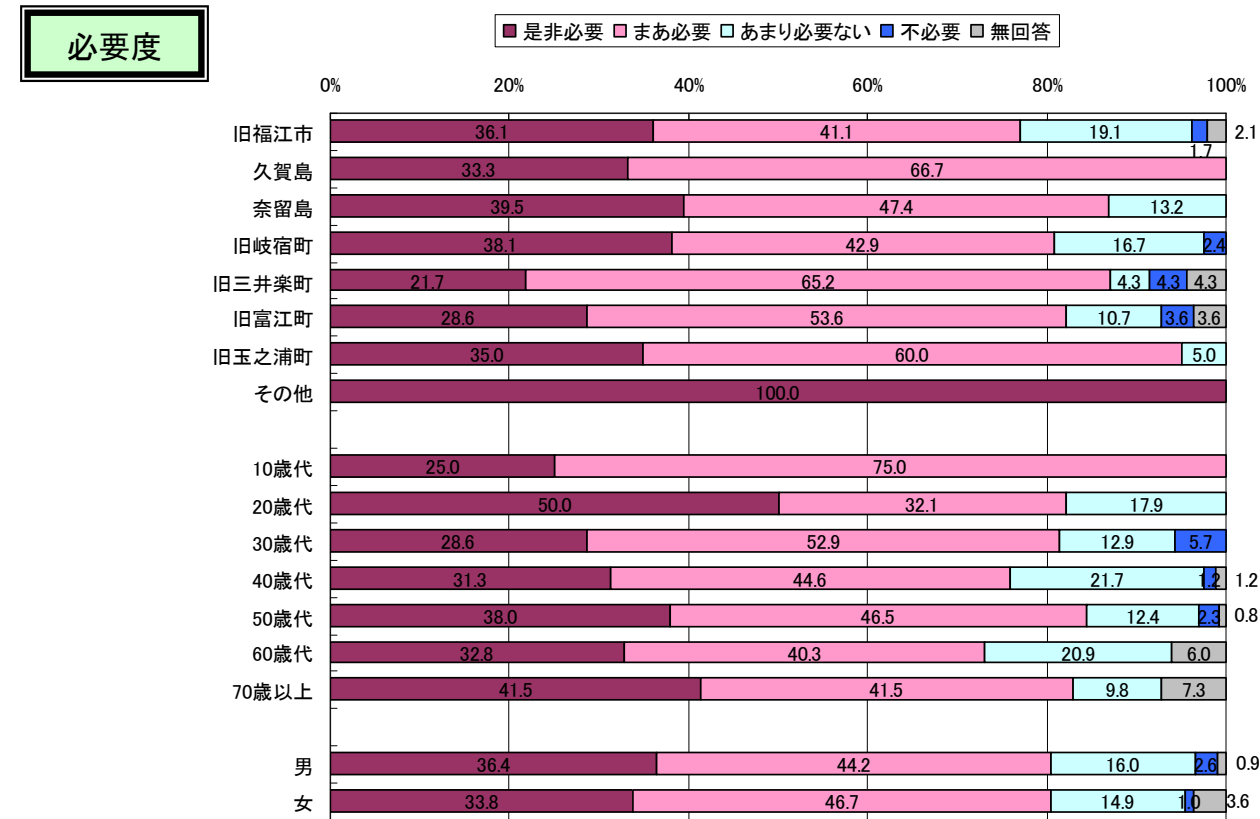


評価点



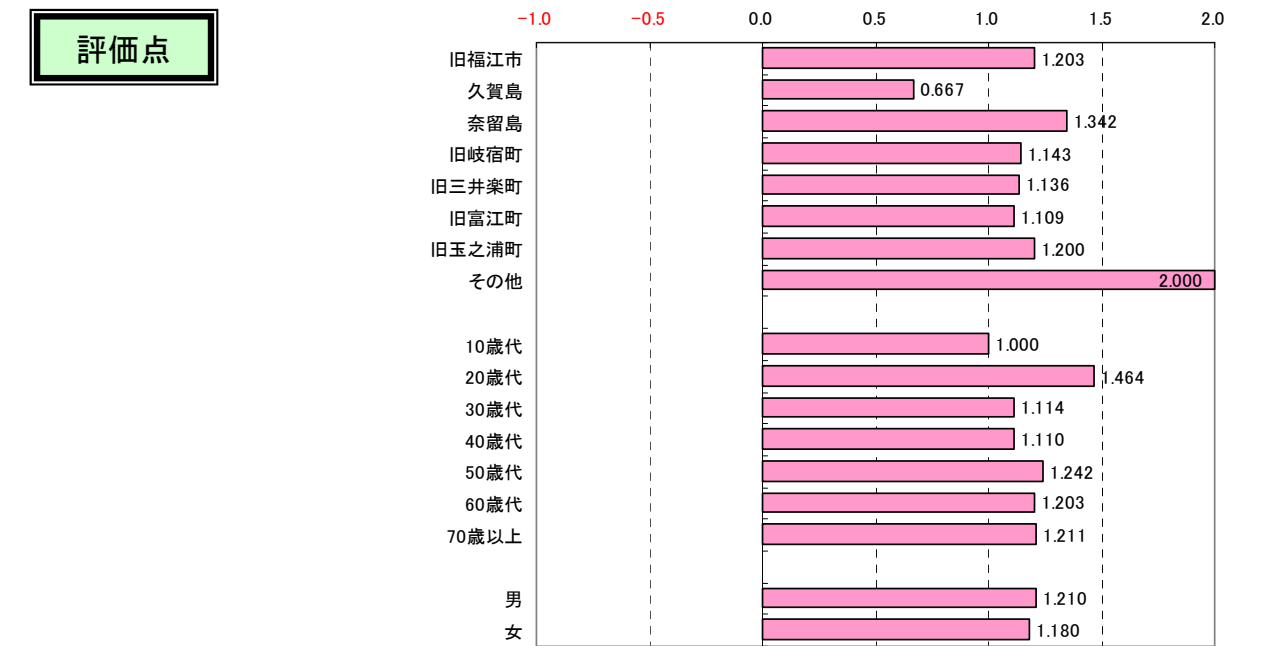
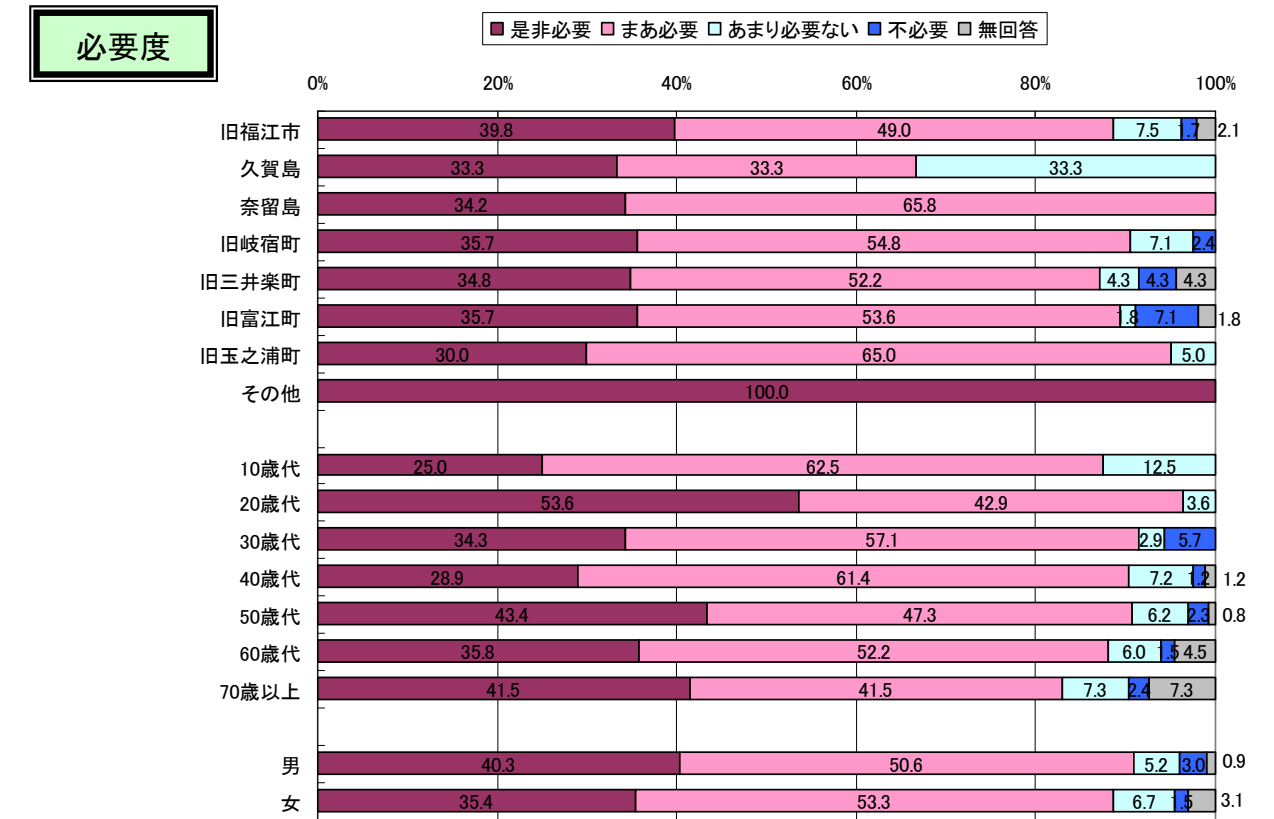
9 街路樹による道路の緑化や学校等公共施設の緑化推進など景観・環境整備

全ての居住地区、年齢層、性別においてプラス評価となり、何れも高い評価値となっていることから、要望の高い整備項目であると考えられます。



10 美しいまちなみや景観を形成するため、市民へのPRや市民参加を呼びかける

全ての居住地区、年齢層、性別においてプラス評価となり、何れも高い評価値となっていることから、要望の高い整備項目であると考えられます。



その3 居住地区の景観について

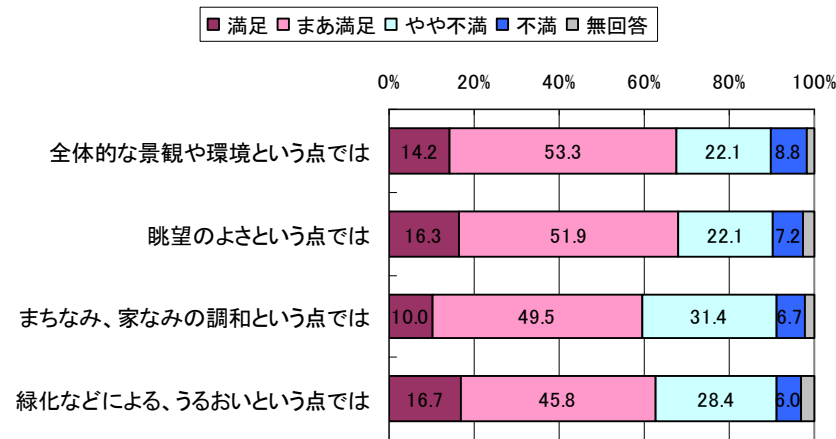
問3-1 居住地区の景観に対する満足度

全ての項目において、「まあ満足」が最も多く、「満足」と合わせると過半数を超えており、全体的な満足度は高いと考えられます。

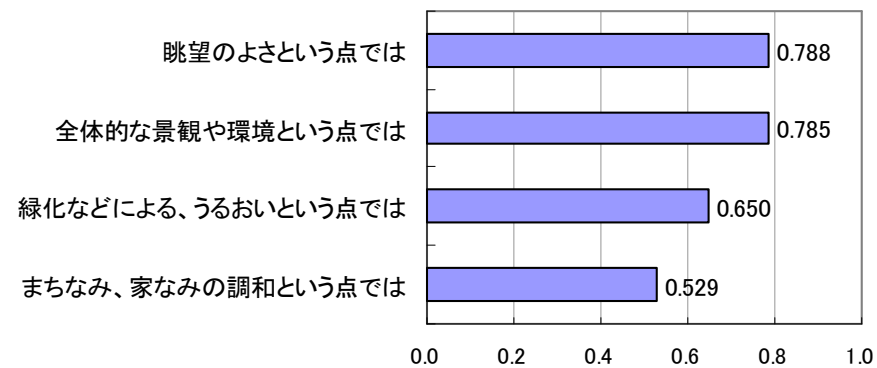
また、それぞれを点数化すると、「眺望の良さ(0.788)」、「全体的な景観や環境(0.785)」、「緑化などによるうるおい(0.650)」、「まちなみ、家なみの調和(0.529)」の順で満足度が高くなっています。

【単純集計結果】

		満足	まあ満足	やや不満	不満	無回答	合計
全体的な景観や環境という点では	回答数(件)	61	229	95	38	7	430
	構成比(%)	14.2	53.3	22.1	8.8	1.6	100.0
眺望のよさという点では	回答数(件)	70	223	95	31	11	430
	構成比(%)	16.3	51.9	22.1	7.2	2.6	100.0
まちなみ、家なみの調和という点では	回答数(件)	43	213	135	29	10	430
	構成比(%)	10.0	49.5	31.4	6.7	2.3	100.0
緑化などによる、うるおいという点では	回答数(件)	72	197	122	26	13	430
	構成比(%)	16.7	45.8	28.4	6.0	3.0	100.0



◇評価点順で並び替え

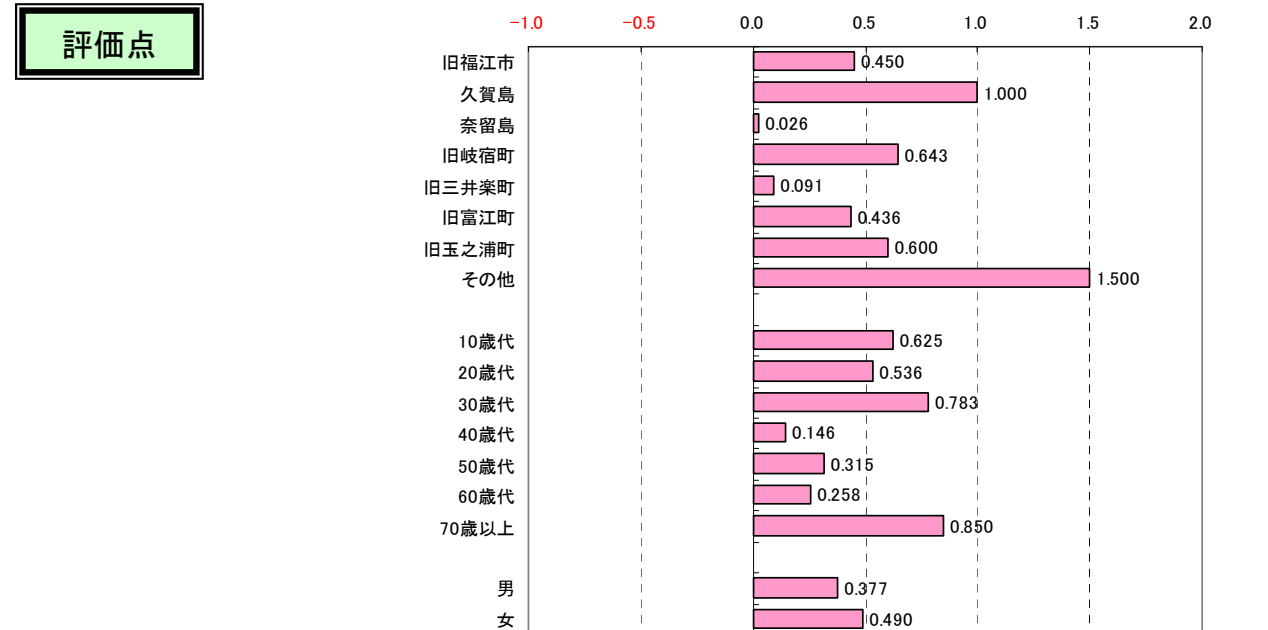
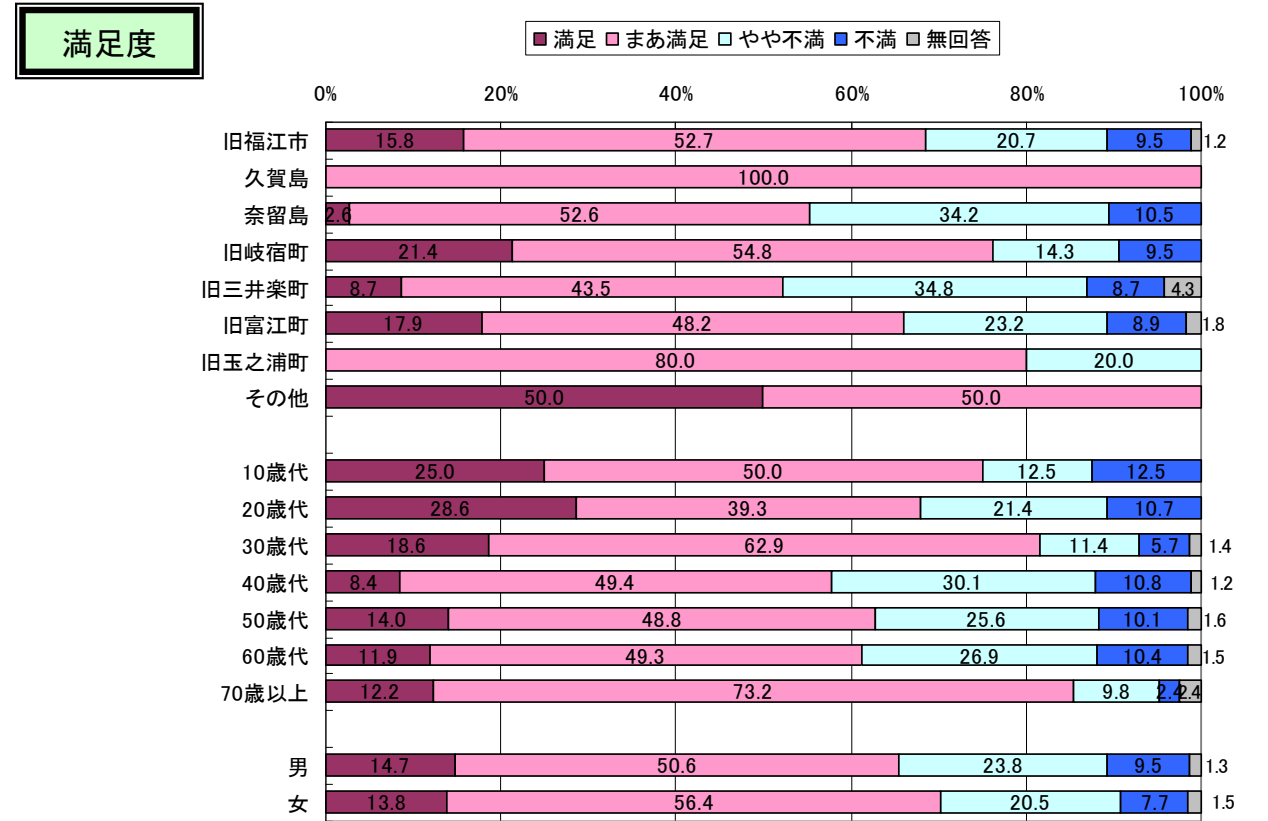


【クロス集計結果～全項目】

1 全体的なまちなみ

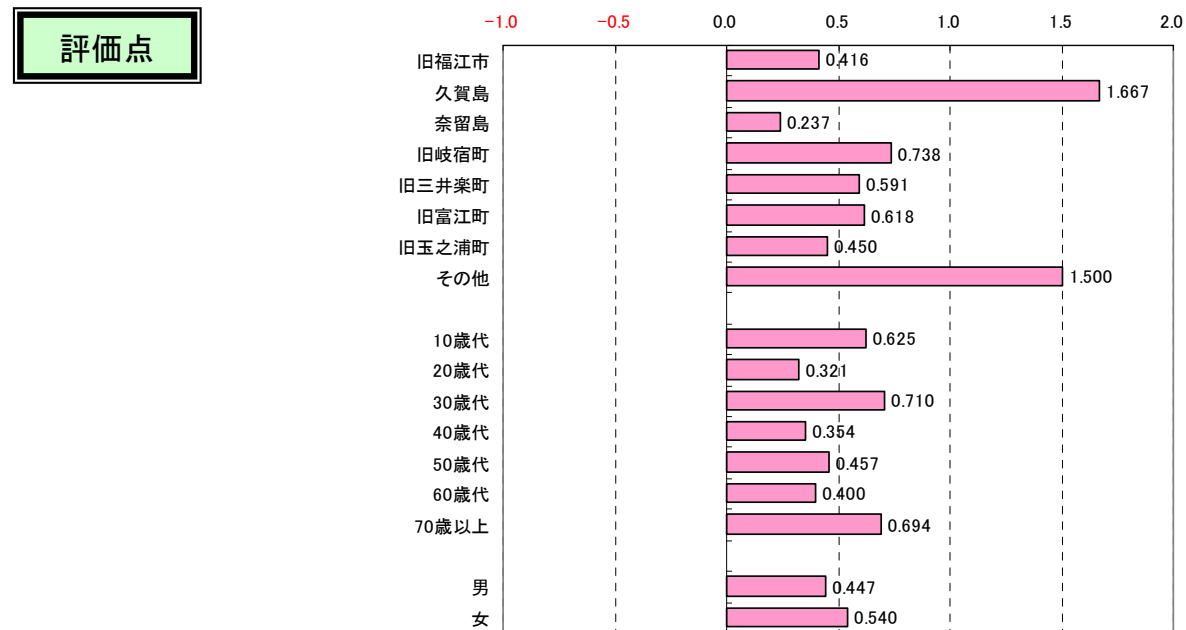
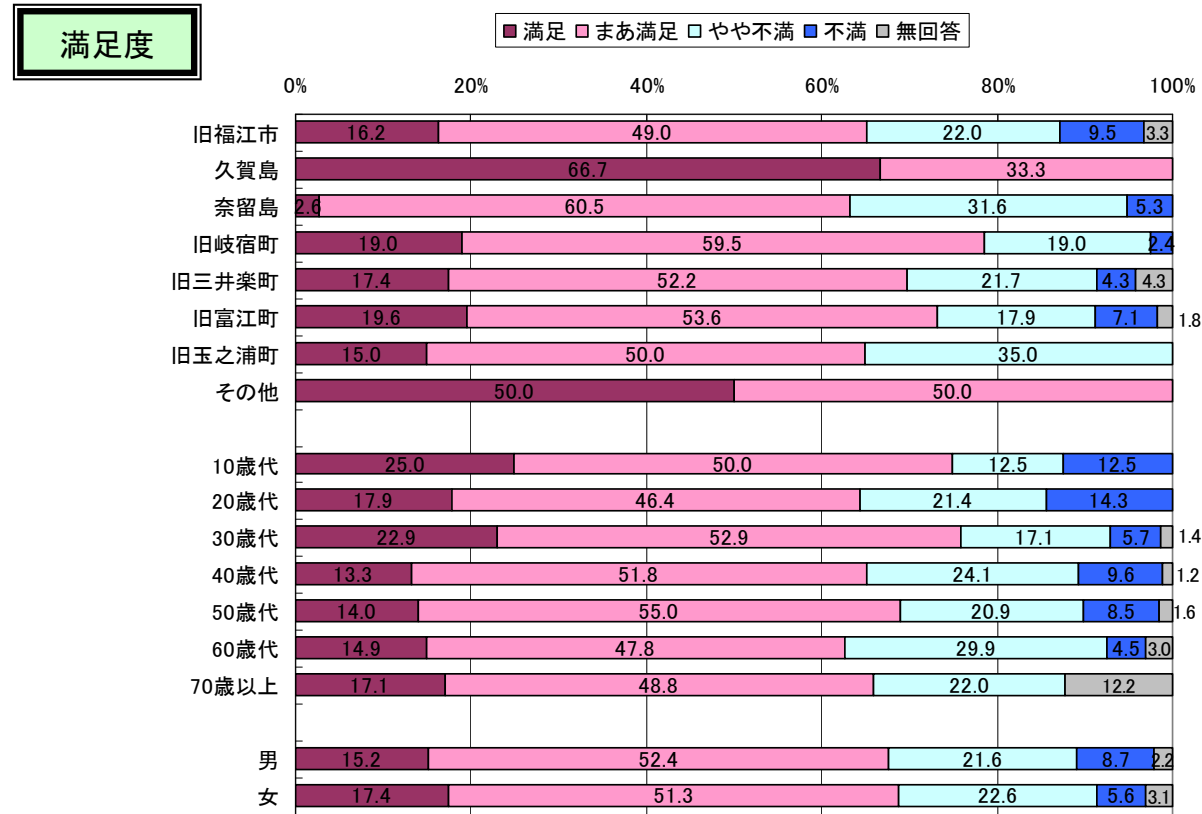
居住地区、年齢層、性別の全ての属性内でプラス評価となりましたが、サンプル数が少ない久賀島とその他の地域を除き、全て 1.000 未満の評価値となっています。特に奈留島は 0.025 と最も低い評価値でした。

年齢層別の 10 歳代と 70 歳以上での評価値が高く、この年代での満足度が最も高いと考えられます。



2 眺望の良さ

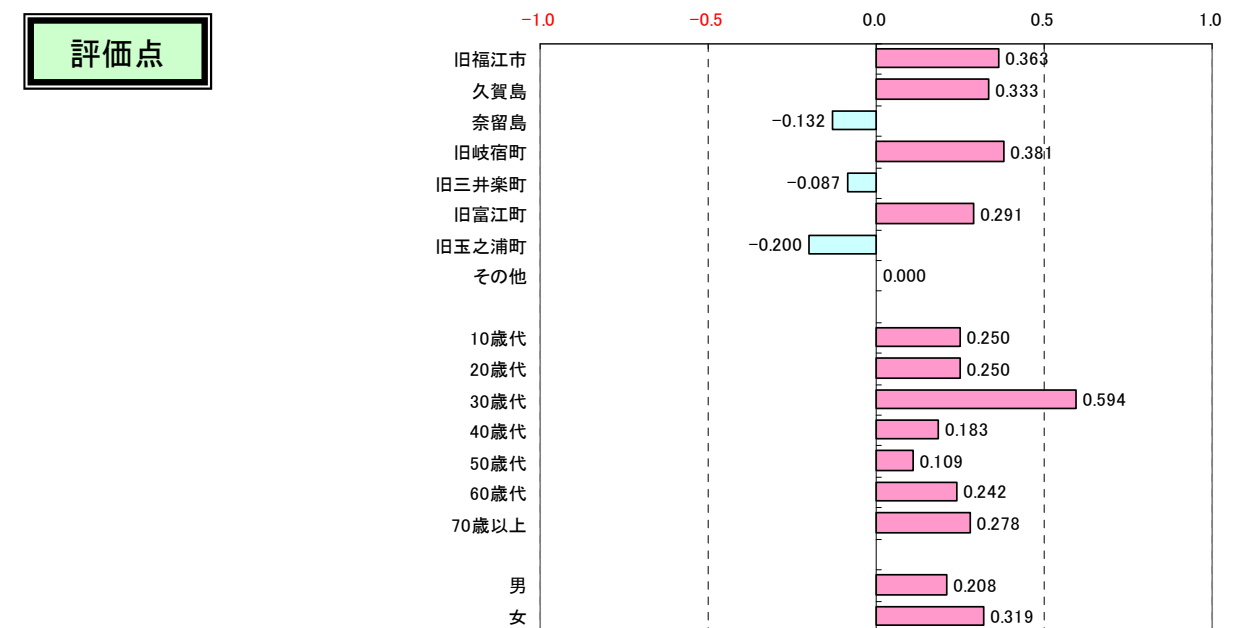
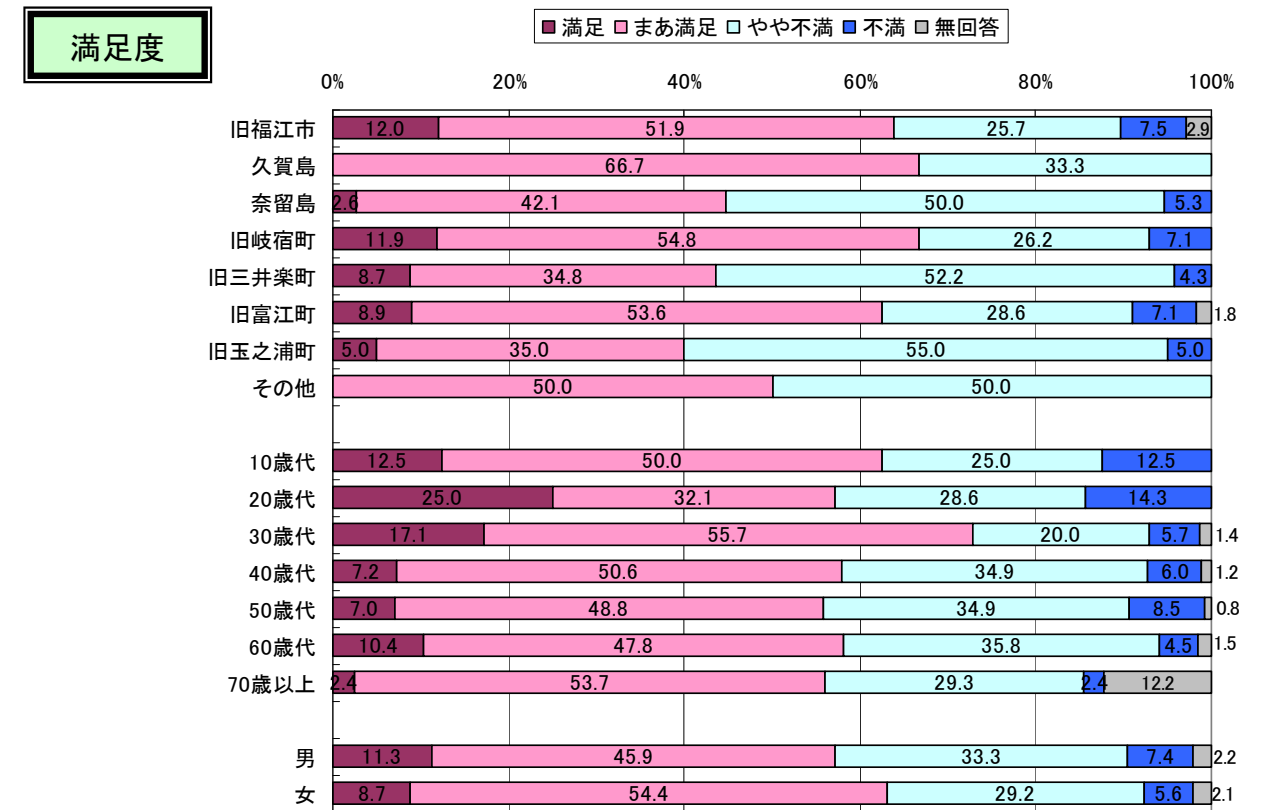
居住地区、年齢層、性別の全ての属性内でプラス評価となりましたが、サンプル数が少ない久賀島とその他の地域を除き、全て1.00未満の低い評価値となっています。特に奈留島は0.237と最も低い評価値でした。



3 まちなみ、家なみの調和

居住区別では奈留島、旧三井楽町、旧玉之浦町の3地区のみがマイナス評価となり、居住する地域により要望の度合いに違いが認められます。しかし、何れも評価値は0.5を下回り、高い満足度を示しているとは考えられません。

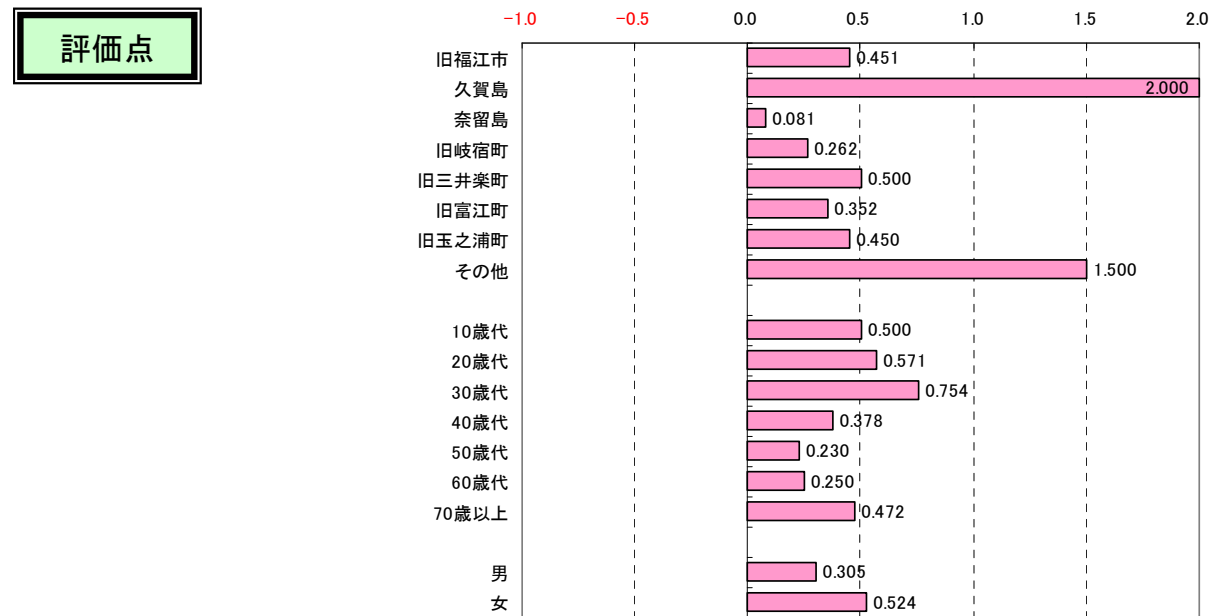
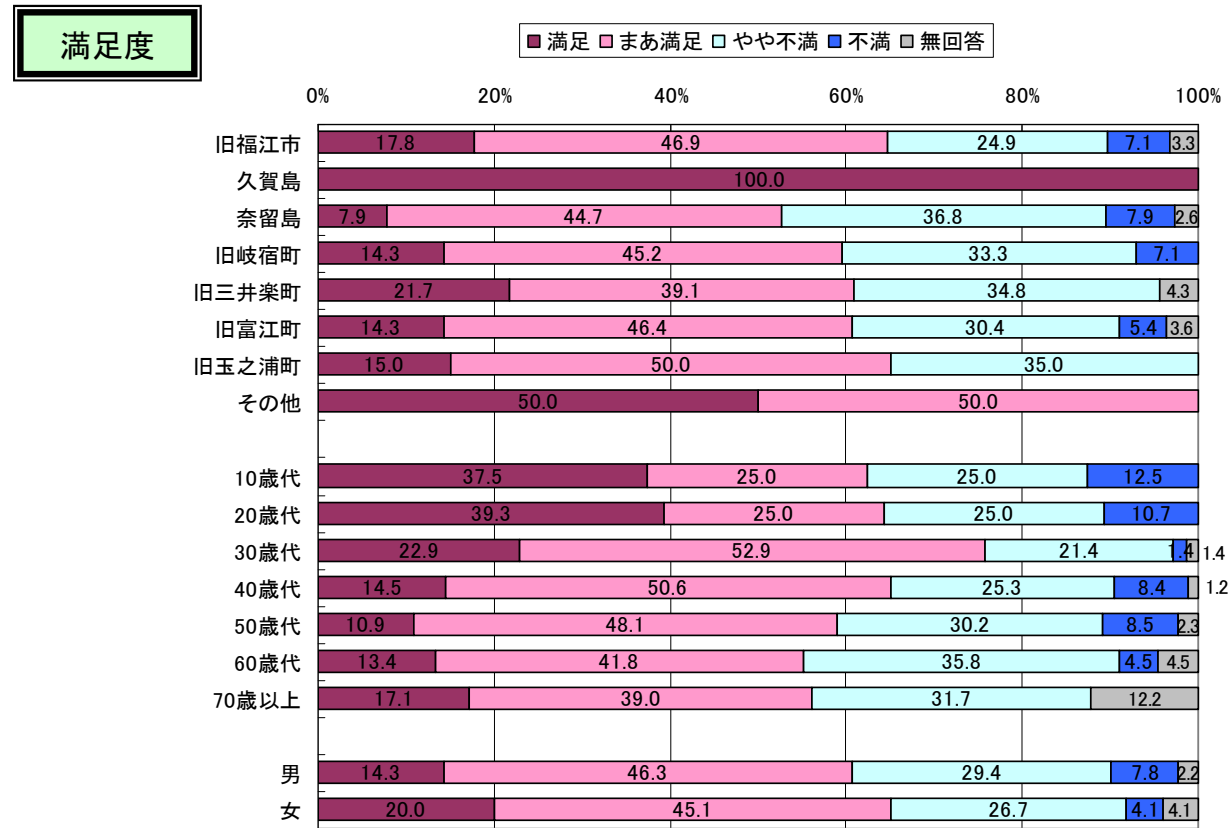
年齢層別、性別共に全てプラス評価となりましたが、評価値0.5を上まわったのは30歳代のみ(0.594)となっています。



4 緑化などによるうるおい

居住地区、年齢層、性別の全ての属性内でプラス評価となりましたが、サンプル数が少ない久賀島とその他の地域を除き、全て1.00未満の低い評価値となっています。特に奈留島は0.081と最も低い評価値でした。

年代別では50～60歳代(0.230、0.250)の評価値が最も低いものとなっています。



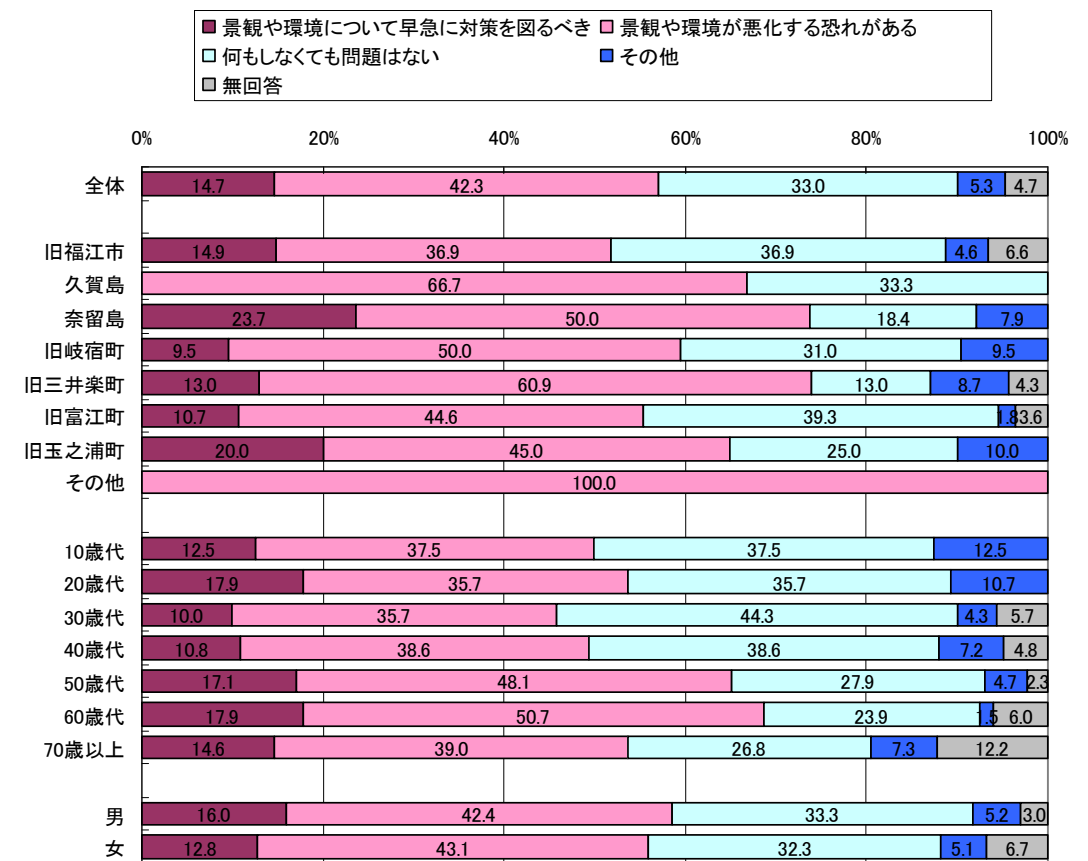
問3-2 居住地区の景観に対して感じること

全体では、「景観や環境が悪化する恐れがある(42.3%)」と感じている人が最も多いものの、「何もしなくても問題はない」も33.0%と、景観や環境への関心が高まる一方、あまり関心が低い住民も多いことが浮き彫りとなる結果になりました。

【単純集計結果】

	回答数	構成比(%)
景観や環境について早急に対策を図るべき	63	14.7
景観や環境が悪化する恐れがある	182	42.3
何もしなくても問題はない	142	33.0
その他	23	5.3
無回答	20	4.7
合計	430	100.0

【単純&クロス集計結果】



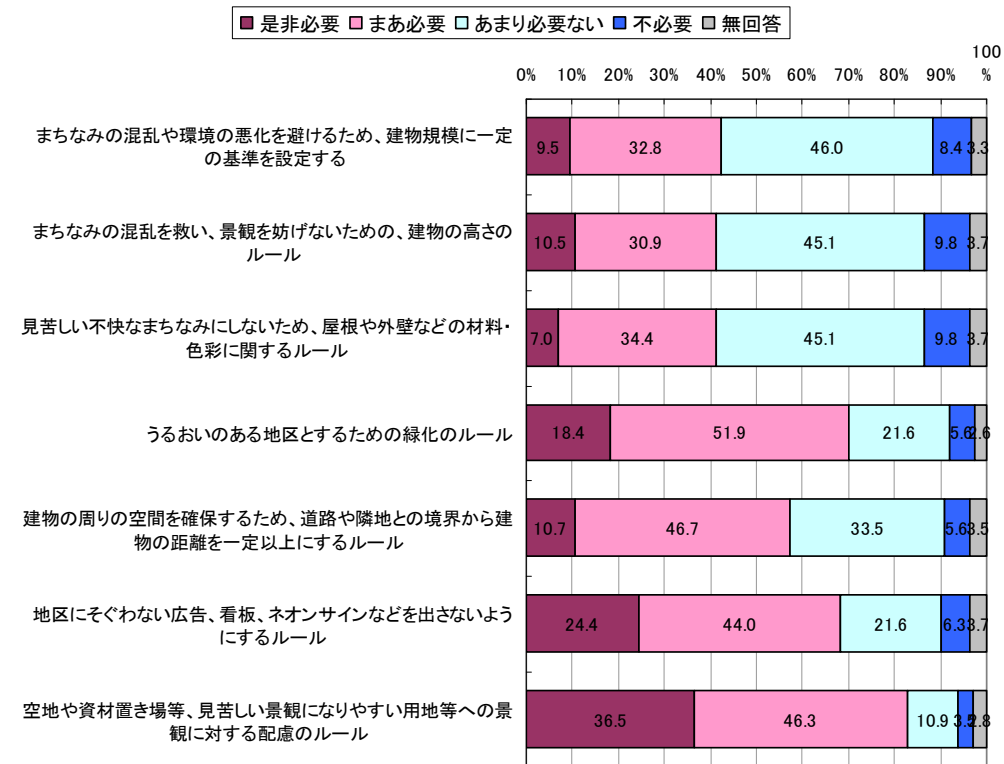
問 3-3 居住地区に必要と思うルール

「是非必要」が最も多いのは、「見苦しい景観になりやすい用地等への景観に対する配慮のルール」(36.5%)で、「まあ必要」(46.3%)と合わせると8割以上が必要性を感じる結果となりました。

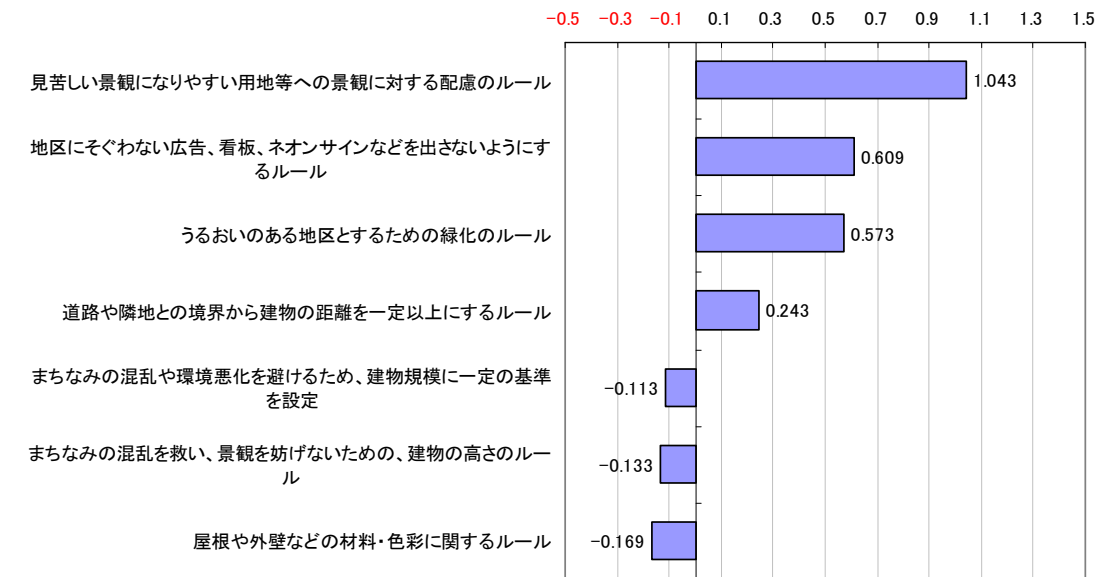
反対に「建物規模に一定の基準を設定する」や「建物の高さのルール」、「屋根や外壁などの材料・色彩に関するルール」は「あまり必要ない」と考える人が最も多く、建築物そのものへの規制に対しての必要性を考える人の割合は少なくなっています。

【単純集計結果】

		是非必要	まあ必要	あまり必要ない	不必要	無回答	合計
まちなみの混乱や環境悪化を避けるため、建物規模に一定の基準を設定する	回答数(件)	41	141	198	36	14	430
	構成比(%)	9.5	32.8	46.0	8.4	3.3	100.0
まちなみの混乱を救い、景観を妨げないための、建物の高さのルール	回答数(件)	45	133	194	42	16	430
	構成比(%)	10.5	30.9	45.1	9.8	3.7	100.0
見苦しい不快なまちなみにしないため、屋根や外壁などの材料・色彩に関するルール	回答数(件)	30	148	194	42	16	430
	構成比(%)	7.0	34.4	45.1	9.8	3.7	100.0
うるおいのある地区とするための緑化のルール	回答数(件)	79	223	93	24	11	430
	構成比(%)	18.4	51.9	21.6	5.6	2.6	100.0
建物周りの空間確保のため、道路や隣地との境界から建物の距離を一定以上にするルール	回答数(件)	46	201	144	24	15	430
	構成比(%)	10.7	46.7	33.5	5.6	3.5	100.0
地区にそぐわない広告、看板、ネオンサインなどを出さないようにするルール	回答数(件)	105	189	93	27	16	430
	構成比(%)	24.4	44.0	21.6	6.3	3.7	100.0
空地や資材置き場等、見苦しい景観になりやすい用地等への景観に対する配慮のルール	回答数(件)	157.0	199.0	47.0	15.0	12	430
	構成比(%)	36.5	46.3	10.9	3.5	2.8	100.0



◇評価点順で並び替え

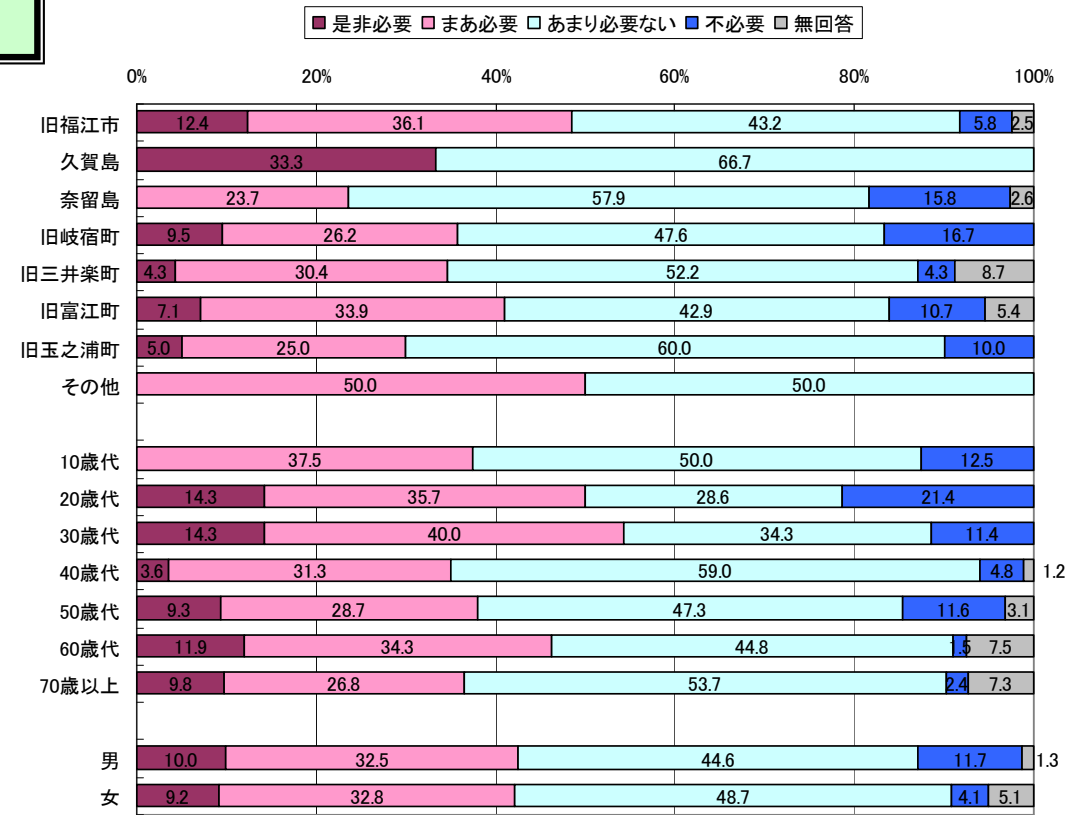


1 まちなみの混乱や環境悪化を避けるため、建物規模に一定の基準を設定する

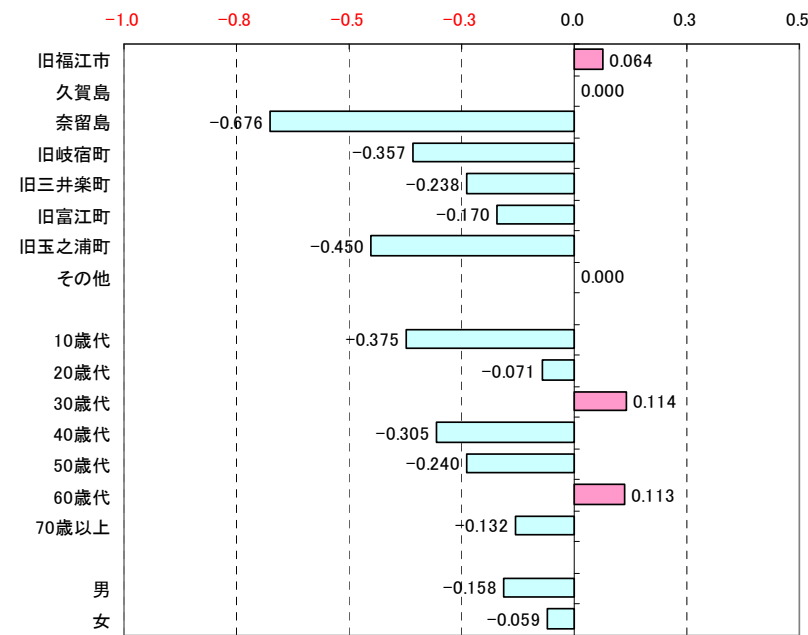
プラス評価となった地域は旧福江市のみですが、その評価値は 0.064 と低いものです。反対に奈留島は-0.676 と、最も要望の度合いが低い地域となりました。

また、プラス評価となった 30、60 歳代も評価値は低く、その他の年齢は全てマイナス評価となっています。

必要度



評価点



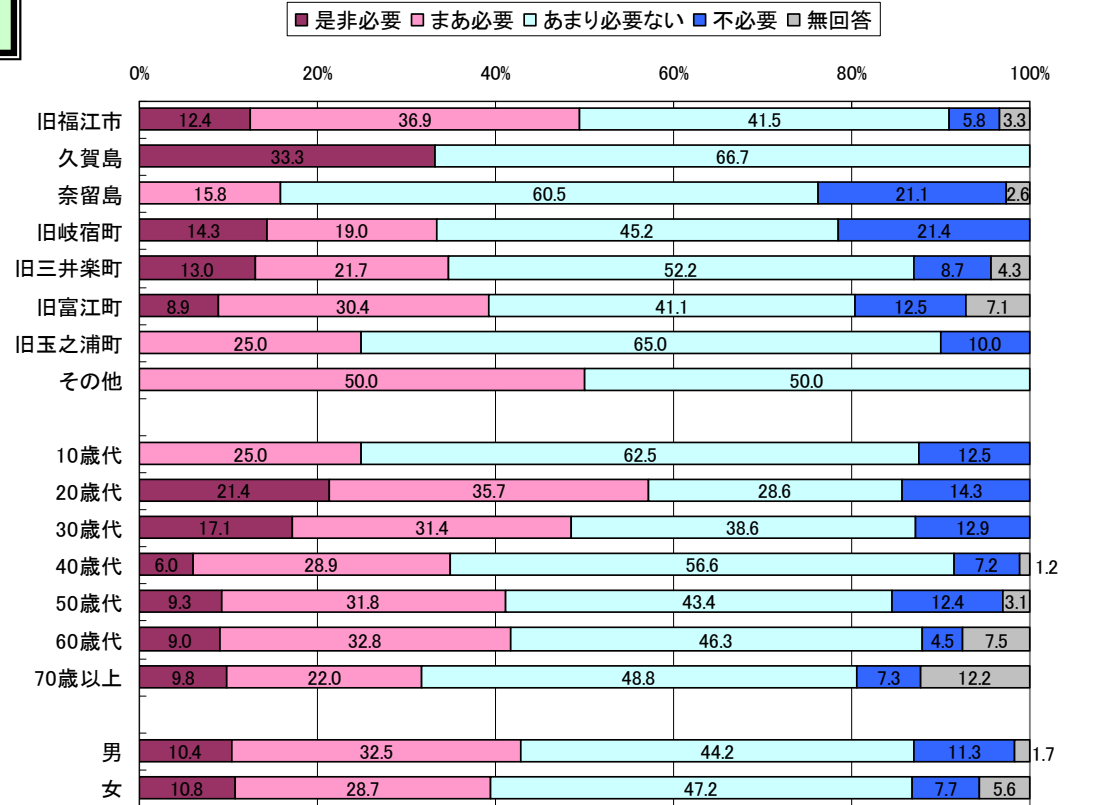
2 まちなみの混乱を救い、景観を妨げないための、建物の高さのルール

プラス評価となった地域は旧福江市のみですが、その評価値は 0.090 と低いものです。また奈留島は-0.892 と、最も要望の度合いが低い地域となりました。

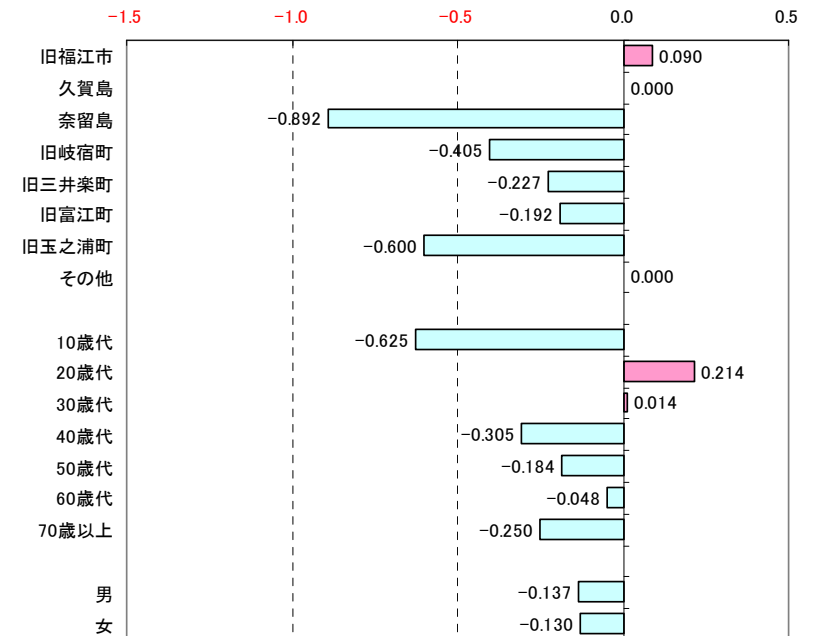
プラス評価となった 20、30 歳代の評価値も低く、その他の年齢は全てマイナス評価となっています。

また、男女ともにマイナス評価で性別による差は見られません。

必要度



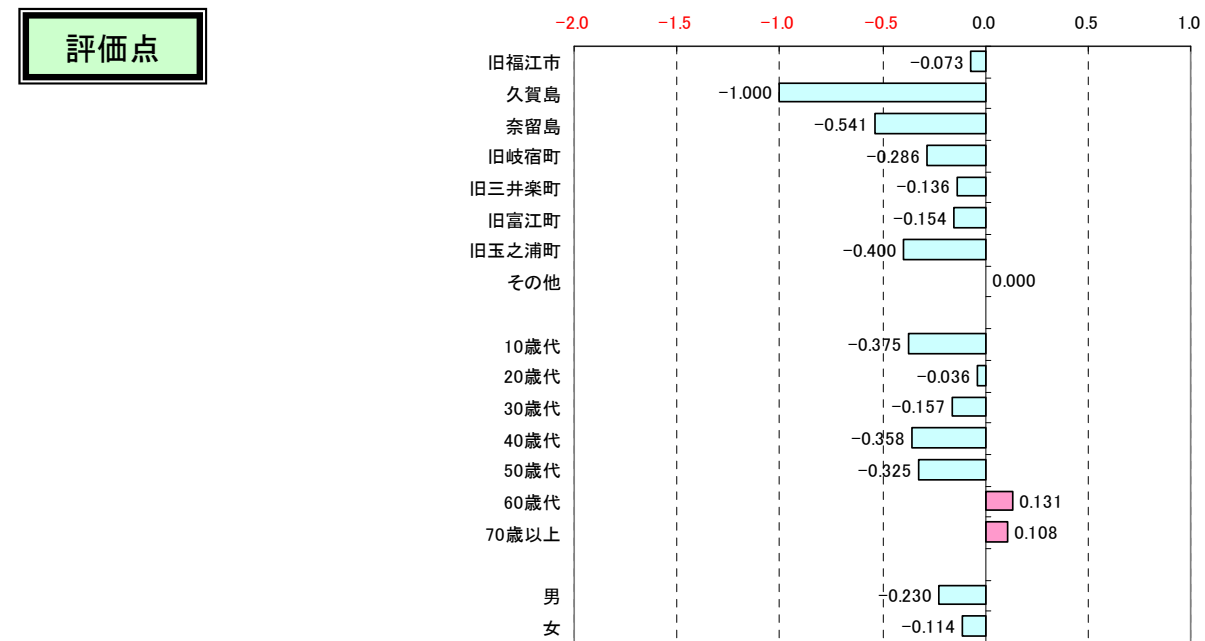
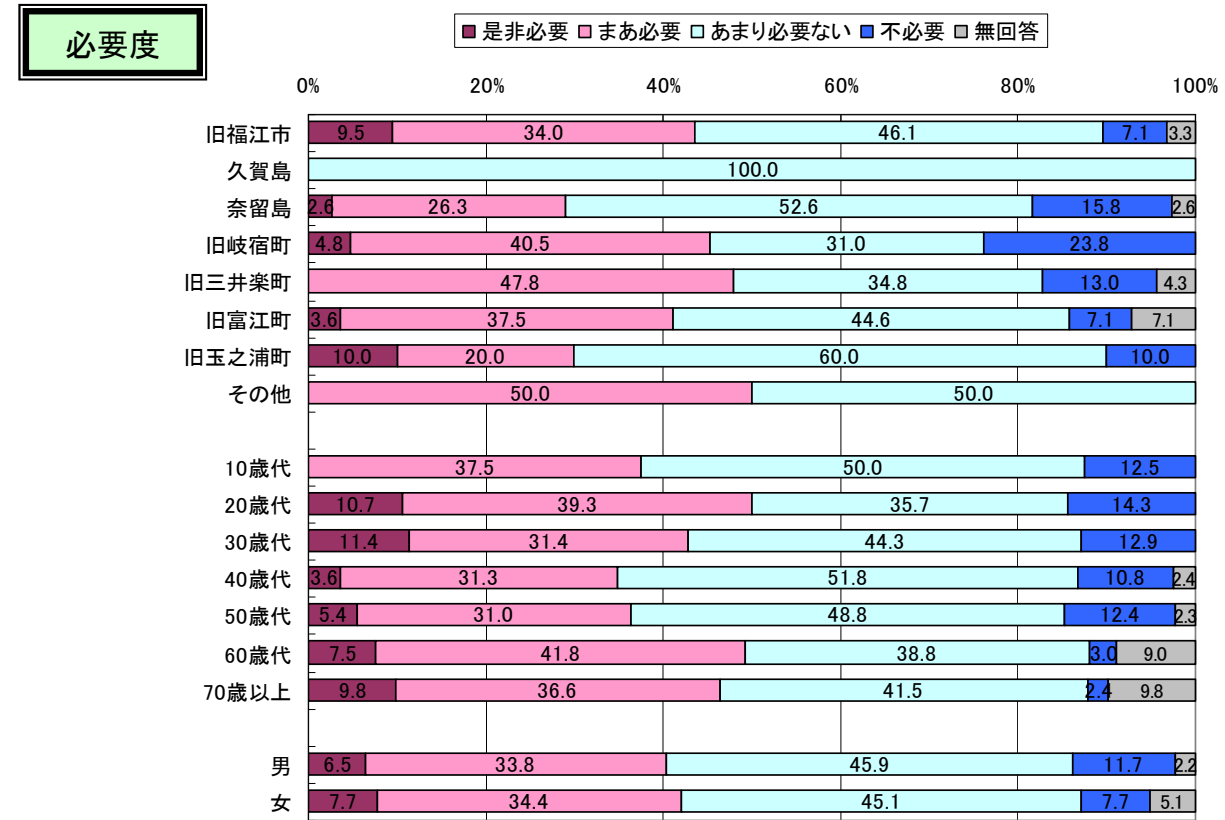
評価点



3 屋根や外壁などの材料・色彩に関するルール

年齢層別の60歳代、70歳以上のみプラス評価となりましたが、何れの評価値も高いものではありません。

上記を除く全属性内で全てマイナス評価となり、必要の度合いは低いと考えられます。

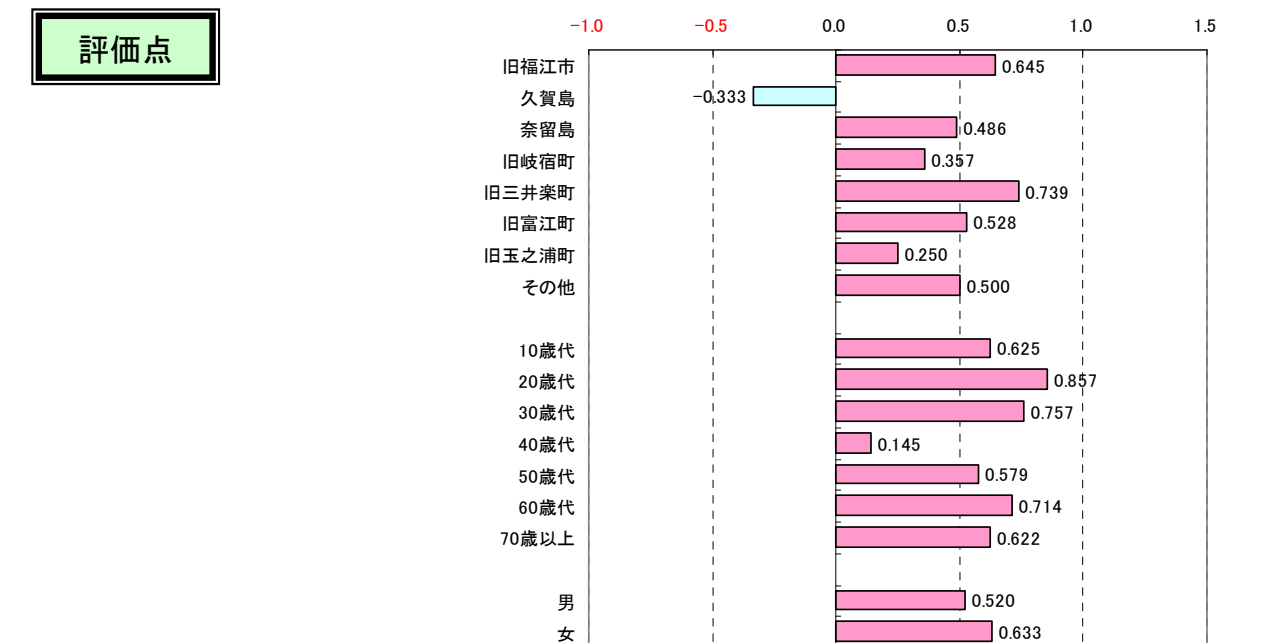
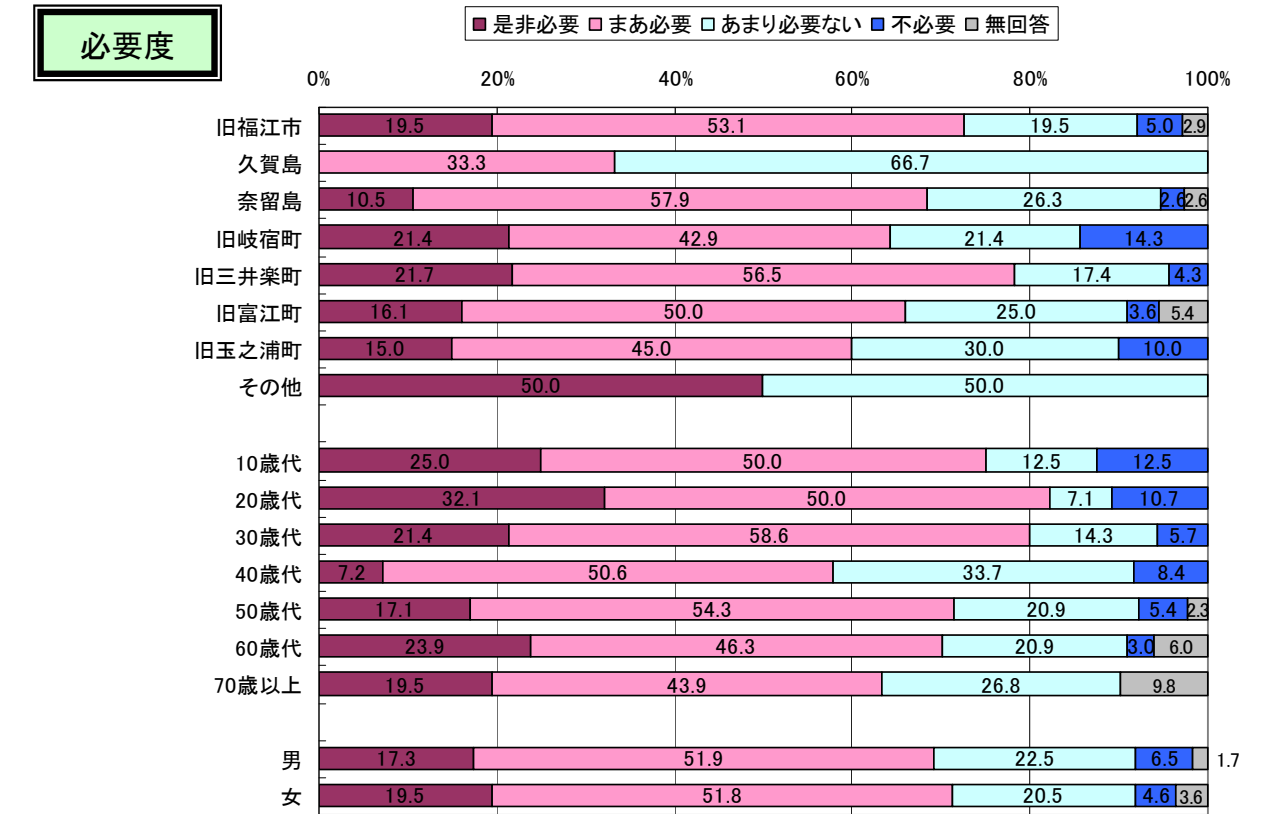


4 うるおいのある地区とするための緑化のルール

サンプル数の少ない久賀島を除き、居住地区別、年齢層別、性別のそれぞれの属性内で全てプラス評価となっています。

最も評価値が高いのは旧三井楽町(0.739)で、この地域における必要度が高いものと思われます。

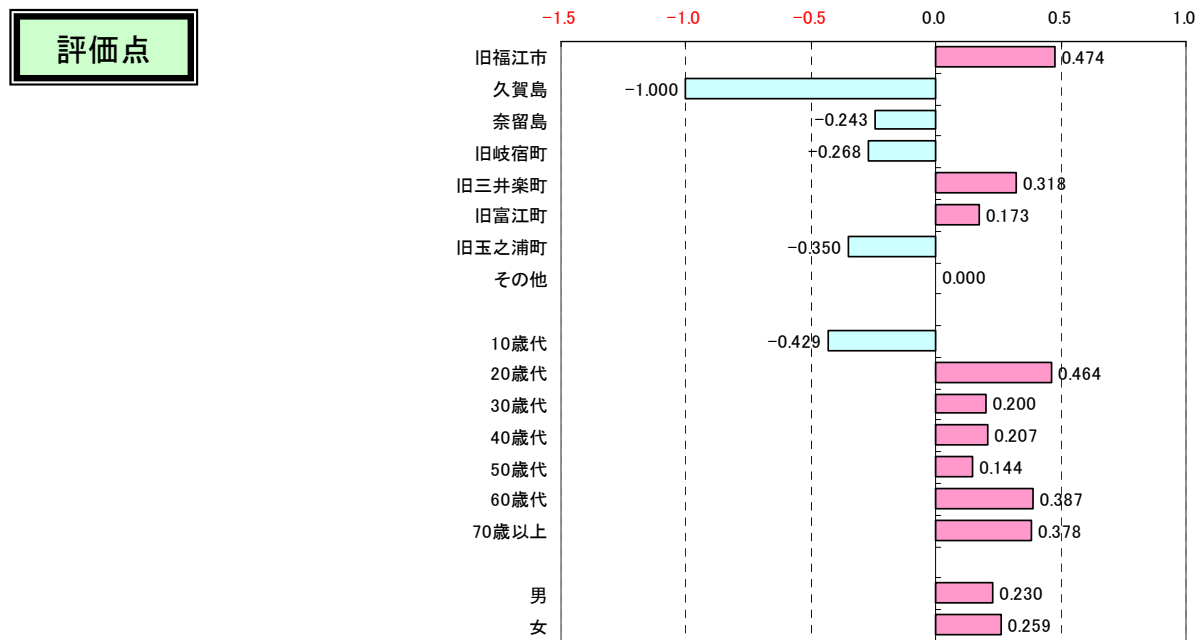
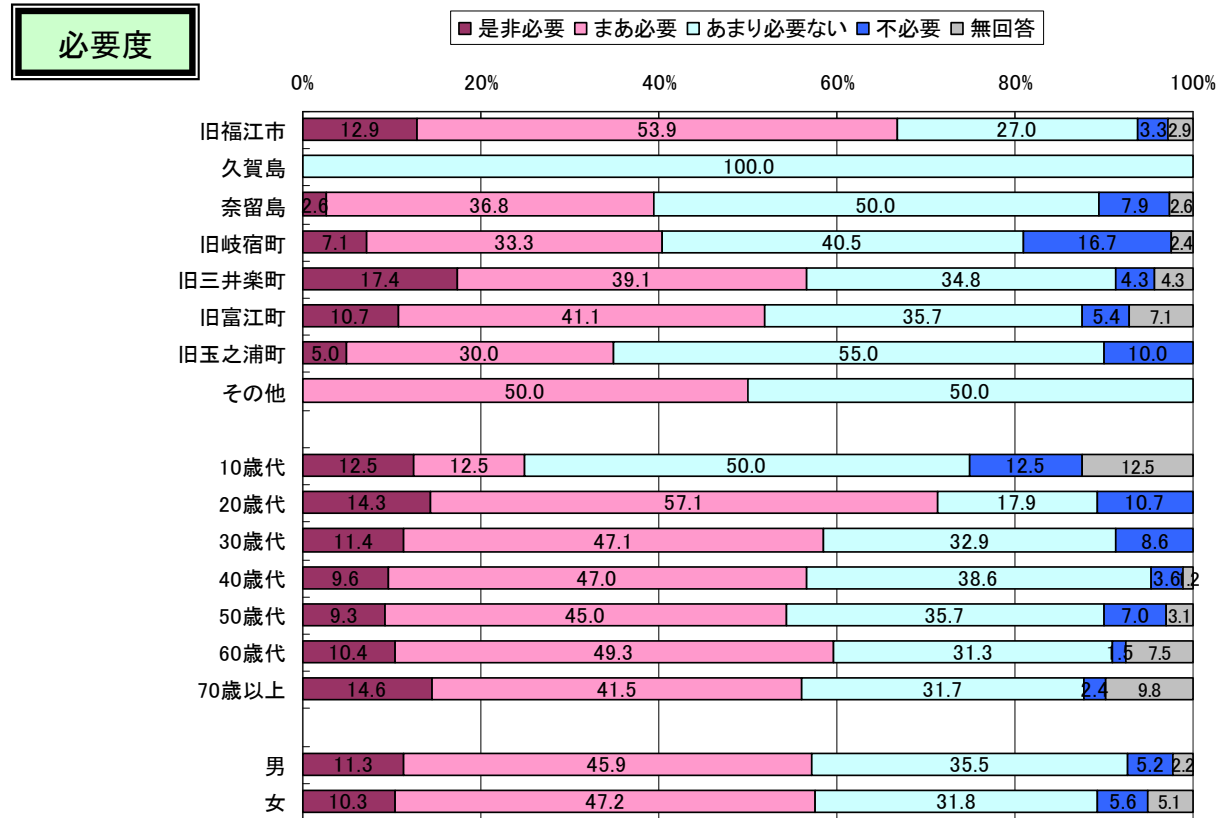
年齢層別では40歳代の評価値が0.145と最も低くなっています。



5 道路や隣地との境界から建物の距離を一定以上にするルール

旧福江市、旧三井楽町、旧富江町の3地区を除いて全てマイナス評価となり、居住地区により必要の度合いに違いが認められます。

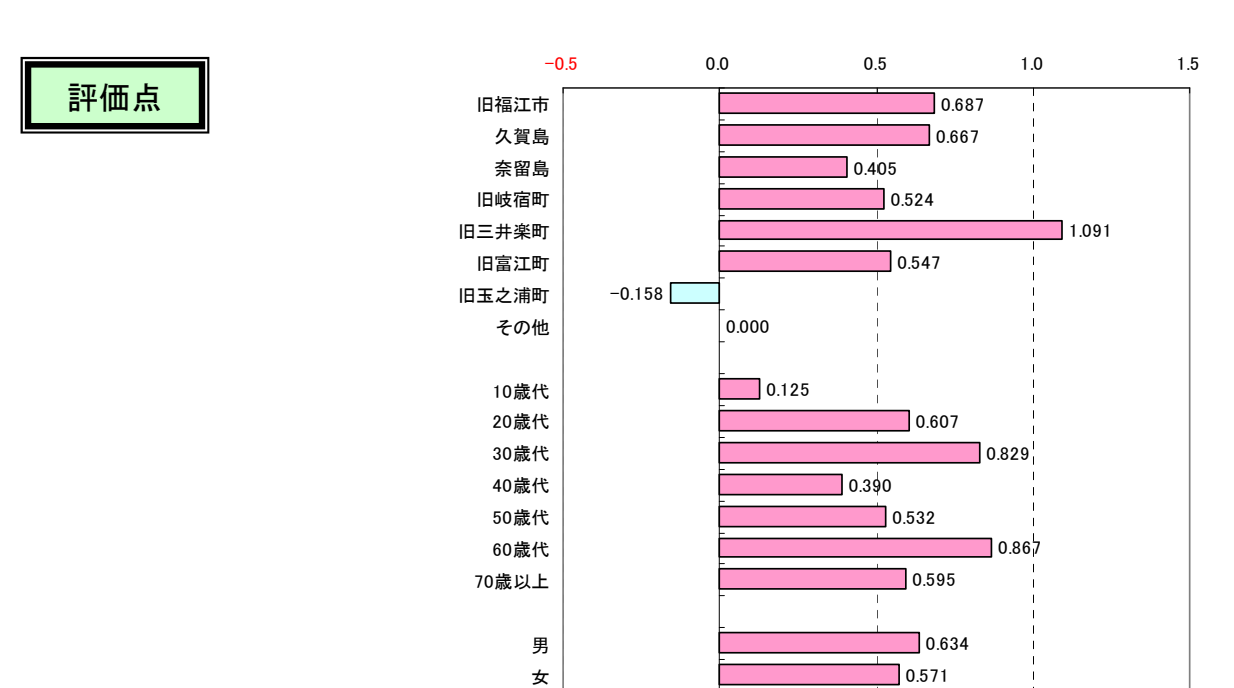
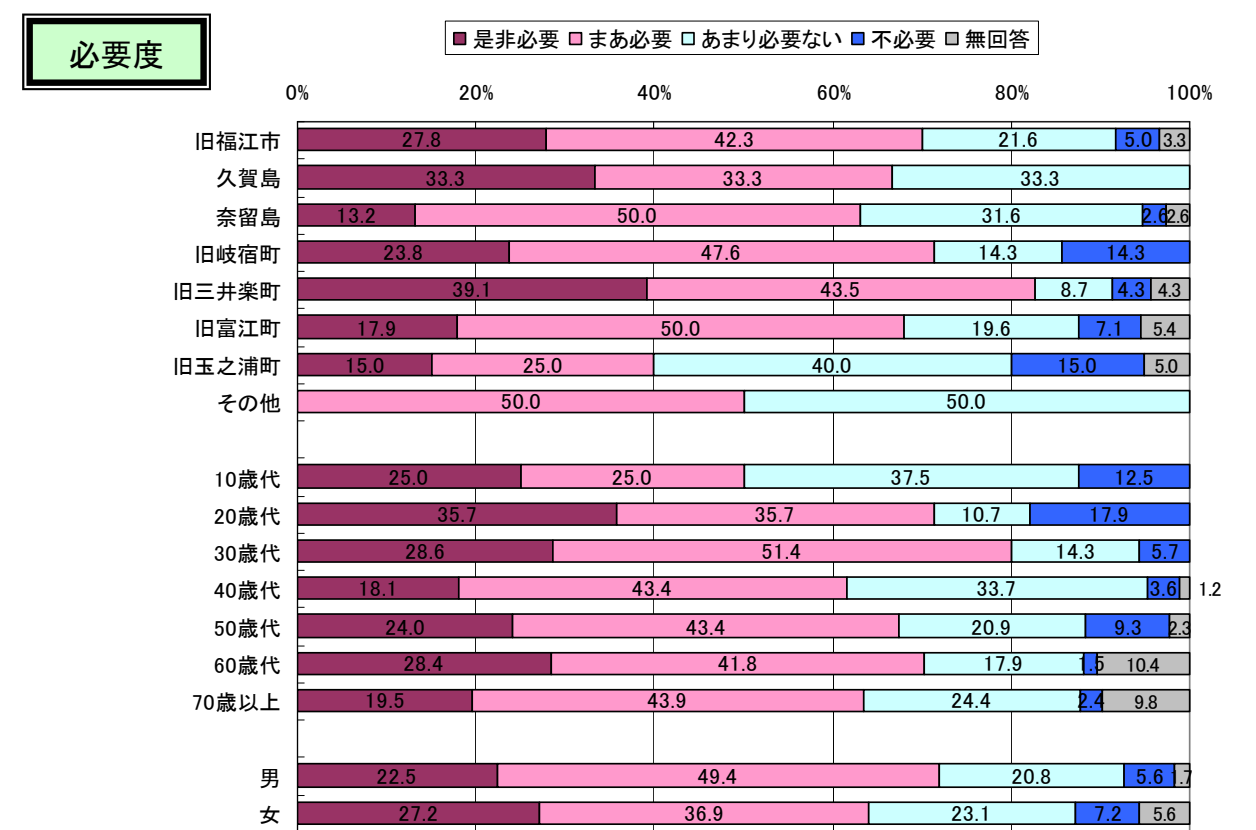
10歳代のみマイナスの評価となり、20歳以上の全ての年齢でプラス評価となりました。また男女ともプラス評価となり、性別による違いは認められません。



6 地区にそぐわない広告、看板、ネオンサインなどを出さないようにするルール

旧玉之浦町のみマイナスとなった以外は全ての居住区でプラスとなり、特に旧三井楽町の評価値が高く(1.091)、要望の高い地区だと考えられます。

年齢層別では、30代と60代の評価値が高く、10歳代の0.125を大きく上まわっています。

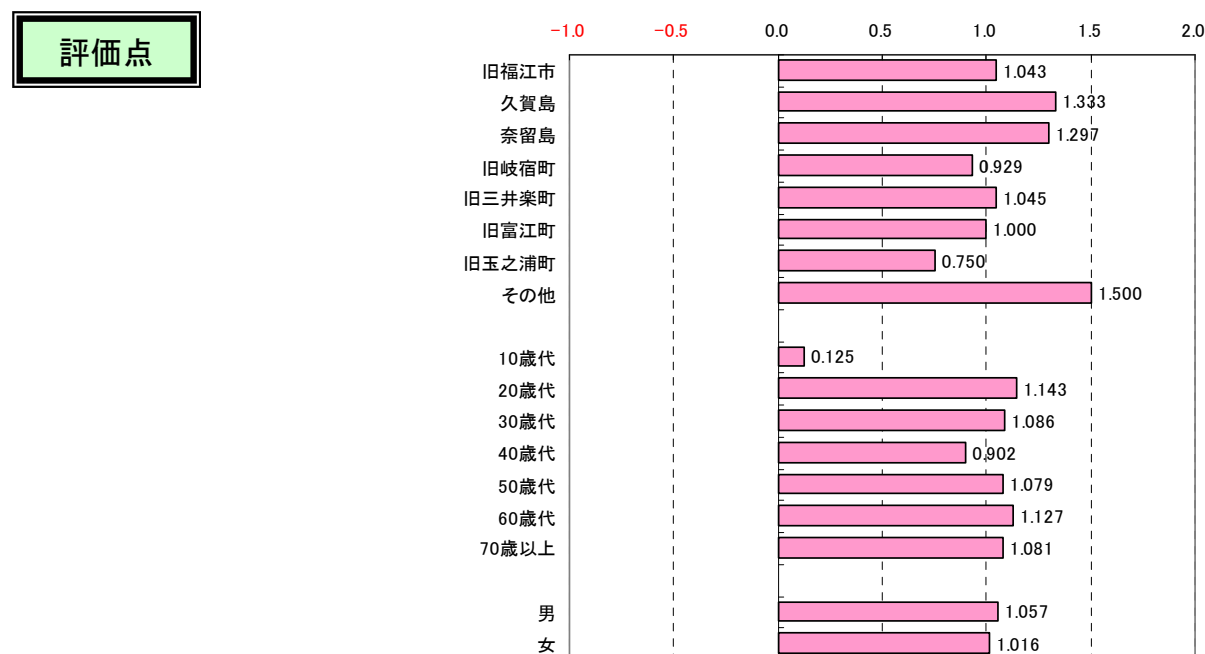
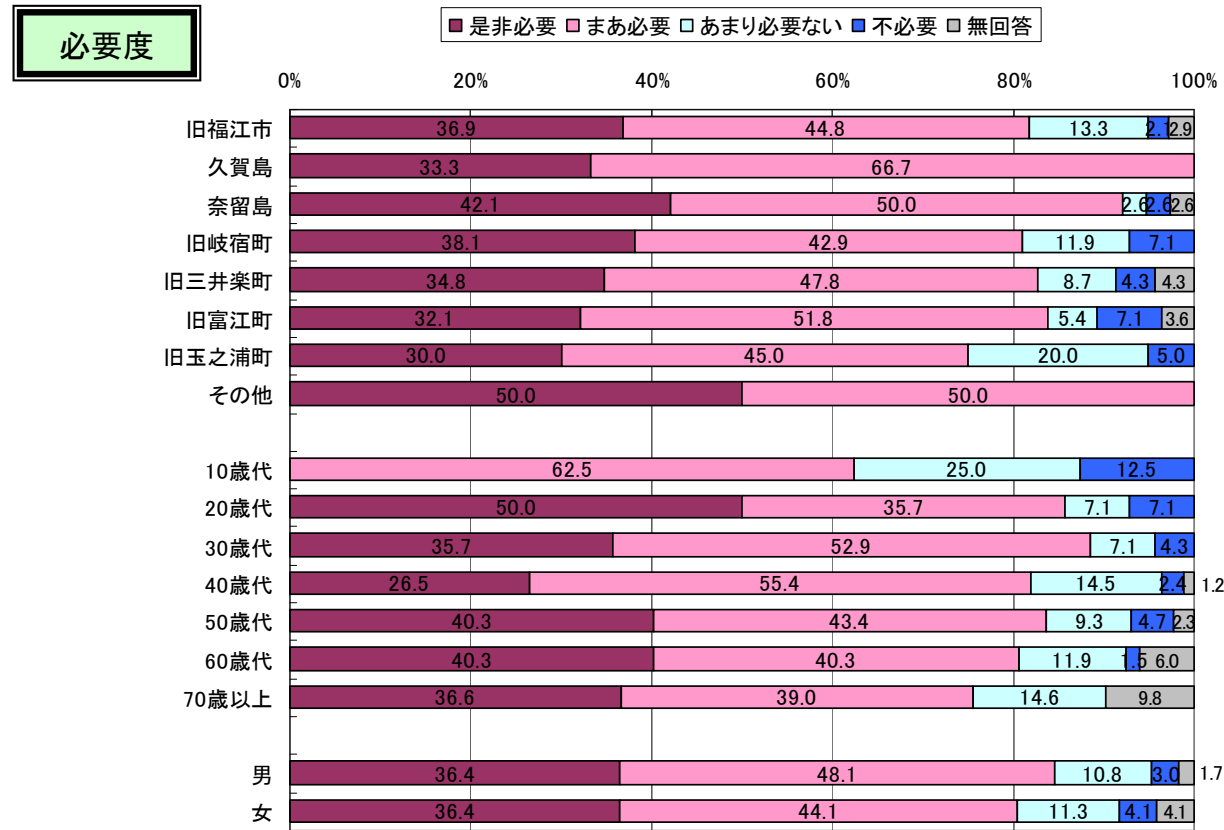


7 見苦しい景観になりやすい用地等への景観に対する配慮のルール

居住地区別、年齢層別、性別それぞれの属性内で全てプラスとなりました。

居住地区別では、最も評価値の低い旧玉之浦町で 0.750 と、何れの地区も必要度は高くなっています。

年齢層別でも 10 歳代の評価値 0.125 を除く全ての年代で高い評価値となっており、性別による違いもほとんど認められないことから必要度の高いルールであると考えられます。

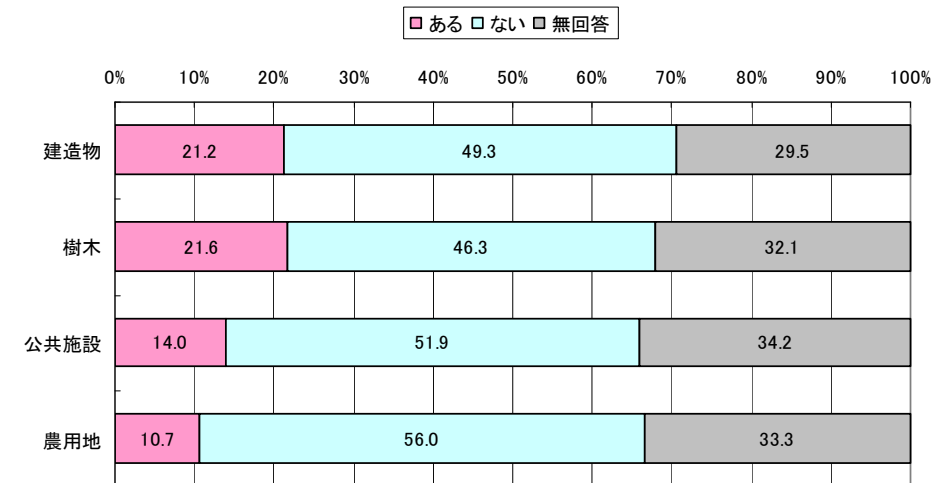


問 3-6 景観形成に重要だと思う建造物、樹木、公共施設、農用地

建造物、樹木、公共施設、農用地の全てで「ない」が「ある」を大きく上回りました。特に公共施設と農用地は「ない」と回答した人が過半数を超えています。

【単純集計結果】

	ある	ない	無回答	合計
1 建造物	21.2	49.3	29.5	100.0
2 樹木	21.6	46.3	32.1	100.0
3 公共施設	14.0	51.9	34.2	100.0
4 農用地	10.7	56.0	33.3	100.0



◆「ある」場合の具体的な名称（抜粋）

建造物	樹木	公共施設	農用地
○江上教会、堂崎教会、水の浦教会、楠原教会、井持浦教会などの（カトリック）教会	○アコウの樹	○さんさん富江キャンプ村	○荒地と化した田畑・休耕田
○石田城（福江城）跡	○榎ノ浦アコウの木	○鬼岳天文台	○鬼岳、箕岳、火の岳
○武家屋敷通り等、歴史的景観	○桜並木	○現在ある図書館	○五島市全体が荒れ放題
○寺、神社	○富江小学校のガジュマル	○海陽高校	○中央公園～大浜の間の農地
○ミニ海洋水族館（五島市水族館）	○椿の木	○奥浦小中学校	○明星院周囲の田園
○城岳展望台	○あじさいロード	○歴史資料館	○山内盆地、浦ノ川ダム
○厳立神社、社殿	○金福寺境内の樹齢 650 年の老木	○大津みなと公園 など	○山下地区の広い畑 など
○観音様	○五社神社の杉の木群		
○五社神社 など	○三井楽万葉公園松林 など		

【クロス集計結果】

1 建造物

居住区別では、全ての居住区で「ない」が「ある」を上まわり、特に旧福江市や旧三井楽町は過半数を超えています。「ある」が最も多かったのは奈留島（36.8%）でした。

また全ての年代「ない」が「ある」を上まわりましたが、「ある」の構成比は年齢が高くなるほど低くなり、70歳以上はわずか4.9%となっています。

性別でも「ない」が「ある」を上まわり、男女間で構成比に大きな違いは見られません。



2 樹木

地域別では旧富江町のみ「ある」が41.1%と「ない」(26.8%)を上まわりましたが、その他の居住地区では「ない」が「ある」を上まわり、旧福江市や旧岐宿町で過半数を超えています。

また、全ての年代でも「ない」が「ある」を上まわり、特に10代、30代は「ない」が60%以上の高い値を示しています。

性別でも男女ともに「ない」が「ある」を上まわりました。

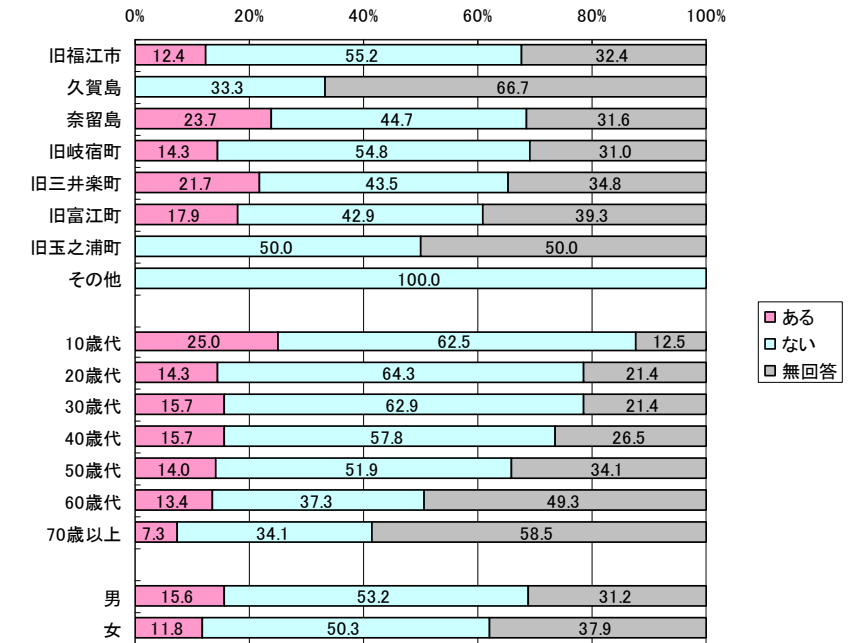


3 公共施設

全ての居住地区で「ない」が「ある」の割合を上まわり、旧玉之浦町等では「ある」と回答した人は皆無（0.0%）となっています。

また、全ての年代でも「ない」が「ある」の割合を上まわり、特に若い年齢層で「ない」の割合が大きくなっています。

性別でも男女ともに「ない」が「ある」を上まわりました。

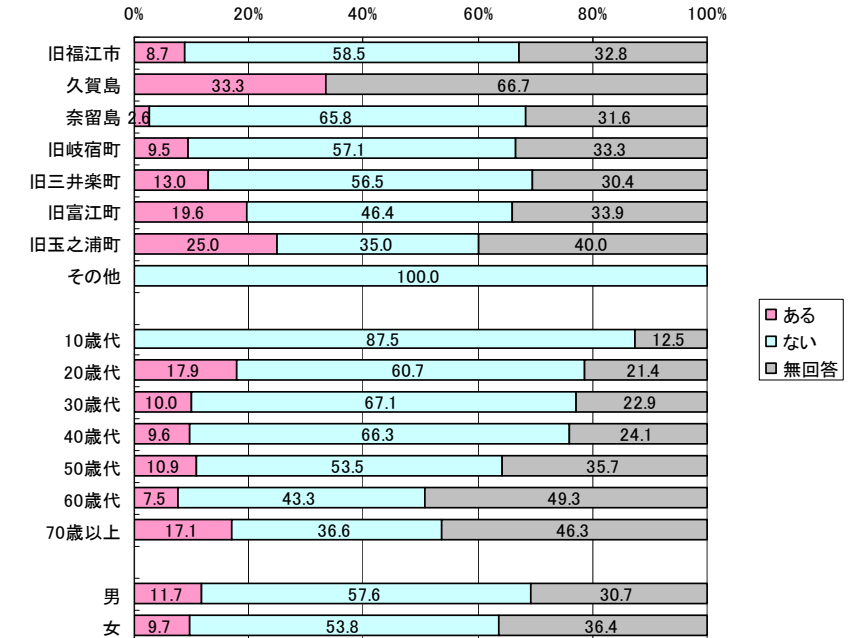


4 農用地

全ての居住地区で「ない」が「ある」の割合を上まわり、旧福江市や奈留島などで「ない」の値が高くなり、最も「ある」の値が高いのは旧玉之浦町（25.0%）となるなど、構成比に違いが認められます。

また、全ての年代でも「ない」が「ある」の割合を上まわり、特に10代～40代でその値が高くなっています。

性別でも男女ともに「ない」が「ある」を上まわりました。



その4 アンケート自由回答結果

問3-4 (居住地区の中で) 五島らしいと感じる景観について

五島らしい景観	件数
海辺の景観、海(の色、海岸)が綺麗など	24
鬼岳(の優しい山並み)	19
海と山の融合(同時に見ることができる、身近に感じる)	10
鬼岳から眺める景色(海、山、島、まちなみ)	9
海岸線(フェリーから見た福江港の夜景)	8
教会(群)	8
石田城(跡)、公園(堀)	7
多郎島(公園)	5
(漁)港(常灯鼻)	4
武家屋敷通りの石垣、石畳	4
(目前に見える)きれいな海	4
福江港(の美しさ)	3
青い海に浮かぶ島々	3
高浜(三井楽)、白ヶ浜の海の景観の美しさ	3
四季により移り変わる海の色と4.5月の新緑萌える山々、四季の移り変わりの美しさと海の透明感	3
大瀬崎灯台(断崖)	3
火山岩を切り出して積まれた石垣のまちなみ	2
福江港に入港時見える鬼岳(その台地に広がる畑地、海岸(溶岩海岸))	2
武家屋敷(通り)	2
自然(景観が)良い	2
富江の海岸線から眺める鬼岳(と海面から上る真っ赤な朝日)	2
山、海、畑、田がある島らしい自然の景色	2
島影を背に沈む夕日	2
海と自然	2
漁津ヶ崎	2
只狩山または地藏坂から臨む港(埋め立て地を除く)	2
緑、緑と海、種類の多い緑の山	2
家から鬼岳が見えること	2
国道、幹線道路から見た海の景観	2
(市街地)沿道の椿の木	2
夕日が沈む海、夕焼け、山や海から上る朝日、	2
(高い)建物がない	2

その他個別列記(順不同)

(五島高校近辺・武家屋敷)海浜通り(車で島一周)、10年ほど前まで見れた東シナ海を臨む津多良島、朝方の静かな雰囲気の中の緑のにおい、美しい緑が見えるところ、美しい山並み(広葉樹)、幾重にもなったリアス式海岸、海があるだけで五島らしい、海や砂浜・教会、海・田・山がある中須湾・断崖、奥浦の戸岐大橋から見る久賀島の景観、頓泊海水浴場・七嶽山、鬼岳・翁頭山など、鬼岳、岐宿～三井楽～玉之浦の海岸線、鬼岳と南方植物、シダなどの群生地、気持ち良く歩ける鬼岳と福江ダム～大円寺に続く遊歩道途中の明星院、海遊び・磯遊びができる美しい海岸、岐宿～奥浦間から青い海の遠くに見える戸岐大橋、遣唐使の歴史に彩られた紺碧の海と緑の芝生がマッチした雄大な自然景観の魚津ヶ崎公園、県道奈留島線の椿原地区入口から永這地区入口間から臨む五島灘、漁港など船着き場、綺麗な海と水、さんさん富江キャンプ村、さざえ島が堂々と浮かぶ海岸線、小鳥の声で目が覚め、身近で見ることが出来る、辞本涯、魚津ヶ崎公園(海岸の自然ときれいな夕日)、堂崎教会、金比羅さんから眺める海と島々、坂道をおりるとき市街地の先に見える五島灘、大型スーパーなどに行くのに自家用車が多い、斜面地に続く田畑、城下町、武家屋敷通り、市街地にある建造物、城と武家屋敷との空間、商店街アーケード、城岳展望所から臨む魚津ヶ崎公園一帯の景観、砂浜と山、千畳敷海岸で天気の良い日に見る星や漁り火・潮の満ち引き、千畳敷の景観、外堀公園から見る歴史資料館・図書館・鬼岳、大日山から見る海・山並みの美しさ、昔からの田園風景、高台から見る海、トン泊、高浜の観音様からの夕日、チャンココの電話ボックス、連なる島々、多郎島から見た鬼岳の風景、富江町から見る鬼岳、手つかずの海岸線とそこに入る緑のコントラスト、手を加えていないまさご石の海岸、展望所から見える朝日と夕日、展望台から見る福江港、峠から見る半泊湾、草野に広がる田園風景、町の波止、椿公園、椿山、野山、島を巡る風景、鬼岳の景観はまさに五島富士、夏の花、春の花、春のれんげ畑、崎山あたりからの海・島々、春は若松、花島の山並み、六方の菖蒲、がま群生、岐宿～中須間・平成小学校前の川、横峰(富江最高峰)から臨む景観、歴史的な建造物、まっすぐな道路が多い、時間がゆっくり流れる島というイメージ、二本橋側～猪掛トンネルを出て見る鬼岳と田園景観、福江港～歴史資料館～五島高校、前島のトンボロ福江港に入港するフェリーが見える、パリュール・シティーモールの先のトンネルを抜けたときの緑の山々、山崎～女亀地区の海岸線、のどかな風景(田畑、海)、波止場から海を眺めるとき、福江城跡・船から眺める花島の海と山、一歩入れれば狭く複雑な道路、緑と海と空気のおいしさ、宮の森、高浜海水浴場など、三井楽高浜日の入り、三井楽の万葉の里付近、南河原の道路から臨める島々、大瀬崎など、海と海岸線の織りなす美しさ・・・など

問3-5 (居住地区の中で) 特に景観を損ねているもの

景観を損ねるもの	件数
(空地や道路、川岸、海岸などに)タバコ、空缶などのゴミポイ捨て・放置が多い	24
商店街のシャッターがおりたままの店(廃業した店舗)	12
市外地及び市内への(車、テレビなど)ゴミの不法投棄(幹線道路に隣接する敷地などへの放置)	11
雑草などで荒廃した(地主不在の)休耕地(もったいない)、畑	13
脇道や市・県・国道、農道など幹線道路の雑草、伸びすぎた樹木(海などの景色が見えない・危険)	9
(人の減少に伴い増えた)廃屋が多い、持ち主による手入れがされない空地	8
海岸近く、または空地に山積みされた鉄くず・廃車などの産廃、廃材	7
海岸の(漂着・浮遊)ゴミ	6
(住民が去った)民家(朽化、半壊で危険なものなど)	6
電柱	5
(幹線)道路沿い、歩道の雑草	5
犬の糞の放置(歩道など)	4
(多すぎる)パチンコ店	3
(六方、港の)埋め立て	3
暗くて汚れたアーケード(犬猫の糞も多い)、商店街	3
鉄塔・高圧線	3
荷揚げ場に置かれた配線や廃車などの粗大ゴミ、漁港内への漁船から魚網などの不法投棄	3
電線(の多さ)	2
小浜の養豚場	2
大円寺川の(水の汚れと)両岸の雑草	2
カラスの数が多いこと(公園でお弁当を食べると寄ってくる)	2
違法駐車、路上駐車	2
養豚場の悪臭、水質汚染	2
福江川(のゴミ)	2
災害後の修復によるコンクリート壁、コンクリート護岸	2
資料置き場に利用されている一部農地	2
河川、水路等の汚れと雑草	2
五島高校(お堀に)ゴミ、汚水	2
管理者不在で放置された空家・廃屋の崩れた石積み(道路に崩れてくる)、自然崩壊など	2
産廃置き場、空地の盛り土、資材など	2

その他個別列記(順不同)

豊川商事の資材置き場、中学生の行動・行為、大波止ホテル、石垣の奥の住居の乱れ、商店街(路上駐車等)、議員の看板、外堀公園隣の山積みのゴミ、回収されない家庭ゴミ、もう少し福江川をきれいに、港から見る福江城(建立が高く見えない、電線が邪魔)、海岸に魚網などを放置、つぶれたレストラン、犬の放し飼い、道、マンション、法務局前の鉄くず置き場、河川、鬼岳の下のゴルフ場、三井楽河川海岸のゴミ、便利さだけを考えて造られた建物、閉鎖した公共施設、空港より下のポート券売り場、古い低所得者用住宅群、古い資材置き場、不動産屋の看板、武家屋敷のマンション、福祉センター廻りの雑草、福江城址を取り囲む建造物、福江市街地の空店舗数が増えていること、ネオン、畑に作られた柵や網で視界が悪くなり周辺景観を損ねている、排水口(海)、海の荒れ方、日常的に行われる野焼き、回収したゴミを(何でも屋が)燃やし汚水が流出、豊川の地金、豊川商事の資材置き場、図書館・外濠公園周辺の汚水の臭い、道路脇などの看板など、道路に枝を伸ばした只狩山の桜、田の江の浜の途中に放置された重機、道路や畑等へのゴミや缶の投げ捨て、道路(側溝)に置かれた植木鉢が交通の妨げとなっている、台風等で壊れたまま放置された倉庫・庭・草木など、石畳を通る交通量の多さ、立木によって損なわれる五島灘の景観、タイヨウ生コン、生活排水が流れる川、城岳からの眺望、商店街に朝早くから出されているゴミ、サイクリングロードの壊れかけた柵、壊れかけた歴史的建造物、警察官がまちなみに合わない、内閣ダムの桜が雑木に埋もれている、天狗巣、さんさん富江キャンプ村～至城のサイクリングコース両脇の雑草、クリーンセンターなどの煙突、奥浦小学校の横にある駐車場の崖崩れ、きれいに整備された海岸線(田舎を求めてくる観光客には必要ない)、国道沿いの民家のゴミ山積み、営業していないガソリンスタンド、工事用の材木・ブロック・看板など、港湾、漁港施設、古鉄屋のゴミ、沿道樹林、石田城の林・池の整備を、観光道路周辺や住宅地近辺の牛舎設置による臭気、海(千畳敷)、汚染された海岸、河川、壕、港のゴミ、空地、崎山の海岸(ゴミの散乱)・・・など

■美しいまちづくりについての自由意見（まとめ）

項目	居住区	年齢	性別	自由意見	件数
市の内外を連携する交通・情報ネットワークの整備					
交通環境の充実	旧福江市	50歳代	女	もう少し高齢者や子供が歩きやすい歩道で、花の色があれば良いと思う。	
	旧岐宿町	60歳代	男	五島で唯一の滝であるどどん淵の道路整備をして欲しい。	
	旧福江市	60歳代	女	中心市街地の歩道のレンガ敷きがデコボコとなつてつまづくことがある。	
	久賀島	70歳以上	女	道路整備がもう少し良くなればと思う。	
	旧岐宿町	70歳以上	男	家の前の道路幅が狭くてダンプやバスと離合する際、いつも危険を感じているため、早急に道幅を広げたらよいと思う。	
旧福江市	70歳以上	男	各地区裏通りの道路幅が昔のまままで車の乗り入れに危険な箇所が多い。		
情報基盤の整備	旧福江市	30歳代	男	風力発電の風車、携帯電話の電波塔の建設は強く規制していくべき。	
安全な生活の確保	旧福江市	70歳以上	男	戸数は増加したが、側溝が小さく大水の出る時期が心配である。	
個性ある地域を活かした環境にやさしい豊かな生活空間づくり					
自然環境の維持保全	旧福江市 旧岐宿町 旧富江町 奈留島	20歳～ 60歳代 70歳以上	男,女	県道、市道脇の雑草や、観光道路から見える野山の荒れた草木、車や農機具の放置により汚く見える。また、道路脇の樹木などで、海の景色が見えない。来島する人に対しても無神経で歓迎の気持ちが表れているとは言えない。安全面でも問題。雑草の除去を定期的に行ない、整然としたまちなみを作ることが活力ある地方都市への第一歩だと思う。雑草の放置で美しい自然があってもさびれた田舎に見える。	12
	旧福江市 旧富江町 旧岐宿町 奈留島	30～60歳代	男女	景観政策も良いが、今の美しい自然を壊さない配慮を忘れないで欲しい。美しい碧い海、豊かな緑を残せるよう、人工的なものを加えず天然のまままで存続させていきたい。工事等の方法を考える必要がある。（護岸・河川の底張工事）電線を地中に埋めたり、あふれた宣伝看板を取り除くなど。	10
	旧福江市 旧岐宿町	50歳代 60歳代	男,女	持ち主が去った空き家、空地が増え、雑草がはびこり、隣家に進入している。虫が発生する恐れもある。過疎化の象徴のようであり一層の寂しさを感じる。地主のいない雑草を何とか出来ないか。	3
	旧富江町	50歳代	男	癒しを求めて来島する観光客が、雑草で覆い隠された道路を見た時どう思うか。予算が無いという理由だけでは、前に進まないのでは。もっと地域住民へ美化への啓発と協力を求めるべき。	
	旧福江市	70歳以上	女	五島の道路は広くなり整備されているが、ガードレールを覆うほどの雑草が生えている。地域毎で何とかならないか。	
	旧福江市	60歳代	男	使用していない田畑の荒れた姿(雑草群)をどうにかして使用するなり、整備するなりした方がよい。農作物を作れるような環境になるよう指導していくなど。	
	旧福江市	50歳代	男	各家庭で草木などの剪定をきちんと行い、屋外に出ている景観を損なうものを片づけること。地域毎に住民が協力して清掃・防虫作業を徹底すること。また駐車場以外の場所に駐車しないこと。	
	旧福江市	30歳代	男	道路(歩道)の樹木について、管理できないものは取り除いた方がよい。	
	旧福江市	30歳代	男	福江川沿いの草刈りを1人でされている人がいる。1人にさせないで皆で出来れば、と思う。	
	旧岐宿町	10歳代	女	五島は中古車ばかりが走っているため排気ガスが酷い。東京のようにハイブリッドカーに替えさせる方がよい。晴天時、船や飛行機の上から見ても五島は汚かった。	
	旧富江町	50歳代	女	五島、街路樹を椿で埋め尽くす	
	旧福江市	40歳代	男	六方の埋め立てを残念に思う人は多いと思う。周囲の小高い山や海岸も併せて非常に美しい場所だった。旧慈恵院はいかにも五島らしい眺めだった。水色のペンキの壁は五島に相応しい色だと思う。「美しさ」が画一化されるのが嫌だ。	
	旧福江市	60歳代	男	内閣ダムの周遊道路の景観を整備して欲しい。健康づくりのためにも、歩きながら湖面の景色を見ることが出来るよう雑木の整備、先人が植えた桜を大切にするなど。	
	旧福江市	40歳代	女	街路樹の椿の大きさがバラバラであり好感が持てない。他の樹木の方がよい。	
	旧福江市	20歳代	男	五島に来てショックだったことは、まち並みの色彩がバラバラだったこと。この統一性の無さは市民全ての協調性の無さ、島を想う気持ちの少なさの表れではないかと感じた。	
	旧富江町	30歳代	男	景観が悪くても死なない。	
	旧福江市	50歳代	女	五島は自然の美しさが一番だと思う。緑の豊かさと青々と広がる海、空気のおいしさは格別。人と人とのつながりをもっと暖かければ・・・。	
	旧福江市	50歳代	女	港も山も五島ならではの自然だと思う。一度人間の手を加えると、二度と元の姿に戻らない。自然の形態を守っていくことを考えて欲しい。コンクリートで固めてしまうのはもったいない。	

項目	居住区	年齢	性別	自由意見	件数
自然環境の維持保全	旧福江市	30歳代	男	五島らしい昔の景観をどこまで残存させることが出来るか。例：福江島の港はコンクリートで整備され、立派だが昔の港が良かったと思うことがある。防災の観点から難しいだろうが、新しく＝美しさではない。武家屋敷に高層マンションでは、そこはもう武家屋敷通りではない。	
	旧富江町	50歳代	女	海の埋め立てにより、子供が泳げる場所が少なくなったことが残念。今後も埋め立てを続けることは止めて欲しい。	
	旧福江市	20歳代	女	五島は自然が多いので、海・山などを重視した方が良いと思う。	
	旧富江町	50歳代	男	海岸が消えそう	
	旧富江町	50歳代	女	子供の頃、山の上から見た、田植えが終わった田んぼの美しさが忘れられないが、今はあの田んぼを作ることが出来ない。素晴らしい景観は誰かの大変な苦勞の上に作られていることを最近知った。昔の人は本当に偉かったと思う。	
	旧福江市	50歳代	男	昔のように松のある風景	
	旧玉之浦町	50歳代	女	頓泊の砂浜のエメラルドグリーンに染まった海の色がとても好きです。夏の海水浴シーズン、もう少し家族連れが増えると活気も出ると思うが、宣伝不足では。	
	旧福江市	10歳代	男	五島が綺麗だと言われる最大の理由は海にあると思う。その美しさはいつまでも守っていきたく考える。	
	奈留島	40歳代	男	五島は、近代的な工事ではなく、自然にマッチした仕上げ方をする。	
	旧福江市	50歳代	男	町にもう少し緑があればよいと思う。	
	旧福江市	50歳代	男	五島港周辺の不用と思われる埋め立て地は、税金の無駄であるとともに、海岸線の風景を台無しにしている。五島を訪れる人は、都会にはない自然を見たり感じたり、体験することに喜びを感じる。都会を真似る必要はない。五島の自然を破壊することなく、有効活用するためにどうすべきかをよく考えて欲しい。	
	旧福江市	40歳代	女	景観を自然の風景により近づけたまちづくりにして欲しい。イベントだけでなく、「心安らぐ田舎の風景」の景観は観光客にも喜んで貰えると思う。	
	旧富江町	50歳代	男	自然を残せば必ず生き残れる。海岸線の排水処理工事で海を守り、山の中に無意味な道路を作らないなどで、日本の環境モデルとなりうる。目先の計画ではなく、50年・100年先、孫・ひ孫の代に彼らが住みたい故郷にしたい。	
	旧福江市	20歳代	女	地球温暖化が叫ばれる中、もっと緑化運動を進めて欲しい。	
	旧福江市	40歳代	女	美しい海に囲まれた、緑豊かな花咲き誇る大洋の島、というのが五島にきた頃の印象。自然豊かで暖から心の島の人々の暮らしを第一に考えたまちづくりを目指して欲しい。	
	旧福江市	50歳代	女	まずは、家族が美化に対する意識を高め、家の周りだけでも責任を持って清掃したり緑や花を植えるなどすれば少しは美観が全体に広がるのかな、と思う。	
	旧富江町	60歳代	女	下水道の整備。五島の海の水の美しさをいつまでも保つため、今一番必要なこと。綺麗な海には人も集まる。	
	旧三井楽町	40歳代	男	福江の河川が綺麗になればよい。	
	奈留島	40歳代	男	道路、特に山間部を削って作った道路ののり面緑化等による景観の回復が必要ではないか。	
	奈留島	30歳代	男	五島といえば自然の美しさだと思うが、海、川、山などにゴミや空缶を捨てる人がまだ多いと思う。まず必要なのは市民1人1人の環境に対する意識改革だと思う。	
旧岐宿町	50歳代	女	籠淵町の船越店の手前に老人の方々が植えられた花にいつも感動する。車で通る時いつも綺麗に手入れされ、季節の花々を楽しみに見ている。地区の高齢者の方々に感謝する。今後も続けて欲しい。		
旧福江市	20歳代	男	もっと花を育てる楽しさを皆に知って欲しい。		
循環型社会の推進	旧福江市 旧富江町 旧三井楽町	20～ 60歳代	男女	道路に空缶やゴミのポイ捨てなど、大人のマナーが悪い。ゴミのないまちづくりを。特に市街地から離れた場所が目立つ。せつかく素敵な自然があり、美しい海に多くの観光客が来るためもったいないと思う。	11
	旧福江市 久賀島 奈留島	10歳代 30～50歳代、70歳以上	男女	入口である福江港など、海にゴミ、不法投棄が多い。特にプラスチック類が多いため困っている。「捨てない」意識づくり(大人が捨てている)が大切。自然を守りたいという意識を高める取り組みが必要。港の浮遊物等の除去。	9
	旧三井楽町 旧岐宿町 旧福江市	40歳代 50歳代	男女	美しい五島という市民1人1人の意識が、モラルが低下している。まず、市民がゴミのポイ捨てをしない事から始めれば、立派な建物建設、道路緑化を行っても何もならないと思う。自然も台無し。自分の家の敷地には捨てないはず。	6
	旧福江市	20歳代 60歳代	男女	ゴミ問題。普段から道路や施設の中のゴミは持ち帰るようにする。それだけで美しいまちづくりが出来ると思う。特に学生のポイ捨てが非常に悪い。	2
	旧富江町	30歳代	女	ゴミのポイ捨てには罰金を課しても良いと思う。	

項目	居住区	年齢	性別	自由意見	件数
循環型社会の推進	旧福江市	50歳代	男	ポイ捨て対策として、缶に税金をかけて回収すれば返金する、などの処置を考えて欲しい。	
	旧福江市	40歳代	女	各地区で清掃活動を行い綺麗になっても、畑や道路脇に缶やゴミが落ちている。マナーの悪さはどうすれば改善できるのか。	
	奈留島	60歳代	男	漁港内に係留している漁船からワイヤー、ロープ、空缶などが捨てられ、漁船員自らで海を汚している。タバコをくわえたままバイクを運転している者は必ずポイ捨てをする。市の条例を定めることはできないのか。	
	旧岐宿町	10歳代	女	各種ゴミを燃やす人が大勢いるため、もっと注意した方が良いと思う。また川や海の清掃を学校等の行事に入れて行えばよいと思う。	
	旧富江町	60歳代	女	せっかくの桜がツタなどにかまれている。	
	旧岐宿町	70歳以上	女	市内を流れる河川を綺麗にするため、投げ捨てや、海岸でのゴミ焼きなどを取り締まる。1人1人のマナーの問題だとは思いますが、チラシ等配付すればどうか。	
	旧福江市	30歳代	男	自然景観は素晴らしいが、ゴミのポイ捨てや犬の糞の放置が多すぎる。市民が景観に傷をつけている気がする。	
	旧福江市	30歳代	男	海岸整備も良いが、町や道路沿いなどをもっと綺麗にするべきと思う。空家や不用な看板にも注意を払うべきでは。	
	旧福江市	40歳代	女	商店街の通りに犬の糞が落ちている。夜間放し飼いにするのはやめて欲しい。ゴミが多いことも問題で、市民の協力が必要だと思う。	
	旧福江市	70歳以上	女	福江ダム付近を毎朝散歩しているが、食べ残しの弁当などが投げ捨てられている事がある。公共の場では各自持ち帰る努力をして欲しい。	
	旧福江市	60歳代	女	山も川もゴミの山となっている。産廃を何とかして欲しい。	
	旧福江市	40歳代	女	五島は自然が一番なので、建物や緑化にそれほど力を入れなくても、それよりゴミの投げ捨てや不法投棄等が景観を損ねていると思うため、そちらを何とかして欲しい。	
	旧福江市	20歳代	女	地区で空缶拾いなどを行っているが、参加するのは毎回同じ人ばかりというのが気になる。意識しない人が増えてきたなど感じる。	
	市内交通環境充実	旧三井楽町	60歳代	男	各道路管理(草刈り、空缶、空きボトルの回収等)、各町花壇等の整備、管理。街路樹の管理。
旧富江町		50歳代	女	定期的に福江川の掃除を実施した方がよいと思う。	
生活環境の充実	旧福江市	40歳代	女	五島高校前にコンビニがあるのはどうかと思う。ゴミが出る、人がたむろするなど、雰囲気が合わない。	
	旧富江町	60歳代	女	私の地区は遠隔地があり、その通りには素晴らしい景色が数多くあるが、急カーブが多くゆったりした気持ちで眺められないことは残念。	
	旧福江市	50歳代	男女	海を渡って来訪される観光客の方々为满足して貰えるよう、せめて市街地、観光地へ至る道路、周辺整備を怠りなく、綺麗にして欲しいと願う。	2
	旧福江市	10歳代	男女	美しい川や海が、多くの家から垂れ流される下水により、川に濁った洗剤の泡が溜まり、溝からは悪臭が漂い、美しい砂浜は養豚場からの下水で汚されている。各地域別に下水道施設を整備し、河川及び海の汚染を無くして頂きたい。	3
	旧岐宿町	70歳以上	男	居住地区に公園がないので作って欲しい。例えば寺田元町長邸を借り受けて作る、など。	
	旧福江市	40歳代	女	福江港の水質が悪い。	
	旧富江町	60歳代	女	私たちが子供の時代に比べ、新築住宅や舗装道路などが増え、大変美しくなりびっくりするが、それに比べると下水道の整備が遅れている。雨量の多い時期ほど、痛感する。ちなみに居住地区にも下水道は無い。	
	旧富江町	30歳代	男	ポトビアの広報車、音量が大きくてうるさい。子供が眠れない。ギャンブルの広報を大音量でやるのは如何なものか。ギャンブルの島五島、とはみっともない。	
	奈留島	30歳代	女	景観づくりも大切だが、住みやすい環境にするための騒音規制も必要だと思う。	
	旧富江町	30歳代	女	居酒屋、パチンコ店などのネオンを規制すべき。日本で唯一のパチンコ店の無い市を目指そう。	
	旧富江町	60歳代	女	富江町小浜地区を通る時、養豚場からの悪臭に困っている。	
	旧福江市	60歳代	男	道ばたをもう少し美しくして欲しい。	
	奈留島	50歳代	女	空地が多くなり、あわだち草などの雑草が生えている中に空缶やゴミの捨て場となっているところが見られ、見苦しい。	
	旧福江市	30歳代	女	まちをつくるというより、まず清潔に保つ意識を共有することが大事だと思う。形をどんなに整えても、ゴミやタバコ、空缶を捨てて平気だという人がいれば見た目の印象は変わらない。	

項目	居住区	年齢	性別	自由意見	件数
すべての人々が安心して住めるまちづくり					
障害者福祉の推進	旧三井楽町	70歳以上	男	三井楽万葉公園に障害者用トイレの設置。	
	旧三井楽町	70歳以上	男	福江地区内公園グランド周辺の身障者用トイレに汚物入れを設置。	
地域福祉の推進	旧福江市	60歳代	女	弱者対策にも少し真剣に取り組んで欲しい。	
しまの多様な文化やスポーツを通して人が輝く社会づくり					
学校教育の充実	旧富江町	60歳代	男	五島市民全員が誰にでも挨拶できるようご指導願いたい。まず小中学生から。	
	旧福江市	60歳代	女	まちづくりイコール人づくりだと考える。町に住む人の温かい思いやりこそが町の発展に大きくつながり、やがて景観にも目を向けるようになるだろう。	
	旧福江市	50歳代	女	小学校の高学年から、中、高校生の子供達に一月に一度の割合でゴミ拾いをさせてはどうか。子供とその親のポイ捨てが無くなり、将来大人になっても捨てないと思う。	
レクスポ推し進ツ	旧福江市	60歳代	男	市民がスポーツなどを出来る施設が欲しい。 ①鬼岳天文台から星を見る体験 ②磯遊び、釣り体験 ③島内全域にチェックポイントを定めたサイクリング体験 ①～③の体験を中心とした修学旅行生の誘致も1つのアイ	
	旧福江市	50歳代	男	五島高校グランド横、堀の前の景観	
地域の特性を活かした自立的な産業の育成					
農林業の振興	旧富江町	70歳以上	女	五島は海と山が一番の魅力だが、後継者がいないことが大きな問題となっている。休耕地や荒れ地を建設業界の仕事の1つとして何とか活性化に役立てて欲しい。	
	旧福江市	50歳代	男	農業者がいないため、荒れた田畑が多く見受けられる。活用策があれば何かした方がよいと思う。	
	旧福江市	50歳代	男	休耕地の有効活用を図る。(exe:リタイアした1ターン者へ貸し出し、それを特徴としたまちづくり)	
	-	-	-	市街地よりもむしろ郊外に目を向けて貰いたい。耕作放棄地が至るところにあるため景観を悪くしている。菜の花、ひまわりなどの作付けを行い食と農業を守り育てるとともに、豊かな感性と美意識、品位を育む運動につながると思う。これからはパイオです。	
	旧富江町	50歳代	男	畑を草山にしないよう整地などを行い、何か産物となる物を作る。高齢者も少しは働く楽しみを持って貰う必要がある。	
観光の振興	旧福江市	30歳代	女	どの施設も、トイレが汚くて臭いと聞く。観光に力を入れるのならば公共施設(公園等)のトイレをもっと清掃し、美化を図って欲しい。	3
	旧福江市	30歳代	男女	歴史的価値のある寺社仏閣など、観光地の案内表示、道路表示等を設置してはどうか。	2
	旧玉之浦町	70歳以上	女	温泉地らしさを出すため、荒川の熱い温泉を活用した足湯の設置を望む。	
	旧福江市	30歳代	女	玉之浦、鬼岳などヘレンタカーで珍しい昆虫を探しに来る人も多いと聞くので側溝を塞ぐなど、対策を。	
	旧福江市	30歳代	女	美しい自然の多い場所へ出かけてもカラスが多く、いつも何かを狙っていて危険。先日鬼岳で東京からの修学旅行生の荷物をぐちゃぐちゃにしていた。これではせっかくの旅行が台無しで、もっと五島を愛して帰路について貰いたい。	
	旧富江町	60歳代	女	七ツ岳に登った時、とても良い山だと市外から訪れた人が喜んでいて、案内箱は開かず、手に入れた用紙は破れカビが生えていたのは残念。	
	旧福江市	30歳代	女	岐宿のコスモスはどうなったのか。季節毎の花畑の充実を図る。	
	旧福江市	30歳代	女	現状のままで観光客を増やすなど、全く無理な気がする。	
	旧福江市	50歳代	男	七岳山に連なる寺脇の山の頂上からの景観は絶景。小型マイクロバスなどで五島の山巡りなどは如何か。山の頂上の道を少し広げ清掃すれば実現できるのでは。	
	旧富江町	60歳代	女	トンネル、五島名物魚釣り場などを作って都会からの客をどんどん寄せたい。この夢が叶えば、五島市が全国に知られるかも。	
	旧福江市	40歳代	男	海や教会などの歴史的建造物をアピールする。	
旧福江市	40歳代	男	公園周辺(みなと公園)で行われている椿の植樹後はしっかりと管理をしてもらいたい。(毛虫の発生で子供が皮膚をやられる)若しくは小さい子供が遊ぶ公園周辺は害虫がつかない木を選んで植樹して欲しい。(薬の散布は行わなくても良い)		
旧富江町	60歳代	女	五島路にトンネルが出来、簡単に観光を楽しめるようになったと思う。ここから眺める津多良島、ふたご瀬、クジラ瀬、男女群島等々の風景は言葉に言い表せないほど、私たちの心を和やかにしてくれると思う。この地区の素晴らしい景観をもっと探		
旧富江町	60歳代	男	以前島外の旅行客を、井穴に案内したらとても喜んで貰った。再開発は無理だろうか。もったいないと思う。わざわざ訪れたのに入れずがっかりした。		

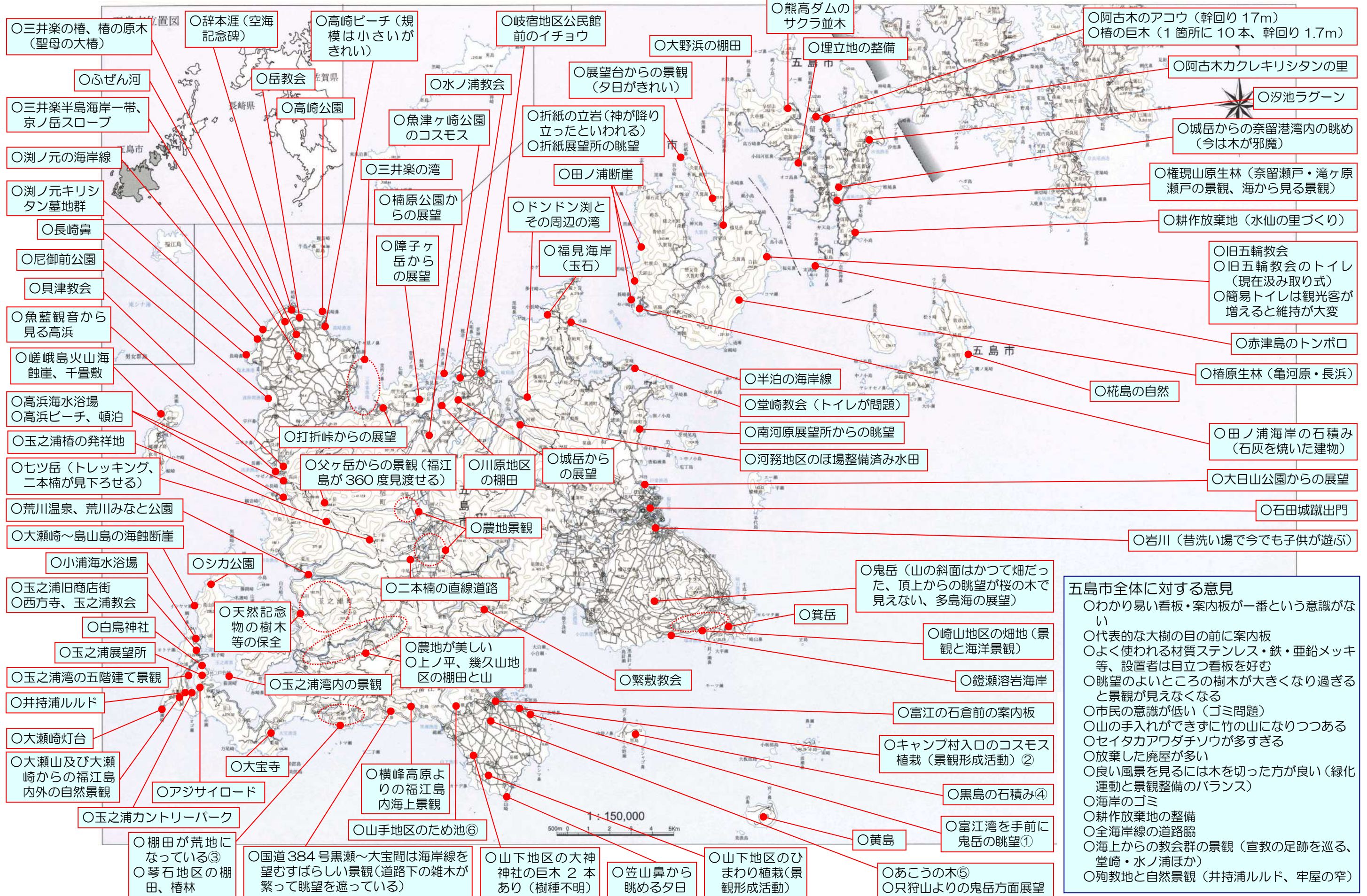
項目	居住区	年齢	性別	自由意見	件数
観光の振興	旧福江市	30歳代	男	武家屋敷通りや五島高校の石垣の見た目が非常に悪い。壊れかけていて危ない。郷土の歴史に力を入れているとは到底思えない。修理をしないのであればいっそ壊したらどうか。	
	旧福江市	30歳代	女	梅の素晴らしさ、武家屋敷通りの情緒の高さなどをもっと大切にすればよい。今年越してきて、五島の素晴らしさがおざなりにされている状況は不思議に感じている。ずっと希望を出してやっと念願の五島に来ることが出来た。4年ほどの滞在中、息子達にも第二の故郷にして欲しいと思っているので、是非皆で大切に、盛り上げられればと思う。	
	旧福江市	40歳代	女	「つくる」も良いが、「守る」も大切なこと。昔ながらの石畳の道や住宅の「こぼれ石」などあまりにも短い期間に多くのものが消えた。人が集まるところ、楽しめる場所として、形だけの入れ物はいい。	
	旧玉之浦町	50歳代	男	福江地区内、石田城跡の周囲において観光施設のメインにあげている割に廃棄物置き場があり見苦しい。	
	旧福江市	40歳代	男	まちなみに統一性が欲しいと思う。もっと自然に触れられる場所、例えば川遊びができるような場所が欲しい。樹木園は散歩には通るが、感動する場所ではない。	
	旧福江市	30歳代	女	五島の素晴らしい自然を壊すことなく、現在残る古い建造物などを大切にしながら次世代に残していきたいと思っている。	
	旧福江市	30歳代	女	自然景観、史跡、まちなみ景観はどう頑張っても中途半端なもので終わるような気がする。観光客誘致にもつながるようなテーマを決めてその下で自然景観、史跡、まちなみ景観を進めるべきだと思う。	
	旧岐宿町	20歳代	女	五島市民が住みやすいまちづくりも大切だが、今は島外の人を呼び込めるまちづくりが必要。Iターン、Uターンしたい、五島だから出来る体験、美味しいもの、理想の生活、居住環境、休暇は五島で遊んで癒されたい、と思われるまちづくり。せっかく訪れても海だけで、楽しめる場所がない。商店街は閉じて買物が出来ない。路上駐車が多すぎる。そんな五島はNG。	
	旧福江市	20歳代	男	石田城の五島氏庭園がもっと綺麗になって欲しい。石田城の壕の水が透明になって欲しい。	
	旧福江市	40歳代	男	火の岳から眺める景色が非常に良いので展望台があれば、と思う。	
	旧玉之浦町	60歳代	男	国道、県道の植木等の手入れをし、花をたくさん植え、マイカーで通る人の目を惹きつける。花いっぱいにして、観光で訪れた人々に五島は美しいと言われるように雑草、犬猫の糞、住民生活、観光される方は迷惑していると思う。少しでも改善していきたいものだ。	
	旧福江市	40歳代	女	地元なので今まであまり景観について考えたことはなかった。転勤で五島に来た人から「五島はまちなみが綺麗ですね」と言われ嬉しくなった。	
	旧福江市	40歳代	女	五島には子供達が遊べる場所がないため島を出るしかなく、大きな本屋、映画館が必要だと思う。買物も不便。	
	久賀島	30歳代	女	武家屋敷通りの住宅に基準を設ける。高層ビル地区としての範囲設定をする。	
	旧玉之浦町	40歳代	女	道路途中に展望所のような休憩所が少ない。	
	旧福江市	30歳代	男	黄島のまちなみは大変美しいと思う。もっと他県・他市へアピールして良いのでは？	
	商工業の振興（新産業の育成）	旧福江市 旧富江町	30～60歳代	男女	商店街の空店舗の多さが目につく。錆びついたシャッターが下りて見苦しいので、まずそこから改善するのが良いと思う。商店街の活性化。
旧福江市 旧富江町		20歳代 30歳代 50歳代 70歳以上	男女	アーケードの活性化が美しいまちづくりの一番への近道。市で手を入れる時期にきている。空店舗を有効活用できないか。下りたシャッターに絵を描き明るくして目立たせ、花をたくさん植える、買物のレシートを見せれば駐車場が無料になる、閉店した店のスペースを利用したイベントなど（駐車スペースや市民の憩いの場など）	5
旧福江市 旧岐宿町		30,70歳以上	男	福江市内での就職率を高める。仕事出来る職場を増やして欲しい。	2
旧福江市		20歳代	女	公園等の充実。休日に市民が集まり遊べる場所や、無料の駐車場が少ない。	
旧玉之浦町		20歳代	男	美しい五島のまちづくりも大切だが、人口(特に若者)減少をくい止めて欲しい。	
旧福江市		40歳代	男	美しいまちづくりより、まず若い人が五島に残るように考えるのが先決で、その後で良い。特に福江島は若い人たちのことを考えていない。そろそろ考えるべき。	
旧岐宿町		50歳代	女	美しさより経済発展を望む。	
旧福江市		50歳代	男	港周辺、文化会館前、三尾野、空港線は良いが、商店街の賑わいが少ないため観光客がどう思うか、地元も含め対策を。(なぜ商店街に来ず大型店に行くのか)	
旧福江市		60歳代	男	商店街の店舗が早く閉店するため、食事を取る場所が無く、歩き回った。都会から戻って来て、これでは寂しいと感じた。	

項目	居住区	年齢	性別	自由意見	件数
商工業の振興（新産業の育成）	旧福江市	60歳代	女	福江中心街に活気がないのが一番寂しい。中心街に大型商店が出来れば再び活気がよみがえるのでは、と思う。1箇所で購入が出来るのが消費者のニーズだと思う。	
	旧福江市	50歳代	女	経済が発展し、五島が潤えば市民生活も豊かになり、心に余裕が出来るため、自然と作られていく。	
市民と行政の連携による新しい市の創造					
市民参画	旧福江市	60歳代	男	市民1人1人が景観について関心を持つこと。	
	旧玉之浦町	60歳代	男	道路や海岸などの清掃について、市民意識を高めて欲しい。全てを公費に頼らず、地域のボランティア活動を推進して頂きたい。例:ゴミ拾い、草刈り等	
	奈留島	50歳代	男	公共施設(漁港内の野積場等)の清掃と片づけ	
	旧福江市	50歳代	男	景観づくりに対する共通認識を持つことが大切であるとする。そのために、市民1人1人が身の回りの景観に関心を持ち、地域を美しくする(ゴミを捨てない)不断の行動が重要。	
	旧富江町	40歳代	男	せめて幹線道路沿いくらいは年2回ではなく、2月に1度のペースで草払いをして良いのでは。(さんさんキャンプ村、万葉公園などは景観を損なうほどの荒れよう)市民を集め、定期的にボランティア活動をすればよいのでは。	
成果志向型行政の推進	旧三井楽町	50歳代	女	癒しの地域だと思うので、ホッとするようなまちづくりを。	
	旧福江市	20歳代	女	自然を守ることは大切ですが、若い人にも「住みたい」と思われる活気あるまちづくりを行って欲しい。	
	旧福江市	50歳代	男	県管轄だろうが、ジープでただ走っているだけのパトロールは必要だろうか。パトロールで汚い場所や危ない場所を見つけ改善しているのか。一日車に座っているのは大変な仕事だと言うのを聞いたことがあるが、本当に大変な仕事だろうか。格好良い車、服装、少しも汚れていない。	
	旧三井楽町	60歳代	男	役所の統一化。今回は建設課が窓口となっているが、管理課、商工観光課、生活環境課、文化推進室などと窓口を一本化し、景観と美しいまちづくりを。観光客に受け入れられる景観づくり。もう一度見たいと思わせる自然景観の継承。	
	旧福江市	30歳代	男	アンケートに経費を使うなら、議会・職員が丸となり何事にも取り組む市政が必要。一般常識に基づく行動が必要。	
	旧福江市	50歳代	女	美しいまちづくりは大いに賛成するが、生活水準が低いのはなぜかと思う。この点を改善しない限り、美しいまちづくりも無理ではないだろうか。	
	旧福江市	20歳代	男	従来の古い概念を捨てる必要がある。これからはボーダレス、国境の無い時代。いつまでも長崎、福岡、東京ばかり見つめていても発展はない。福江の西側にある韓国済州島と姉妹都市となり、発展の可能性を模索していくべき。「ルック・ザ・ウエスト」の精神で、五島市役所ではなく、五島株式会社の精神で。	
	旧福江市	70歳以上	女	もう少し潤いのある町にして欲しい。	
	旧福江市	20歳代	男	景観やまちづくりについてアンケートをとることは結構なことだが、他に優先的に取り組むべき課題があると思う。景観に限っては市政レベルで出来ることに限界があると思うため、当アンケートがどう、有効の活用されるのかと疑問に感じる。	
	旧富江町	50歳代	男	一部署の建設課だけにより、「景観面」だけで五島を考えること自体おかしい。総合的ビジョンの中で考えることが大事だと思う。	
	旧福江市	30歳代	男	よく市外の方から「あそこを整備したらもっと良いのに」との声を聞く。素晴らしい財産があっても内部では気づきにくい面もあるので外部からの意見もとり入れた方が良いと思う。	
	旧富江町	50歳代	男	福江地区が重要視されるのは理解するが、他地区にも同等の意識を持って事業に取り組んで欲しいと思っている。	
	旧福江市	20歳代	男	どうすれば五島が良くなるのか、日々考えているが全くその答えが見つからない。五島市民は皆そうだと思う。市民全員が共感できる目的を見つけ出すことがまちづくりの第一歩ではないだろうか。	
	旧岐宿町	20歳代	女	新たに何かを作るのではなく、今あるものや使用していないものを活用したまちづくり。緑化のため、新居を建てた人に椿の苗をプレゼントする、など。	
	奈留島	30歳代	女	今後は人口が減っていくのは目に見えているため、何かを作るのはもったいない。環境整備や緑化推進に力を入れて欲しい。	
	旧玉之浦町	50歳代	男	五島市全体の整理整頓をし、普段着の五島市でよいと思う。	
	旧三井楽町	60歳代	男	都会から帰ってホッとするとまちづくり	
行計財政的運営	旧福江市	60歳代	男	財政がきつくなれば当アンケートにあるようなことも必要。まず財政の立て直しを。	
	旧福江市	30歳代	男	必要性を感じない道路整備はいらぬと思う。空港へ続く道路の桜並木を拡張のため切るなど、理解できない工事が多い。	

項目	居住区	年齢	性別	自由意見	件数
計画的な行財政運営	旧福江市	70歳以上	女	無人住宅、空き倉庫等の撤去が必要ではないか。(放置しているのは危険)	
	旧岐宿町	30歳代	女	新しく何かを作る必要はないと思う。	
	旧富江町	60歳代	女	市長や市議員の方々は、親の立場となって、子供である市民が可愛いのなら自分の生活ばかりでなく、市のために勉強して生きたお金を使い、五島を守って下さい。	
	旧福江市	40歳代	女	市民の血税で建物や道路、公園等に人工的に手を加え、作ったり壊したりを繰り返すより、今ある事前を保持して若い世代に残していくことが大切。	
	旧福江市	50歳代	女	財政が苦しいのであまり予算をかけずに出来ることを工夫して行って欲しい。	
その他	旧福江市	30歳代	女	福江の町には若者が働ける場所が少ないため、市外へ出て行かなければならず、人口が減っている。	
	旧福江市	60歳代	男	五島の景観まちづくりは大変良い計画だと思う。この計画に基づいて、現在失業者の雇用促進にも力を注いで欲しい。光ファイバーでは生活できない。	
	旧福江市	40歳代	女	五島は良い島でも悪い島でもなく、活性化が必要な島だと最近感じている。もっと元気な市になって欲しい。でなければ合併した意味がない。	
	旧福江市	50歳代	女	アーケードの歩道で商品を陳列したり、梱包を解くのは止めて欲しい。歩く時危険で、車道に回った事もある。タバコのポイ捨ても何度か目にし(店のオーナー、従業員が捨てていた)、嫌な気分になった。	
	旧福江市	50歳代	女	電線(電気・ケーブル・電話)が多すぎる。地下埋設できないか。	
	旧岐宿町	50歳代	男性	人口が減ると廃屋が増えてくると思う。	
	旧福江市	50歳代	男	電柱は邪魔。電線の地中化を。	
	旧三井楽町	30歳代	男	1人1人の環境に対する意識が低いように感じる。ゴミやタバコの吸い殻がたくさん落ちているのを見ると、素晴らしい自然の五島だけに悲しさが倍増する。皆の意識を変えられれば良いのだが。	
	旧福江市	50歳代	女	犬の糞を片づけない飼い主が多い。非常識な人が多いのではないか。皆の意識向上を図ることが先決だと思う。	
	旧富江町	40歳代	男	空缶のポイ捨て、犬の糞の処理など、1人1人が気をつけて貰いたい。	
	旧福江市	60歳代	女	街路樹近くに犬の糞が放置され、足下に気をつけて歩いている。	
	奈留島	40歳代	男	五島市の市歌は福江中心の歌で全くなじめない。合併であの歌を歌わされ、ますます従属地になった感が強くなった。(城など無い)	
	旧福江市	30歳代	男	最近、山岳部の開発が進んでいるが本当に必要なのかと疑問に思う。	
	旧福江市	20歳代	女	意識(意欲)の高い人と低い人との差が激しすぎる。	
	旧福江市	40歳代	女	自分自身は素朴な建物が好き。	
旧福江市	50歳代	女	駐車の仕事等考えさせられる。信号があっても平気で無視して横断する、意味がない。		

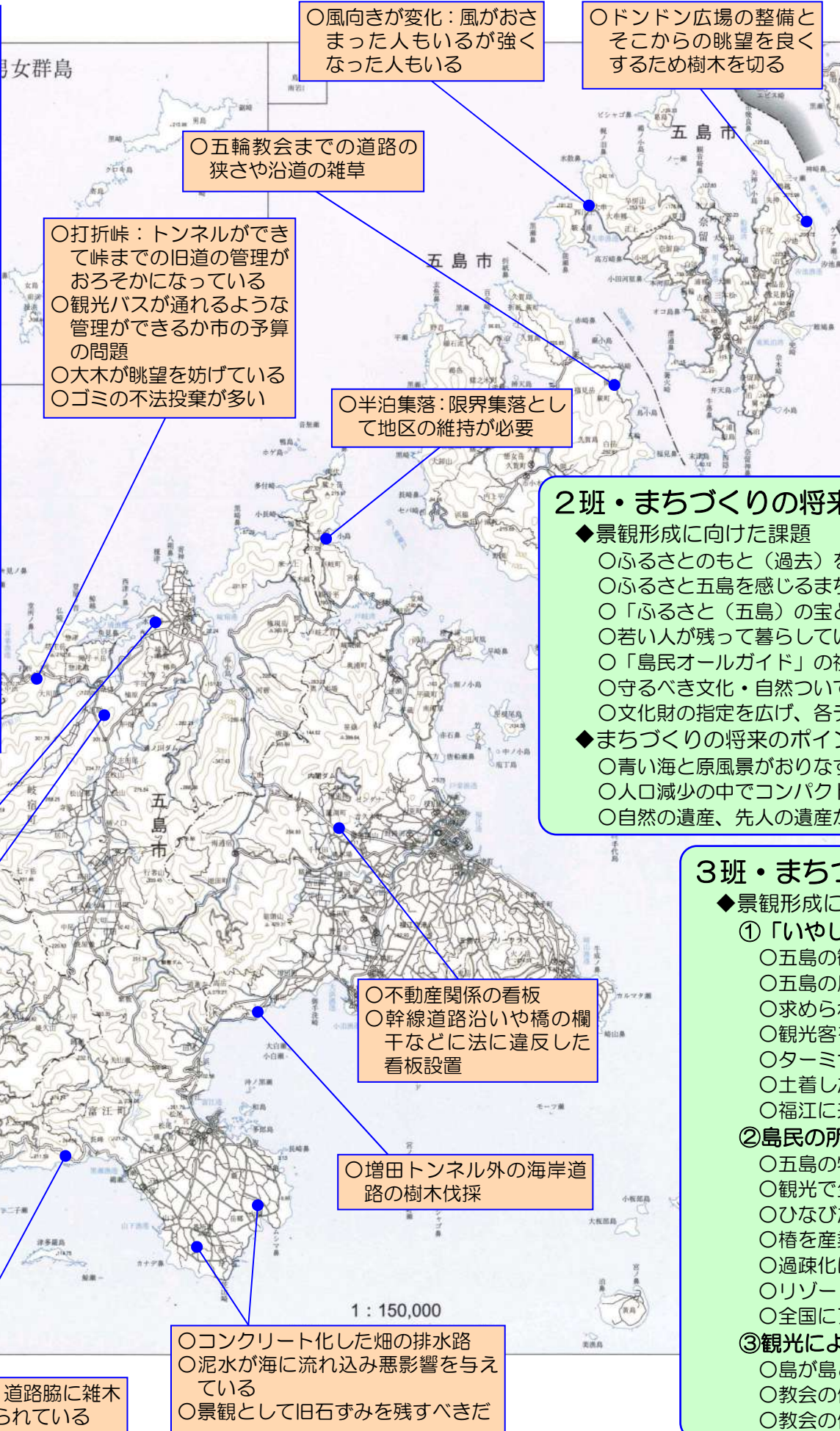
2. 五島市景観計画策定委員会の成果と議事録

1. 第1回策定委員会ワークショップ成果（平成20年11月9日開催）



2. 第2回策定委員会ワークショップ成果（平成20年11月30日開催）

- ◆五島市全体に対する課題等**
- きれいな風景を見る手段がない
 - 風景に誇りを持つ島民の方々のボランティアを募ってもいいのではない
 - 今ある道路の整備が大切である
 - 幹線道路は通れるが、脇道に入ると通れない道が多い（治道の草刈が必要）
 - 常に見ている風景の良し悪しはわからない
 - 今でも十分風景はきれいである
 - 観光客が大勢来る前に草刈などが必要である
 - 案内板・説明板の設置
 - 国立公園指定地域、環境保全地域、天然記念物、3大地形の全てを守るべき地
 - 海岸道路は樹木が伸びて展望がきかない
 - 公衆トイレや景観に配慮した駐車場の不足
 - 清浄活動はボランティアでも対応できるが、社会基盤整備は対応できない
 - お金を落とすことが観光の軸になってもいいのか
 - 花とか自然は観光資源には難しい
 - 交通が不便で観光客が来ない
 - 注目されても交通費が高い
 - 耕作放棄地が多い
 - 天気が悪いと帰れない
 - 島外から島へ来る便が良くない
 - 草刈も表面だけで後すぐ生えてくる
 - 高齢化して草を刈る人がいない
 - 各地区の特色が出た景観づくり
 - 地区住民の景観形成活動
 - 景観を守る前に住民が景観を壊している（意識の問題）
 - 自然素材の看板など手づくり感が必要
 - 何でも家の周辺で焼いてしまう



- 1班・まちづくりの将来像：『ほっとす（な）る島』**
- ◆景観形成に向けた課題**
- 耕作放棄地
 - 埋立地の整備と活用（水仙の里、アジサイの植付け）
 - 海岸漂着ゴミの定期的な清掃
 - 風力発電：将来的にシンボルとなりうるようなものになればいい、現在ある史跡などとはエリアを分けるべき
 - プライバシー
 - ゴミ問題：道路脇の空き缶の回収
 - 地域の方々が五島の良さをあまり知らない（気付いていない）
 - 景観維持の受入をする人々が地域にいない
- ◆まちづくりの将来のポイント**
- 観光で食べていける人といけない人がいる事を忘れてはいけない
 - 今を考えるか、先を考えるか
 - 規制は地域の方々が生活しやすいものにすべきだ
 - 風景は変わってしまうので、それを捉える人により捉え方は変わる
 - 立地面、景観、利用効率について考慮することが必要
 - 景観と人が合わさり魅力が倍増する
 - なれていないので規制されることへの不安がある

- 2班・まちづくりの将来像：『やすらぎの島・いやしの島に愛と誇りを！！』**
- ◆景観形成に向けた課題**
- ふるさとのもと（過去）を知り、いま（現在）を確かめ、さき（未来）を思うこととふるさとを起す道なり
 - ふるさと五島を感じるまちづくり
 - 「ふるさと（五島）の宝と課題をみんなのものに」をより早く実現させる
 - 若い人が残って暮らしていける島を
 - 「島民オールガイド」の視点に立って、市の広報と現地探訪会の実施
 - 守るべき文化・自然について総合的学習（小・中学校）、公民館活動で伝えていく（地区ごとに全市的取り組みを）
 - 文化財の指定を広げ、各テーマ別（教会、寺、椿、アコウ等）誇るべき十選・百選（ランク）を決める
- ◆まちづくりの将来のポイント**
- 青い海と原風景がおりなすあいしゅうの島
 - 人口減少の中でコンパクトな住みやすいまちづくり
 - 自然の遺産、先人の遺産が誇れるまちづくり

- 3班・まちづくりの将来像：『島が島として守るべきものを守っていく』**
- ◆景観形成に向けた方針**
- ①「いやし」と「もてなし」を原点に、五島の特性を生かす**
 - 五島の観光は「いやし」と「もてなし」が原点
 - 五島の風土・気候に合ったものを残していく
 - 求められているのは「自然のもの（五島の風土）」
 - 観光客を呼ぼうとして作られたものは感動させられない
 - ターミナルについてどうしたら良いかなど「おもてなし」
 - 土着した昔の行事は都会の人にも人気がある
 - 福江に来て意外と都会だといわれる
 - ②島民の所得向上につながる**
 - 五島の特性を生かし島民の所得向上につながる観光産業を目指す
 - 観光で生きていく必要がある
 - ひなびた景観が観光資源になる
 - 椿を産業にする
 - 過疎化は止まらない
 - リゾートにしなくていい（都会のまねをしなくて、田舎を田舎として認める）
 - 全国にアピールできるものはない
 - ③観光によって迷惑を被る人がいることも考える**
 - 島が島として守るべきもの
 - 教会の信徒さんたちの気持ちも組んだもの
 - 教会の信徒さんたちは「迷惑」を被るかもしれない

3. 第3回策定委員会議事録（平成21年2月1日開催）及び意見と対応

○開会あいさつ

○委員会資料・景観特性と課題の説明

○景観特性と課題について質疑

- ・委員：景観計画において、心と心をどうつなぐかが大切。
：堂崎教会などの資源、点と点をどうやって結ぶかが問題である。
：五島には大資本が入っていない。
：集落地区と福江とは違うものである。
- ・事務局：五島のイメージは一つではない。
：島に来る観光客等がオプションを選べるような観光メニューを整備する必要がある。
：観光をどうするかは、施策で少し触れる事とする。
- ・委員：富江地域に住んでいるので、教会について関心はない。
- ・委員：耕作放棄地に若い人が就農しているが、市や県の対応が遅く、長い間待たされ、就農意欲が薄れる。
- ・事務局：景観農業振興地域整備計画という法律ができたので、これを活用することができるが、景観重要農地として指定される必要がある。
- ・委員：久賀島の道路が狭く離合できない箇所があり、道路を詳しく知らない観光客の事故が多い。
：特に蕨から五輪までが危険である。
- ・事務局：景観は、道路等を作るときにどういう風なものにしたら周りとの馴染んだものができるかを考え、創ることができる。
：試案だが、蕨まで車で、五輪までは徒歩でといった観光者の集落への入場制限とを絡めたことも考えられる。
：車の離合場所は、生活している人のためには根本的なことなので、つくる必要がある。
- ・委員：風力発電を協議する場はあるのか。
- ・事務局：景観協議会を作ってその場で協議する。
- ・委員：景観を壊したのは公共事業など行政ではないのか。法律と相反してはいないだろうか。
- ・委員：お寺が入っていない。
- ・事務局：お寺や福江の城下町などの歴史的な資源と川を現在修正中である。
：道路について今までのものはそのまま、次にこれから作るものについては、海岸線の道路などの法面を少なくすることを考えていきましょう、ということです。

○事務局：委員会資料・基本理念以降の説明

- ・委員：第4回の委員会はいつ頃か。
- ・事務局：2月22日10時からを予定している。
- ・委員：景観をただ見せる観光は、限界がある。
：人と人との交流があつて、つなぎのものがあつて、景観資源を活用するものだと考える。
- ・事務局：体験型の観光や農産物のブランド化などの付加価値、入島税（環境税）などの導入が必要である。観光でものを買うということには限界がある。

- ・委員：荒川温泉では入湯税をとっている。
- ・委員：観光ばかりの話で、景観の策定委員会とはちょっと違うのでは。
- ・委員：景観計画区域の設定の理由を説明して欲しい。
：嵯峨の島や火山地形、入江などの海岸線が入っていない。
：島内外からアンケートを広く取る必要がある。
- ・委員：重点地区の設定は重要なことだ。海岸全てが重点地区になるのではないだろうか。
- ・委員：久賀島が重点地区になっているが、生活に支障があるのでは。
- ・事務局：オレンジで囲ったところは、景観上今のままでは課題があるところで、より積極的な規制がかかる場所である。ここでは景観を守るルールを作る。
- ・事務局：今回の景観計画は世界遺産の一番基礎資料になるものである。

○閉会あいさつ

○以下に第3回策定委員会の意見について、第4回委員会資料へ反映した内容を示します。

第3回策定委員会の意見	対応（資料への反映）
景観計画と世界遺産登録との関連は。	p. 1 ・景観計画は、世界遺産登録に向けた要件としても必要であるが、世界遺産のためだけに景観計画を策定するのではなく、五島市としては市全体の景観形成に寄与する計画づくりを目指しており、そのことをp. 1の冒頭に記載した。
久賀島の道路が狭く離合できない箇所があり、道路を詳しく知らない観光客の事故が多い。特に蕨から五輪までが危険である。	p. 2 p. 4 ・車の離合場所は住民のために必要であるが、観光客に対してはそもそも進入を制限する等の観光コントロールも含めた総合的な検討が必要である。地域住民に対する迷惑が最小限となることを基本的な目標として地域住民の方々と対策を協議していきたい。 ・p. 2の「方針5」やp. 4の②に観光客の受け入れ体制の構築を位置づけた。
五島市の観光において、集落地区と福江地区とは観光の質が違うものである。	p. 2 p. 4 ・観光が地域住民の生活や所得の向上につながるということが重要であり、p. 2「方針5」にそのことを記載した。 ・p. 4①②にツーリズム観光や農産物のブランド化を位置づけた。
嵯峨の島や火山地形、入江などの海岸線が入っていない。景観計画区域の設定の理由を説明して欲しい。海岸全てが重点地区になるのではないだろうか。	p. 3 ・p. 3④に「海岸景観の保全」の項目を追記した。 ・嵯峨の島については、すでに国立公園法の特別保護地区に指定されており、景観保全を目的とした規制が行われている。
風力発電を協議する場はあるのか。	p. 3 p. 7 ・p. 3①およびp. 7「建築行為、開発行為に関する届出催告制度」に大型開発に関する手続きについて記載した。
景観をただ見せる観光は、限界がある。人と人との交流があつて、つなぎのものがあつて、景観資源を活用するものだと考える。	p. 4 ・p. 4①で体験型の観光や農産物の付加価値について記載するとともに、②でツーリズム観光等の施策の推進を位置づけた。
耕作放棄地に若い人が就農しているが、対応が遅く長い間待たされ、就農意欲が薄れる。	p. 4 ・p. 4①②を位置づけ、農業振興やIJUターン者への支援を行うことを記載した。
五島市の景観特性に神社仏閣が入っていない。	p. 5 ・明星院や福江城址、武家屋敷通り等についても「景観重要地区」として位置づけた。 ・「五島市の景観特性と課題」(資料2)についても、「I-4. 歴史的な景観」を追加した。

4. 第4回策定委員会議事録（平成21年2月22日開催）

○開会あいさつ

○前回委員会の意見についての説明

○資料説明（景観特性と課題、景観形成方針（案））

○質疑・応答

- ・委員：県が取り組んでいるまちづくり景観資源の選定には、武家屋敷通りや水ノ浦教会の石垣、段畑などが入っているが、これらを取り上げた方が良い。
：表彰制度について具体案があれば教えて欲しい。
：個人の活動はどうなるのか。
：景観の形成は、市民一人ひとりの問題が重要であり、公共施設（ガードレールなど）に私物を恒常的に置いたり、期限切れのポスターがそのままであったり、良くない。
：個人の家の周りの清掃が年々弱くなったので、具体的に案に入れたほうが良い。
- ・事務局：景観資源について、今後、景観重要構造物に指定すべきものは、所有者と協議をして指定していく。
：表彰制度は、景観に関して活動するNPO団体や市民団体を対象に考えている。また、個人については、自宅周りの植栽など景観に配慮した庭づくりなどを検討するが、自宅周りの個人の清掃活動について、はっきりと計画にうたうということとはできない。
：ガードレールに稲を干すことなどは本来（公共施設の私有化）では禁止すべきであると考えます。
：ポスターなど屋外広告物について、現在県の条例で都市計画区域内のみ規制しているが、今後、全市的に拡大し、市独自の条例で規制することとなる。
：「方針6」を追加して、市民一人ひとりの景観に対する意識の向上を明記してはどうか。
- ・委員：川に沿ったガードレールが廃棄物等により汚されている。川の看板が泣いている。
：環境美化について市民に根付いて欲しいので、計画の基本的なことは広報に載せるなどの配慮を進めて欲しい。
- ・委員：審議会と協議会の違いや強制力について説明して欲しい。
：旧五輪教会の方々は掃除などご苦労をされている。日常的な活動に対しても支援していただきたい。小さな補修などに対して迅速な対応が必要である。
- ・事務局：審議会は届出内容を協議する場で、市独自では判断できない内容を協議する。協議会は、事業を実施する場合に関係者が協議する場である。協議結果について強制力はない。
- ・委員：委員会資料の配付が遅い。市民に是非説明会を開催して欲しい。その後でもう一度委員会で市民の意見を反映したものを検討したい。
- ・事務局：この委員会は、市民の代表の方に集まっていただき、計画素案をつくりあげるのである。市民に対しては、計画素案をパブリックコメントとして市のHPに掲載し、意見を頂き、回答をHPに掲載する予定である。
：景観計画素案の策定責任をこの委員会が取るのかどうかによって、今後の委員会の流れが決まる。

- ・委員：景観計画区域など本質的なところがまだ審議されていない。また、今後の議会との関連や予定は。
- ・事務局：五島市全域では、3,000㎡を超える開発については届出が必要とするなど、大型開発については事業者と協議することなどを現在検討している。
- ・委員：環境アセスメントとの関係はどうなっているのか。もっと厳しいと思うが。
- ・事務局：都市計画区域内の開発許可は3,000㎡以上で、区域外では10,000㎡となっている。結果として都市計画区域外では、3,000㎡以上10,000㎡以下の開発についても景観に配慮した開発を協議することとなる。
- ・委員：景観整備機構とはどういうものか。
- ・事務局：景観整備機構は法律の言葉で、市が認定し、五島の場合は農地や教会の維持管理の手助けを行う組織である。例えば、ツーリズムの企画・運営などのマネジメント等を行う。
- ・委員：開発行為にある景観審議会のメンバーは決まっているのか。
：景観重要地区を区分するラインは決まっているのか。
：景観協議会はその都度設置するのか。また、五島市景観アドバイザーはどのような人がするのか。
- ・事務局：景観審議会のメンバーはまだ決まっていない。景観重要地区の区分については、そこに住んでいる住民と協議して決めるので、まだ先のことである。景観協議会は状況によってその都度開催するものである。五島市景観アドバイザーも現時点では決まっていない。
- ・委員：現在は何も決まっていないようだが。
- ・事務局：景観計画素案は、計画の基本理念はどうか、どの区域にどのような事をするのか、課題があり景観の形成が必要なところではどのようにしたら良いかなど、景観づくりのマスタープランのようなもので、景観に対する大きな枠組みを決めるものである。ステップの説明にあるように、当面は五島市全域の話を進めていく。
- ・委員：今後市民への説明会に使われる資料は今回の資料3なのか。少し市民には難しいのでは。
：福江地区の説明会は1回では無理ではないか。地区を分散した方が良いのでは。
：所属する会や団体で景観の話をしたいが、了解してもらえるか。
- ・事務局：地区の説明会ではわかりやすくパワーポイントで説明する。
：説明会の地区割については、福江地区については奥浦地区など、必要に応じて町内会レベルの開催も検討している。
：今回の委員会資料はあくまで案であるが、広く市民に景観について認識してもらう意味では、いろんな会や団体で話して欲しい。
- ・委員：入島税については、いろんなことで問題があると思う。景観重要地区の景観計画についてはきめ細かな説明が必要である。
：今回の計画案は、細かなことまで盛り込んでいるし、基本理念どおりでよいと思う。
：日程的には市の広報に間に合うのか。説明会に市民の多くが参加するように働きかけるのも委員の任務であり、景観に関する市民の意識を広げるのも役割だと認識している。

- ・事務局：ありがとうございます。よろしくお願いいたします。
- ・委員：久賀島に関しては、入島税までとはいかなくても、活動している人たちに何らかの支援が必要だと思う。
：旧五輪教会堂のトイレは簡易水洗であり、これ以上観光客が増えたらくみ取りもできないので、どうしようもなくなる。
- ・事務局：議会の議決はまだであるが、21年度予算で浄化槽の設置を計上している。
- ・委員：今後の流れについてHPで知らせる必要がある。
- ・事務局：まず計画素案のパブリックコメントを行い、市民の意見を頂く。景観審議会の名簿や行為の制限の届出についてのお知らせもHPで行う予定である。
：景観計画の基本理念と方針に方針6として市民への広報について入れるかどうか。
- ・委員：地域や子供たちへの環境教育として入れると良い。
：子供のときからのふるさと教育も重要である。
- ・事務局：市民の目に付くものが良いものになったと実感できるリーディングプロジェクトを提案することも必要であると思う。
- ・委員：説明会は市のみで行うのか。事務局も出席して他の事例などを説明するとわかりやすいのでは。また、実際の運用はいつ頃なのか。
- ・事務局：世界遺産との関連があるが、最低今年の6月の議会に提案して、五島市全域を景観計画区域とした本計画をスタートさせる予定である。従って景観審議会もこのときからスタートする。

○事務局：閉会あいさつ